

視察・調査活動 実施計画書 政務活動費 《事前》審査書		整理番号	0402001-1			
		会派名	富山市議会自由民主党			
		議員名	織田伸一			
<input checked="" type="checkbox"/>	調査研究費	会派承認欄				
<input checked="" type="checkbox"/>	研修費	起案日	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input checked="" type="checkbox"/>	広報広聴費	R4.4.18				
<input checked="" type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	承認日				
<input checked="" type="checkbox"/>	会議費	R4.4.20				
<input checked="" type="checkbox"/>	資料作成費	特記事項				
<input checked="" type="checkbox"/>	資料購入費	高田重信 0416001 横野 昭 0413001 豊岡達郎 0405002				
<input checked="" type="checkbox"/>	人件費	織田伸一 0402001				
<input checked="" type="checkbox"/>	事務費					
項目	内容				留意点	
1	実施者	織田伸一、豊岡達郎、横野昭、高田重信 (以上4名)				
2	実施日程	令和4年4月25日(月)～26日(火) 1泊2日				
3	行程	富山駅=大宮駅=福島駅=福島ロボットテストフィールド(13:10～14:00) =水素エネルギー研究フィールド(14:30～15:30)=原子力災害伝承館(15:45～16:45) =ホテル ホテル=水産海洋研究センター(9:30～11:00)=郡山駅=大宮駅=富山駅				政務活動のための合理的な経路か、政務活動以外の行程が含まれていないか、宿泊が必要か。
4	視察1	視察・調査先	南相馬市			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先面談予定者	福島ロボットテストフィールド(南相馬市原町区萱浜字新赤沼83 0244-25-2473) 担当 未定			
		視察・調査の目的、内容	【内容】ロボットの最先端技術等を学ぶ 【目的】社会にとって必要なロボット開発の現状と展望を学び反映させていく			
	視察2	視察・調査先	浪江町			
		視察・調査先面談予定者	水素エネルギー研究フィールド(浪江町大字棚塩) 担当 未定			
		視察・調査の目的、内容	【内容】水素エネルギー導入拡大を見据えたシステム等を学ぶ 【目的】未来のエネルギーとしての水素の活用・運用システム等について学び反映させていく			
	視察3	視察・調査先	双葉郡双葉町			
		視察・調査先面談予定者	原子力災害伝承館(双葉郡双葉町大字中野字高田39 0240-23-4402) 担当 未定			
		視察・調査の目的、内容	【内容】復興への途を歩んできた福島の現状を学ぶ 【目的】防災・減災の教訓を学び、災害対応について反映させていく			
	視察4	視察・調査先	いわき市			
		視察・調査先面談予定者	水産海洋研究センター(いわき市小名浜下神白字松下13-2 0246-54-3151) 担当 未定			
		視察・調査の目的、内容	【内容】原子力発電所事故により被害を受けた漁業の復興等について学ぶ 【目的】災害の発生により水産物資源の管理や加工処理技術について学び反映させていく			
5	実施経費及び政務活動費の支出予定額 (振込手数料含まない)	交通費	37,430円			対象費用及び単価見積りが適切か、政務活動費充当方法は適切か、按分率適用の分母は適切か。(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
		日当	3,000円/日×2日			
		宿泊費	8,300円			
		その他				
		合計額	51,730円			
		按分率(充当率)	100% ・ 50%			
支出額(合計額×按分率)	51,730円					
6	取引規定	■抵触なし			取引制限の確認	

0402001

福島

富山市議会自由民主党 視察日程表

日程：令和4年4月25日（月）～ 26日（火）

4/25 （月）	<p>JR JR</p> <p>かがやき502号 やまびこ183号</p> <p>富山駅 大宮駅 福島駅</p> <p>7:20 9:07 9:21 10:42</p> <p>発 着 発 着</p>					<p>レンタカー レンタカー レンタカー</p> <p>福島ロボットテストフィールド 福島水素エネルギー研究フィールド</p> <p>13:10 ~ 14:00 14:30 ~ 15:30</p> <p>視察 視察</p>				
	<p>レンタカー</p> <p>東日本大震災・原子力災害伝承館 いわき市宿泊ホテル</p> <p>15:45 ~ 16:45</p> <p>視察</p>					<p>【視察事項】</p> <p>福島イノベーションコースト構想の取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> - 福島ロボットテストフィールド ①福島イノベーションコースト構想について ②基本理念・事業内容について ③運営形態並びに経費（予算額）について ④これまでの実績（成果）並びに今後の事業展開について <p>・福島水素エネルギー研究フィールド</p> <ul style="list-style-type: none"> ①基本理念・事業内容について ②運営形態並びに経費（予算額）について ③これまでの実績（成果）並びに今後の事業展開について <p>・東日本大震災・原子力災害伝承館</p> <ul style="list-style-type: none"> ①基本理念・事業内容について ②運営形態並びに経費（予算額）について ③これまでの実績（成果）並びに今後の事業展開について 				
4/26 （火）	<p>レンタカー レンタカー JR JR</p> <p>宿泊ホテル 水産海洋研究センター 郡山駅 大宮駅 富山駅</p> <p>9:30 ~ 11:00 13:34 14:31 14:49 16:56</p> <p>視察 発 着 発 着</p>					<p>つばさ184号 はくたか567号</p>				
					<p>【視察事項】</p> <p>福島イノベーションコースト構想の取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> - 水産海洋研究センター ①基本理念・事業内容について ②運営形態並びに経費（予算額）について ③これまでの実績（成果）並びに今後の事業展開について 					

視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票		整理番号	0402001-2			
		会派名	富山市議会自由民主党			
		議員名	織田伸一			
<input checked="" type="checkbox"/>	調査研究費	起案日	会派承認欄			
<input checked="" type="checkbox"/>	研修費	R4.5.9	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input checked="" type="checkbox"/>	広報広聴費	承認日				
<input checked="" type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	R4.5.10				
<input checked="" type="checkbox"/>	会議費	支払件数	1	支払日(口座振込完了日)	R4.5.10	
<input checked="" type="checkbox"/>	資料作成費	起案日	支払完了報告			
<input checked="" type="checkbox"/>	資料購入費	R4.5.10	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input checked="" type="checkbox"/>	人件費	承認日				
<input checked="" type="checkbox"/>	事務費	R4.5.10				
特記事項						
高田重信 0416001 横野 昭 0413001 豊岡達郎 0405002 織田伸一 0402001						
項目	内容				留意点	
1	実施者	織田伸一、豊岡達郎、横野昭、高田重信 (以上4名)				
2	実施日程	令和4年4月25日(月)~26日(火) 1泊2日				
3	行程	富山駅=大宮駅=福島駅=福島ロボットテストフィールド(13:10~14:00) =水素エネルギー研究フィールド(14:30~15:30)=原子力災害伝承館 (15:45~16:45) =ホテル=水産海洋研究センター(7:30-11:00)=石山駅=大宮駅=富山駅				政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要
4	視察1	視察・調査先	南相馬市			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	福島ロボットテストフィールド(南相馬市原町区萱浜字新赤沼83 0244-25-2472) 担当 [REDACTED]			
	視察・調査の目的、内容	【内容】ロボットの最先端技術等を学ぶ 【目的】社会にとって必要なロボット開発の現状と展望を学び反映させていく				
	視察2	視察・調査先	浪江町			
視察2	視察・調査先 面談予定者	水素エネルギー研究フィールド(浪江町大字棚塩) 担当 赤井春菜、二本木俊介				
	視察・調査の目的、内容	【内容】水素エネルギー導入拡大を見据えたシステム等を学ぶ 【目的】未来のエネルギーとしての水素の活用・運用システム等について学び反映させていく				
4	視察3	視察・調査先	双葉郡双葉町			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	原子力災害伝承館(双葉郡双葉町大字中野字高田39 0240-23-4402) 担当 [REDACTED]			
	視察・調査の目的、内容	【内容】復興への途を歩んできた福島の実状を学ぶ 【目的】防災・減災の教訓を学び、災害対応について反映させていく				
視察4	視察・調査先	いわき市				
	視察・調査先 面談予定者	水産海洋研究センター(いわき市小名浜下神白字松下13-2 0246-54-3151) 担当 水野拓治				
視察4	視察・調査の目的、内容	【内容】原子力発電所事故により被害を受けた漁業の復興等について学ぶ 【目的】災害の発生により水産物資源の管理や加工処理技術について学び反映させていく				

項目	内容	留意点
<p>5 視察・調査活動の内容</p>	<p>視察1 「福島イノベーション・コースト構想」は、東日本大震災及び原子力災害によって失われた浜通り地域等の産業を回復するため、当該地域の新たな産業基盤の構築を目指す国家プロジェクトであり、ロボット、エネルギー、廃炉、農林水産等の分野におけるプロジェクトの具体化を進めるとともに、産業集積や人材育成、交流人口の拡大等に取り組んでいる。福島ロボットテストフィールドは、この福島イノベーション・コースト構想に基づき、南相馬市復興工業団地内の50万m²の広大な敷地に整備された陸海空のフィールドロボットの一大開発実証拠点である。「無人機航空エリア」では、国内最大級となる飛行空域、滑走路を整備し、不時着、落下など多様な試験を実施できる環境を整え実用化を推進している。緩衝ネット付飛行場では、航空法の適用外となるため夜間や物件落下など特殊な飛行実証が行える。「インフラ点検・災害対応エリア」では、トンネル、橋梁、プラント、市街地、道路などの構造物を配置し、老朽化したインフラの状況や災害現場の再現できる国内唯一の試験場である。</p> <p>視察2 プロジェクトでは、1万kW級の水素製造装置を備えた水素エネルギーシステムを構築し、再生可能エネルギーの導入拡大を見据えた電力系統の需給バランス調整のための水素活用事業モデルおよび水素販売事業モデルを確立させることで、新たな付加価値を有する大規模水素エネルギーシステムの開発・実用化を目指している。敷地内に1万6千枚設置されている太陽光パネルから得られた再生可能エネルギーをベースに、1日の水素製造量で、約150世帯(1か月分)の電力を供給、または560台のFCVに水素を充填できる。浪江町は、R2年にゼロカーボンシティを宣言し、町としてこの拠点で生産された水素を積極的に活用し、「つくる」「はこぶ」「つかう」の課題解決を目指し、町全体を水素実証フィールドとして活用する「なみえ水素タウン構想」を掲げ進めている。</p> <p>視察3 日本観測史上最大規模となった最大震度7(福島県内は震度6強)の巨大地震が東日本一帯を襲い大津波が沿岸部に押し寄せ、広域にわたる甚大な被害が生じた。東京電力福島第一原発事故に伴う放射能汚染により、福島県では今も数万人がふるさとを離れての生活を余儀なくされている。県内の犠牲者は4,000人を超え、このうち避難生活での体調変化や過労など2次的な原因で亡くなるいわゆる「震災関連死」は2,000人以上に上り、福島、岩手、宮城の被災3県で突出して多い数となっている。原子力災害伝承館は、未曾有の複合災害について福島で何が起き、どう向き合ってきたかを伝え、防災・減災に向けた教訓を国内外や未来へつなげている。</p> <p>視察4 水産海洋研究センターは、「福島イノベーション・コースト構想」において、農林水産分野の拠点施設に位置付けられており、福島県産水産物の安全性の確保や風評払拭等のための情報発信に加え、地域の水産資源の管理や、付加価値の向上のための加工処理技術の開発などの役割を担う施設として福島県が旧県水産試験場敷地内に総工費約16億6000万円をかけて整備されている。東日本大震災においては漁船、漁港に甚大な被害が発生し、さらに、福島第一原子力発電所事故により海にも放射性物質が放出され、魚介類も放射性物質を蓄積した。一方、①魚介類は放射性物質を排出する機能もつこと、②事故から10年以上が経過し事故を経験した個体はほとんど残っておらず、また、世代交代などにより、魚介類の放射性セシウム濃度は低下している。現在魚介類の放射性物質の検査体制は、県が行うモニタリングと漁連が行う自主検査により行われている。県の検査では、毎週約100検体を検査し、国が定める基準値100Bq/kgを安定的に下回っていることを確認している。また、漁連の自主検査では、その日出荷するすべての魚種において、国より厳しい50Bq/kgを基準値とし実施している。当初1000Bq/kg超えの検体もあったものの、現在は99%以上が不検出となっている。一方、これまでの安全安心への取組みにより、漁獲量は回復してきたが、それでも震災前の2割に留まっている。これを5割まで回復させることが現下の目標となっている。</p>	<p>留意点</p> <p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。</p> <p>政務活動のみの内容か。政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。</p> <p>政務活動費を支出できる内容か。(全額、1/2、支出不可)</p>

項目	内容	留意点
<p>5</p> <p>市政への影響、 反映、成果等</p>	<p>視察1 視察においては屋根上に取り残された被災者のヘリコプターによる救助訓練も見学した。災害時の救助活動を行うヘリコプターは過酷な環境条件においても任務を遂行しなければならないが、実際の市街地において低空飛行を伴う訓練等は航空法などの規制や騒音や安全確保の面からも難しい。また、屋外用ロボットの実用化段階の実証試験では、実際にロボットが働く空間での一定期間の繰り返し試験が求められるが、これらも同様に周辺地域の安全確保などから試験環境を準備することは容易でない。屋外で活躍するさまざまなフィールドロボットへの期待が高まる中、社会実装に向けた取組みへの支援が必要である。今後、本市におけるロボット社会実装への取組みをさらに研究し、その環境実現を働きかけていく。</p> <p>視察2 本市の脱炭素社会の実現に向けた取組として、本市もオブザーバーとして参加している富山水素エネルギー促進協議会において水素ステーションが市内2か所に設置しているが、福島水素エネルギー研究フィールドの施設規模や構想を学び、本市においても、今後は、地域全体のエネルギー構想への広がりが求められると感じた。また、本市には高い技術力や競争力、独自性を兼ねそろえた企業が多数あり、脱炭素化に向けた設備投資など今後の取組みに対する支援や、産学官連携への取組みに対する支援をさらに求めたい。</p> <p>視察3 本市においては、近年大規模災害が発生していないことから、「富山に災害はない」というなんら根拠のない安全神話のようなものを市民が抱いているように感じられる。しかし、1858年飛越地震による立山連峰の麓山の崩壊による河川の閉塞、その後の2回にわたる決壊によって、下流域にもたらされた安政の大災害の記憶をさかのぼるまでもなく、地震、土砂崩れ、洪水、大雪などの複合災害のリスクは常にある。東日本大震災では、命を守る行動の重要性があらためて認識されるとともに、災害関連死という二次的な災害も社会問題となった。また、避難生活において既存のコミュニティの有無が初動対応に大きな差がでた。本市においても「災害は必ずやってくる」という認識の啓発と、防災対策を先送りすることなく実施するように求めている。</p> <p>視察4 過去、本市における深刻な環境汚染は、岐阜県神岡鉱山の未処理廃水により、神通川下流域に発生したイタイタイ病である。この汚染対策として行われた1,600haを超える汚染農地の復元事業は、全国的にも例のない広大な農地の復元となった。現在、米づくりが再開された地域の玄米のカドミウム濃度は、いずれも基準値を大きく下回り、かつての爽り豊かで安全な農地を取り戻している。一方で、二度とこのようなイタイタイ病を起こさないために被害を受けた住民たちは、専門家とともに神岡鉱山への立入調査や改善要求など努力を続けている。本市はこのような公害問題を風化させず、二度と繰り返さないためにも学校教育、社会教育などさまざまな機会を通じてイタイタイ病の記録を後世に語り継いでゆかなければならない。また一方で、今後も農作物や鮎などへの風評被害を起こさないためにも、視察で学んだ科学的知見にもとづいた試験方法や情報の公開の在り方についてさらに研究し活用を図りたい。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。</p> <p>政務活動のみの内容か。政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。</p> <p>政務活動費を支出できる内容か。(金額、1/2、支出不可)</p>
<p>その他及び 政務活動以外で 取り扱った内容</p>		

項目		内容			留意点
旅費・宿泊費	支出金額	45,730円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 按分率適用の分母は適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 (混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
	支出先	織田伸一議員立替え 立替先:株式会社トマト旅行			
	支出内容及び積算根拠	JR代 19,600円(富山→福島) 17,830円(郡山→富山) 宿泊代 8,300円 別紙領収証のとおり			
日当	支出金額	6,000円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先	織田伸一議員			
	支出内容及び積算根拠	4月25日(月)から4月26日(火)2日分 3,000円/日×2日			
実施経費及び政務活動費支出額	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
6	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
取引規定	<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし				
経費総額	51,730円	按分率(充当率)	100% 50%		
按分率適用対象経費及び按分理由					
政務活動費支出(充当)額	51,730円				

0402001

請求書

作成日:2022年4月21日

富山市議会自由民主党 織田 伸一 様

株式会社 トマト旅行

〒939-8261 富山市萩原 250-1

TEL 076-428-5110 FAX 076-428-5102

代表取締役 大田 広一

担当

実施日 : 2022年4月25日~26日

行き先 : 福島県

人員 : 1名様

この度は弊社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
下記のようにご請求させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

総合計金額: ¥45,730-

項目名	人員・数	単価	金額	備考
JR 券	1	19,600	19,600	富山→福島
	1	17,830	17,830	郡山→富山
ホテル宿泊費	1	8,300	8,300	1泊朝食つき・税込 いわき市
合計金額			45,730	

振込先:口座名 株式会社 トマト旅行
北陸銀行 富山丸の内支店 普通 4397850

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄
(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

領収証 岡山所 議長 飯沢 良義 織田 伸一 様 No. _____

金額 445730.-

但 JR 入 宿 代 金
22 年 4 月 22 日 上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等 (%)

株式会社 トマシ旅行

〒939-8261 富山県萩原250番地1
 TEL (076) 428-5110
 FAX (076) 428-5102

旅費計算書

会派名	富山市議会自由民主党
実施日	令和4年4月25日(月)から4月26日(火)
視察・調査地	視察1 福島ロボットテストフィールド 南相馬市原町区萱浜字新赤沼83 視察2 水素エネルギー研究フィールド 浪江町大字棚塩 視察3 原子力災害伝承館 双葉郡双葉町大字中野字高田39 視察4 水産海洋研究センター いわき市小名浜下神白字松下13-2

月日	経路	鉄道賃	特急料金	航空料金	車賃	日当	宿泊料	計
		距離(km)	距離(km)		距離(km)			
		金額(円)	金額(円)		金額(円)			
4 ・ 25	富山→福島	604.1 km				3,000	8,300	30,900
		19,600						
4 ・ 26	郡山→富山	558 km				3,000		20,830
		17,830						
・								
・								
・								
・								
・								
小計		37,430				6,000		/
合計		37,430				6,000		51,730

参加人数 4人

振替証明書

会派名 富山市議会自由民主党

金額	51,730	円
----	--------	---

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

令和4年5月10日

経理責任者

金谷 幸則



氏名	織田 伸一	受領印	
----	-------	-----	--



№0402001⁴

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
1 04-05-02		*3,400	トクマシフン	*9,036,373
2 04-05-02	振込資金	*38,241	コピー カウント代	*8,998,132
3 04-05-02*		*3,380	普通預金 豊田議員	*8,994,752
4 04-05-06		*91,343	シブ-フ°ファイナンス	*8,903,409
5 04-05-06*		*48,490	普通預金 高道議員	*8,854,919
6 04-05-06*		*48,490	普通預金 金谷議員	*8,806,429
7 04-05-06*		*48,490	普通預金 松井議員	*8,757,939
8 04-05-09*	竹田議員が七、五のたため	*300,000	4月、6月分の2ヶ月分返還	*8,457,939
9 04-05-10*		*3,380	普通預金 高田真里議員	*8,454,559
10 04-05-10*		*48,490	普通預金 田辺議員	*8,406,069
11 04-05-10*		*48,490	普通預金 飯山議員	*8,357,579
12 04-05-10*		*51,730	普通預金 高田愛信議員	*8,305,849

13 04-05-10*		*51,730	普通預金 織田議員	*8,254,119
14 04-05-10	振込資金	*2,062	インターネット代	*8,252,057
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)
 1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日別に*と表示します。
 2. 証券類をお預け入りの際は、お支払い金額中に次のとおり表示します。
 タクシー
 トリクター

お支払いできる日
 お支払できる時間は、所定の
 不登壇時間経過後となります。

4

店番号 口座番号

富山市議会自由民主党様



富山市議会自由民主党 視察日程表

日程：令和4年4月25日（月）～26日（火）

<p>4/25 (月)</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;"> JR かがやき502号 富山駅 7:20 発 </td> <td style="text-align: center;"> JR やまびこ183号 大宮駅 9:07 着 9:21 発 </td> <td style="text-align: center;"> JR 福島駅 10:42 着 </td> <td style="text-align: center;"> レンタカー 福島ロボットテストフィールド 13:10～14:00 視察 </td> <td style="text-align: center;"> レンタカー 福島水素エネルギー研究フィールド 14:30～15:30 視察 </td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;"> レンタカー 東日本大震災・原子力災害伝承館 15:45～16:45 視察 </td> <td style="text-align: center;"> いわき市 宿泊ホテル </td> </tr> </table> <p>【視察事項】</p> <p>福島イノベーションコースト構想の取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島ロボットテストフィールド ①福島イノベーションコースト構想について ②基本理念・事業内容について ③運営形態並びに経費（予算額）について ④これまでの実績（成果）並びに今後の事業展開について <p>・福島水素エネルギー研究フィールド</p> <ul style="list-style-type: none"> ①基本理念・事業内容について ②運営形態並びに経費（予算額）について ③これまでの実績（成果）並びに今後の事業展開について <p>・東日本大震災・原子力災害伝承館</p> <ul style="list-style-type: none"> ①基本理念・事業内容について ②運営形態並びに経費（予算額）について ③これまでの実績（成果）並びに今後の事業展開について 	JR かがやき502号 富山駅 7:20 発	JR やまびこ183号 大宮駅 9:07 着 9:21 発	JR 福島駅 10:42 着	レンタカー 福島ロボットテストフィールド 13:10～14:00 視察	レンタカー 福島水素エネルギー研究フィールド 14:30～15:30 視察	レンタカー 東日本大震災・原子力災害伝承館 15:45～16:45 視察	いわき市 宿泊ホテル
JR かがやき502号 富山駅 7:20 発	JR やまびこ183号 大宮駅 9:07 着 9:21 発	JR 福島駅 10:42 着	レンタカー 福島ロボットテストフィールド 13:10～14:00 視察	レンタカー 福島水素エネルギー研究フィールド 14:30～15:30 視察				
レンタカー 東日本大震災・原子力災害伝承館 15:45～16:45 視察	いわき市 宿泊ホテル							
<p>4/26 (火)</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;"> レンタカー 宿泊ホテル </td> <td style="text-align: center;"> レンタカー 水産海洋研究センター 9:30～11:00 視察 </td> <td style="text-align: center;"> JR 郡山駅 13:34 発 </td> <td style="text-align: center;"> JR つばさ184号 大宮駅 14:31 着 14:49 発 </td> <td style="text-align: center;"> JR はくたか567号 富山駅 16:56 着 </td> </tr> </table> <p>【視察事項】</p> <p>福島イノベーションコースト構想の取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水産海洋研究センター ①基本理念・事業内容について ②運営形態並びに経費（予算額）について ③これまでの実績（成果）並びに今後の事業展開について 	レンタカー 宿泊ホテル	レンタカー 水産海洋研究センター 9:30～11:00 視察	JR 郡山駅 13:34 発	JR つばさ184号 大宮駅 14:31 着 14:49 発	JR はくたか567号 富山駅 16:56 着		
レンタカー 宿泊ホテル	レンタカー 水産海洋研究センター 9:30～11:00 視察	JR 郡山駅 13:34 発	JR つばさ184号 大宮駅 14:31 着 14:49 発	JR はくたか567号 富山駅 16:56 着				

№0402001



福島ロボットテストフィールド



福島イノベーション

公益財団法人

福島イノベーション・コースト構想推進機構

〒975-0036 福島県相馬市原町区笠浜字新赤沼83番

TEL:0244-25-2472

FAX:0244-25-2479

E-mail:

URL: <https://www.ipso.or.jp/robot/>



HP

福島県イノベーション推進機構



福島県浪江町役場
産業振興課 新エネルギー推進係

あかい はるな

副主査 赤井 春菜

〒979-1592

福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2

TEL: 0240-23-5713 FAX: 0240-34-2135

Email: namie-0886@town.namie.lg.jp



福島県浪江町役場
産業振興課新エネルギー推進係

にほんぎ しゅんすけ
主査 二本木 俊介

〒979-1592

福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2

TEL: 0240-23-5713 FAX: 0240-34-2135

Email: namie-0872@town.namie.lg.jp

産業団地 Ⅱ P.



東日本大震災・
原子力災害
伝承館



公益財団法人

福島イノベーション・コースト構想推進機構



〒979-1401

福島県双葉郡双葉町大字中野字高田 39

TEL 0240-23-4402 FAX 0240-23-4403

E-mail:

URL: <https://www.fipo.or.jp>



福島県水産海洋研究センター

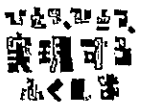
所長

みずの

水野

たくじ

拓治



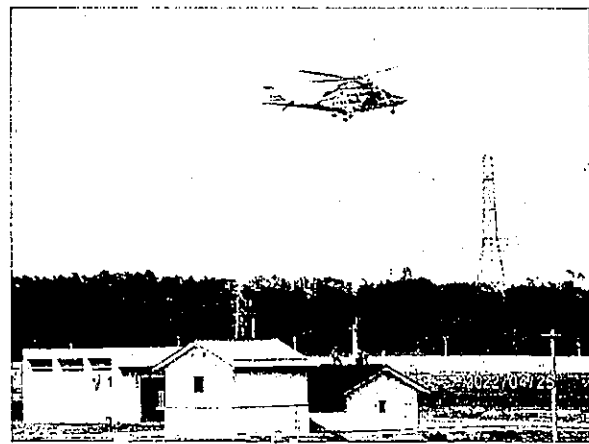
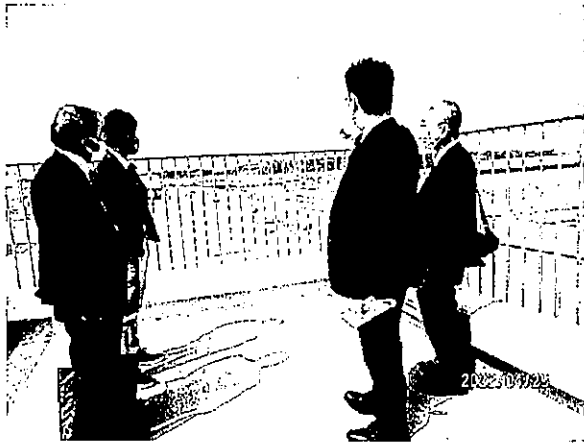
〒970-0316

福島県いわき市小名浜下神白字松下13番地の2

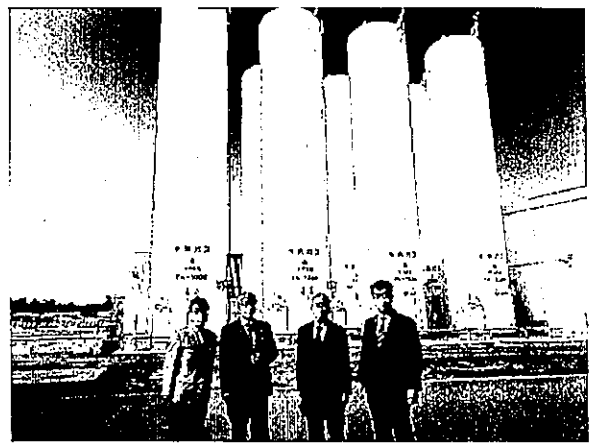
TEL: (0246) 54-3151 FAX: (0246) 54-9099

E-mail: mizuno_takuji_01@pref.fukushima.lg.jp

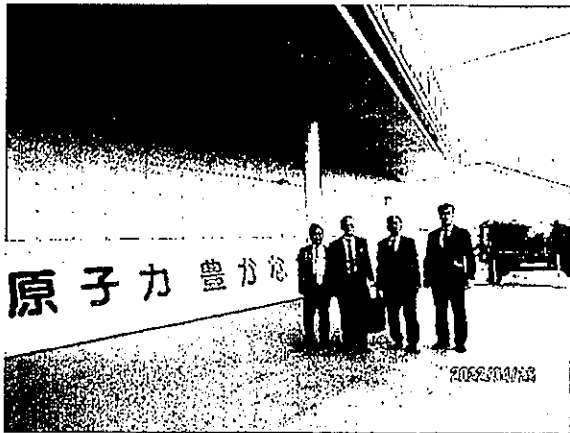
HP: <http://www.pref.fukushima.lg.jp>



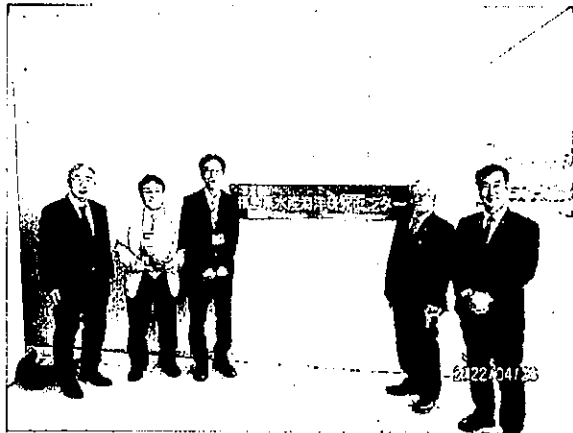
福島県南相馬市原町：福島ロボットテストフィールドにて先進的ロボットテストを視察



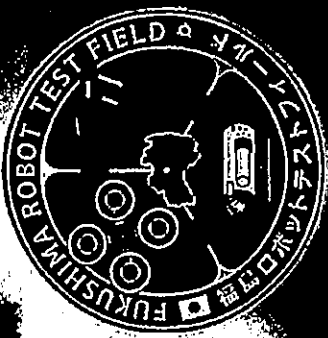
福島県双葉郡浪江町：水素ガスステーションにて先進的水素ガス製造装置を視察



福島県双葉郡双葉町：東日本大震災・原子力災害伝承館にて災害の伝承について視察



福島県いわき市小名浜：福島県水産海洋研究センターにて漁業の災害からの復興について学ぶ



福島ロボットテストフィールドについて

福島ロボットテストフィールド
福島県ハイテクプラザ
南相馬技術支援センター

FUKUSHIMA
ROBOT
TEST FIELD

令和4年4月

福島イノベーション・コースト構想における位置づけ

イノベーション

- 「福島イノベーション・コースト構想」は、東日本大震災および原子力災害によって失われた浜通り地域等の産業回復のために、**新たな産業基盤の構築**を目指す国家プロジェクト。
- 福島ロボットテストフィールド等の拠点整備を含めた**主要プロジェクトの具体化**に加え、**産業集積の実現、教育・人材育成、生活環境の整備、交流人口の拡大**等に向けた取組を進めている。



廃炉

国内外の英知を結集した技術開発

廃炉作業などに必要な実証試験を実施する「橋本遠隔技術開発センター」

ロボット・ドローン

福島ロボットテストフィールドを中核に回帰型産業集積を推進
医療・福祉の分野での活用を促進し、回帰型産業集積を推進

エネルギー・環境・リサイクル

先端的な再生可能エネルギー・リサイクル技術の確立

再生可能エネルギーの導入促進、連系する共用送電線を整備し導入を加速化

農林水産業

ICTやロボット技術等を活用した農林水産業の再生

ICTを活用し農業モデルの確立に向けたさまざまな業種加工用野菜の栽培

医療関連

技術開発支援を通じ企業の販路を開拓

「医療・産業トランス・アクションセンター」

航空宇宙

空飛ぶクルマの実証や関連企業を誘致

産業集積

企業誘致と地域内外企業のマッチングを推進

教育・人材育成

浜通り地域等の未来を担う若い力を育てる

交流人口拡大

地域と連携して新たな魅力を創造

情報発信

構想の認知度をアップで参画を促進

生活環境整備

安心な暮らしに必要な環境を整備

福島ロボットテストフィールド 施設配置

無人航空機エリア

水中・水上ロボットエリア

インフラ点検・
災害対応エリア

浪江滑走路・格納庫

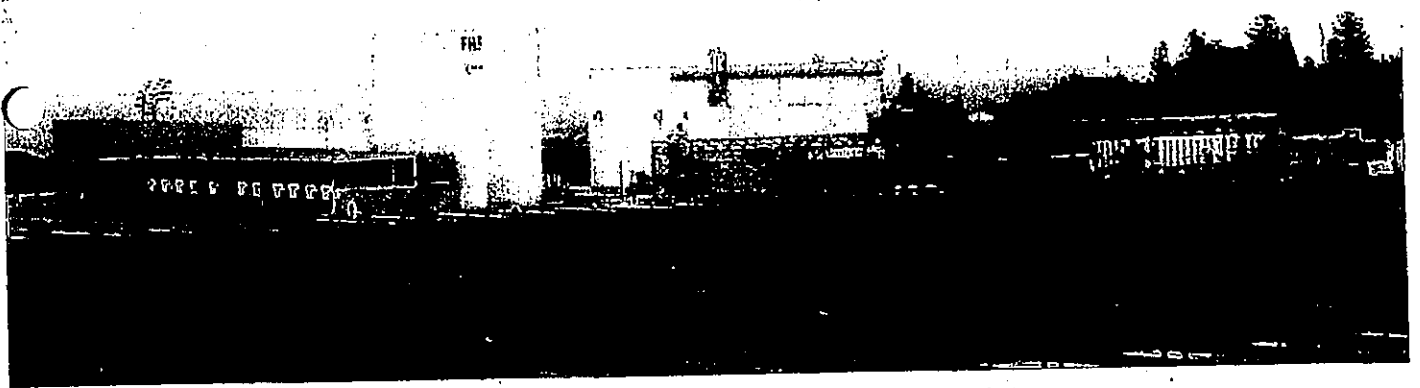
面積約150ha
(東西1,000m×南北1,500m)

面積約5ha
(東西500m×南北100m)

開発基盤エリア

浪江町における水素利活用の取り組み

2022年（令和4年）4月
浪江町産業振興課



1 浪江町について

～震災前の姿と発災後～



◀ 団地等整備の推移 ▶

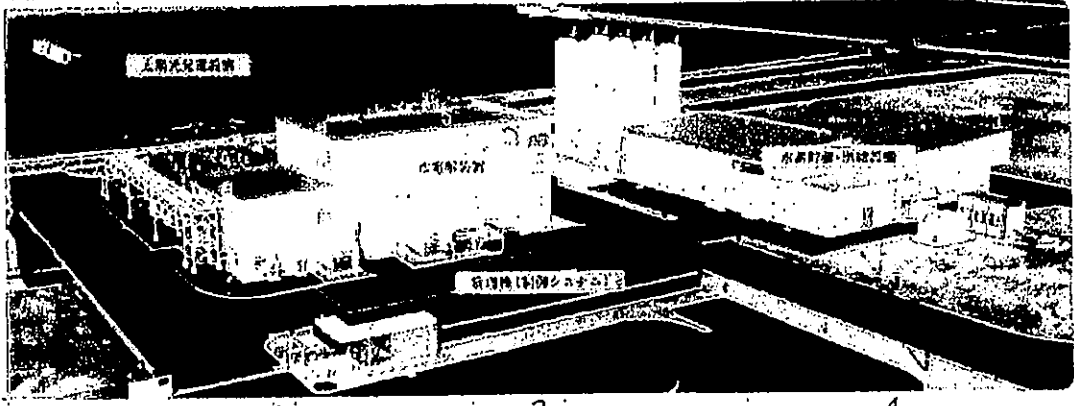
- ◆平成30年
 - 4月15日 団地造成工事起工式
 - 7月1日 FH2R着工
- ◆令和元年
 - 10月～ FH2R試運転開始
- ◆令和2年
 - 3月7日 FH2R開所式
- ◆令和3年
 - 3月30日 HDV実証構想発表

福島水素エネルギー研究フィールド (FH2R)

事業主体

 国立研究開発法人
 新エネルギー・産業技術総合開発機構
 New Energy and Industrial Technology Development Organization

受託者
 TOSHIBA
 東北電力
 東北電力ネットワーク
 Iwatani
 Asahi KASEI



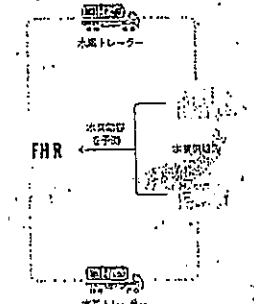
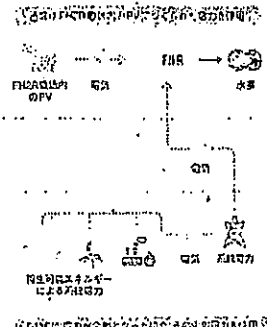
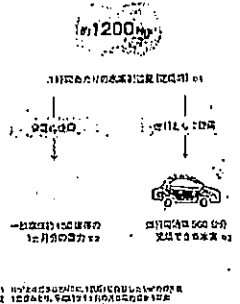
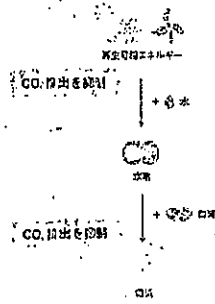
- 再生可能エネルギーを活用し、将来に向けた脱炭素化を実現します。
- 再生可能エネルギーを利用した世界最大級の水素製造拠点を。
- 再生可能エネルギーでつくられた電力を効率よく使います。
- 必要な水素量を把握し、効率良く製造・貯蔵・輸送します。

福島水素エネルギー研究フィールド (Fukushima Hydrogen Energy Research Field (FH2R)) での再生可能エネルギーによる水素製造・貯蔵・輸送の実証実験。

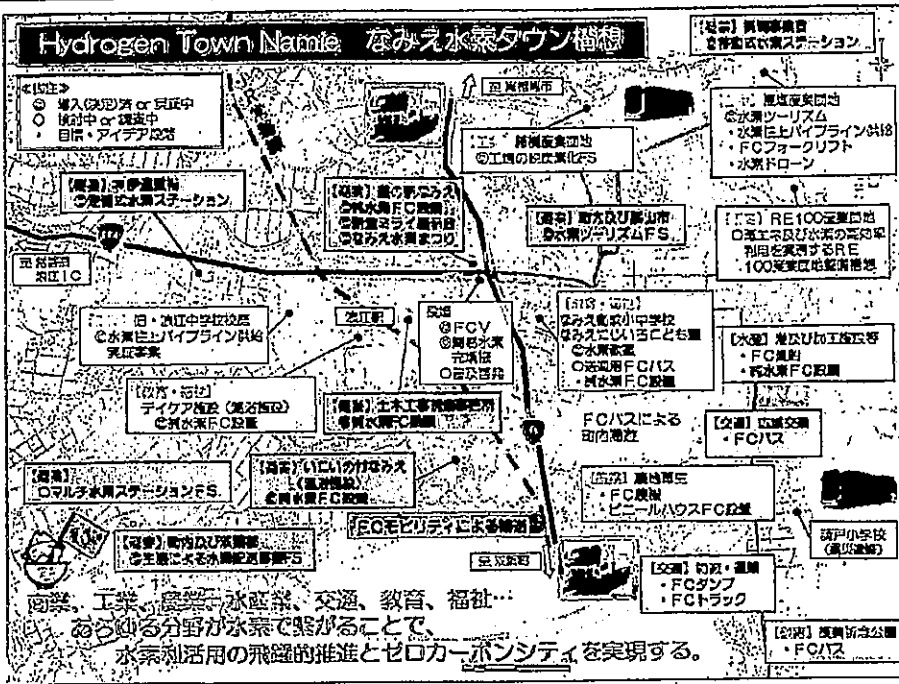
FH2Rでつくられた水素は、世界最大級の水素製造拠点を。

FH2Rは、再生可能エネルギーでつくられた電力を効率よく使います。

FH2Rは、必要に応じて水素量を把握し、効率良く製造・貯蔵・輸送します。



なみえ水素タウン構想



0402001

町としては、町内に立地したF H 2 R産水素を積極的に活用したい考え。

一方、水素の効率的導入にあたっては、技術面、法規制、コスト面等に課題が山積している。

よって、町としては...

- 水素を「つくる」「はこぶ」「つかう」という各フェーズにおける課題の整理・解決を目指し、町を水素実証フィールドとして活用していただく。
- それらのPDCAを繰り返すことにより、水素社会実現に寄与したい。

ゼロカーボンシティの宣言

令和2年3月5日 浪江町議会定例会

1. ゼロカーボンシティ実現の意義

気候変動は世界的な緊急課題であり、環境省が政策的な目標の達成に向け、自治体に対し「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ」への協力を呼びかけています。浪江町でも、気候変動は豪雨・塩水上昇など町の防災や一次産業へ影響を与える重要な問題です。浪江町は、これまで復興への取り組みとして、原子力や化石燃料に頼らない「エネルギー地産地消のまちづくり」を進めてきました。低炭素エネルギー研究フィールド（FH2R）開所に伴って、今後はさらに「水素社会実現の先駆けとなるまちづくり」に取り組み、再生可能エネルギー由来の浪江産水素の地産地消を目指します。

2. 現在の取り組み

<p>スマートコミュニティの構築</p> <p>再生可能エネルギーを最大限活用し、エネルギーと人がつながる新しい暮らしを構築します</p> <ul style="list-style-type: none"> 「(仮称)道の駅なみえ」にて再生可能エネルギーの管理・見える化 EVを公用車として配備し、移動手段として活用 町内へのEV充電環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> *EV 充電自動車 	<p>浪江産水素を利活用したまちづくり</p> <p>町内で水素を利活用し、水素社会の実現に向けたモデル地域を構築します</p> <ul style="list-style-type: none"> 「(仮称)道の駅なみえ」にて水素燃料電池を導入 公用車として水素燃料電池車導入(検討中) 水素をインフラとする産業団地の整備(検討中) 	<p>再生可能エネルギー産業の創出・奨励</p> <ul style="list-style-type: none"> リチウムイオン電池*再生事業者 パナジウム電解液*製造事業者 メガソーラー発電事業者 バイオマス発電事業者 風力発電事業者 <p>*リチウムイオン電池：EV等に利用される蓄電池 *パナジウム電解液：水素製造に利用される電解液</p>
--	---	--

浪江町復興計画【第二次】

ゼロカーボンシティへの取り組み

<p>低炭素社会への移行</p> <ul style="list-style-type: none"> 町立小・中学校での再生可能エネルギー教育の実施 EV公用車の導入 庁舎改修時の省エネ対応設備導入 低炭素型社会対応応急浄化槽設置費用の補助 等 	<p>再生可能エネルギーの導入促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校、公共施設への太陽光発電設備の設置 太陽光発電一体型LED防犯灯の整備 町営住宅への太陽光発電設備の導入 自家消費する太陽光発電設備費用の補助 等
--	---

3. 今後の取り組み

- 浪江町復興計画【第二次】による現在の取り組みを踏襲しつつ、エネルギーの地産地消と二酸化炭素排出削減を目指して、2050年二酸化炭素排出実質ゼロに向けたロードマップを策定します。
- 他自治体と連携し、近隣地方に広がる「水素利用モデル地域」の構築など、水素社会の実現に貢献してまいります。

浪江町は、F H 2 R開所に先立ち、令和2年3月5日にゼロカーボンシティを宣言。

ゼロカーボンシティの宣言は、全国では77番目。県内では郡山市、大熊町に続き3番目。

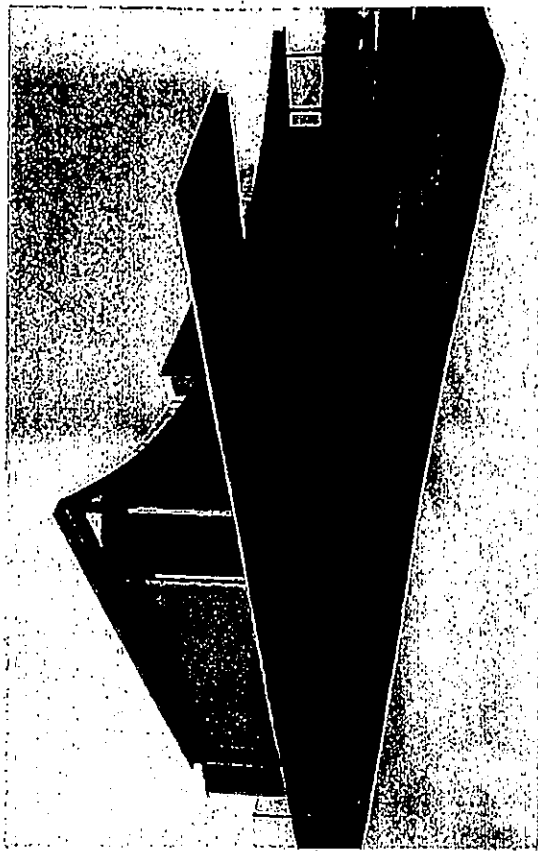
2050年までにCO2排出量実質ゼロを目指すため、様々な分野において低炭素・脱炭素に関する取り組みを進める必要がある。

よって、町としては...

商業、工業、農業、水産業、交通、教育、福祉等、様々な分野において、再エネ・省エネはもちろん、水素利活用及び実証を積極的に推進し、ゼロカーボンシティ達成を目指す。

0402001

東日本大震災・原子力災害伝承館



1115
4+0.0m

基本理念

原子力災害と復興の記憶と教訓の
未来への継承・世界との共有

福島にしかない原子力災害の
経験や教訓を生かす

防災・減災

福島に心を寄せる人々や団体と連携し、
地域コミュニティや文化・伝統の再生、
復興を担う人材の育成等による
復興の加速化への寄与

伝承館における事業

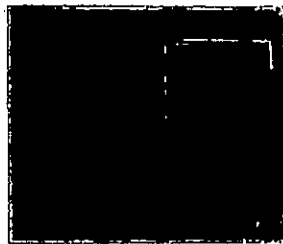
収集・保存

地震・津波の爪痕を遺す資料や津波被災地に集められた資料、
復興・復興の過程の資料などを収集します。
関係者も計画的な資料収集を推進し、展示資料の入れ替え
や企画展などの資料の活用を図っていきます。



語り部

伝承館展示スペースにおいて、語り部による口述を行います。
語り部の方々が、地震、津波、原発事故により経験した様々な
出来事、その時々の思いや希望に語る生の声を伝えます。



調査・研究

福島における調査対象への対応、復興に係る経緯と
困難を体系化し、教訓を抽出します。
抽出した教訓を展示・研修など様々な手法で情報発信
するとともに、復興及び防災を担う人材の育成を図ります。

- 【主な調査・研究対象】
- 放射線影響への対応
 - 緊急対策におけるコミュニケーション
 - 緊急対策における行政対応
 - 地域コミュニティの崩壊・再生と住民生活の支援
 - 地域産業の崩壊・再生と産業復活の支援

研修

伝承館の現地性を活かし、展示や復興事業、福島が復
興する姿などを総合的に学ぶことができます。展示見学、
フィールドワーク、復興体験の講話、ワークショップなどの
研修事業を実施します。
復興旅行、ホームページ・リスム、企業研修等、福島に深い
を築ける方々にも、伝承館ならではの学びを提供します。



所在地	福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39
主要用途	展示施設
施設諸室	展示エリア、サービス・収蔵エリア、管理・研究エリア、 研修・会議エリア、共有エリア等
構造	地上3階 鉄筋コンクリート構造（一部鉄骨造）
敷地面積	28,178㎡
延べ床面積	5,256㎡（1F：約2,675㎡、2F：約2,358㎡、3F：195㎡）
駐車台数	大型バス：10台、普通車：111台
開館日	令和2年9月20日
指定管理者	公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構

12月7日

令和4年4月

福島県

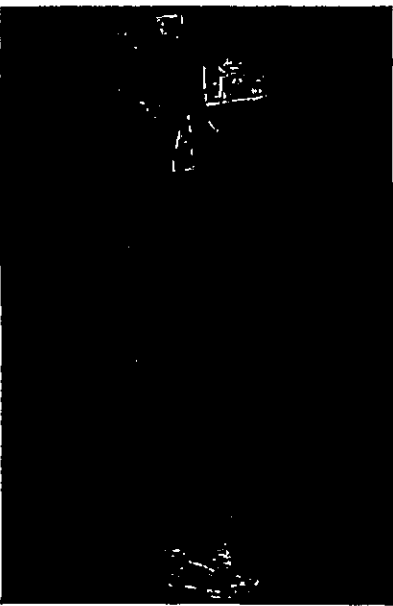
東日本大震災・原子力災害伝承館 展示概要

№0402001

来館者それぞれが、この複合災害を「自分事」として捉え、考えるきっかけとなる場所を目指します。複合災害の記録や教訓を後世に伝え、開館後も進化する伝承館を目指します。

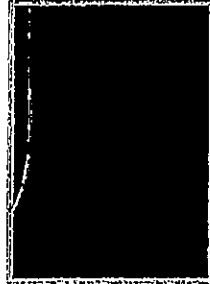
フロア・グ

3 県民の想い

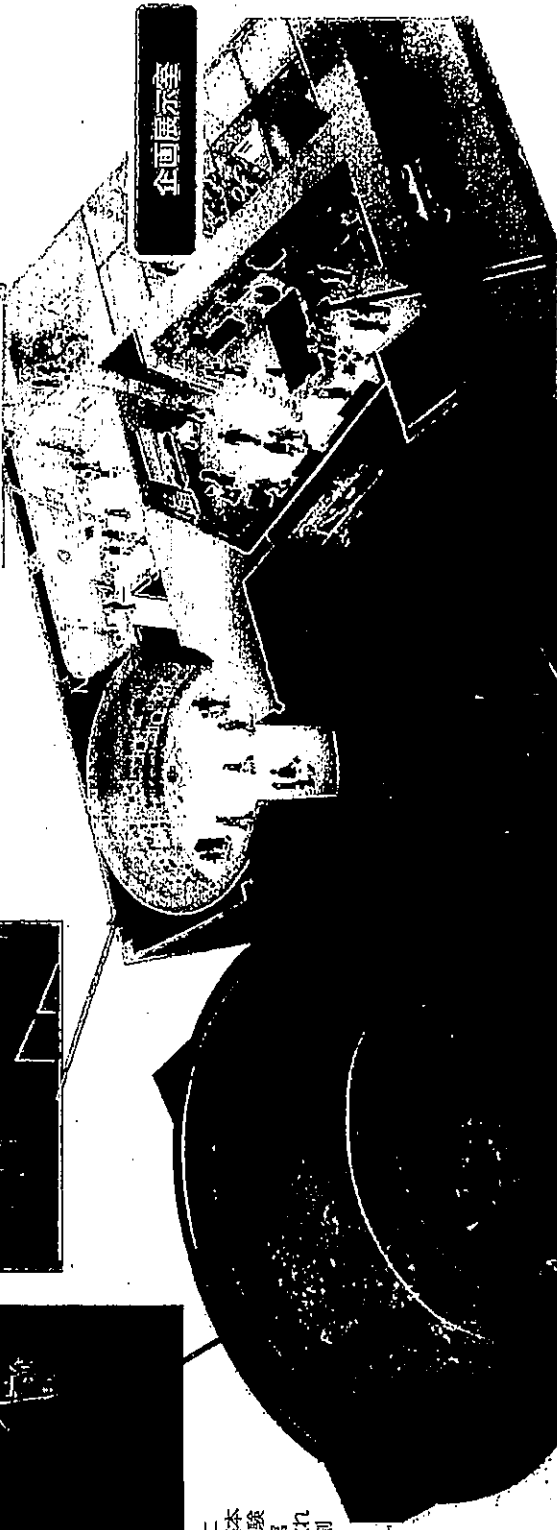


平成23年3月11日、東日本大震災が発生。福島第一原子力発電所が被災し、福島県内各地に被害が及ぶ。この複合災害を「自分事」として捉え、考えるきっかけとなる場所を目指します。この展示は、被災者や関係者の証言、写真、手記等を基に、被災者の想いや、復興への願いを伝えるとともに、広域的・長期的な避難、あらゆる分野への影響など、原子力災害特有の事象を中心に発信します。

4



除染、国評の試み、長期避難への対応、健康に関する取り組みなど、原子力災害による長期的な課題に、福島県の人々がどのように対応してきたのか、クイズやパネル解説や資料を通して学んでもらいます。



企画展示室

1 災害の始まり

平成23年3月11日、東日本大震災が発生。福島第一原子力発電所が被災し、福島県内各地に被害が及ぶ。この複合災害を「自分事」として捉え、考えるきっかけとなる場所を目指します。この展示は、被災者や関係者の証言、写真、手記等を基に、被災者の想いや、復興への願いを伝えるとともに、広域的・長期的な避難、あらゆる分野への影響など、原子力災害特有の事象を中心に発信します。

2

原子力発電所事故直後の対応

避難する情報、転々とする避難生活。これらで経験したことのない原子力発電所事故発生直後の状況やその特殊性を、避難などの様子に焦点を当て、さまざまな資料や証言などをとくに振り返ります。



5

復興への挑戦

逆境を乗り越え、復興に挑戦する福島県の姿を紹介。復興作業の進捗、福島インバウンドコース、構想などの取り組みから、県民が困難に立ち向かい、復興に向けた力強くチャレンジする姿を発信することにより、県内の他施設、地域への回遊を促します。

№0402001

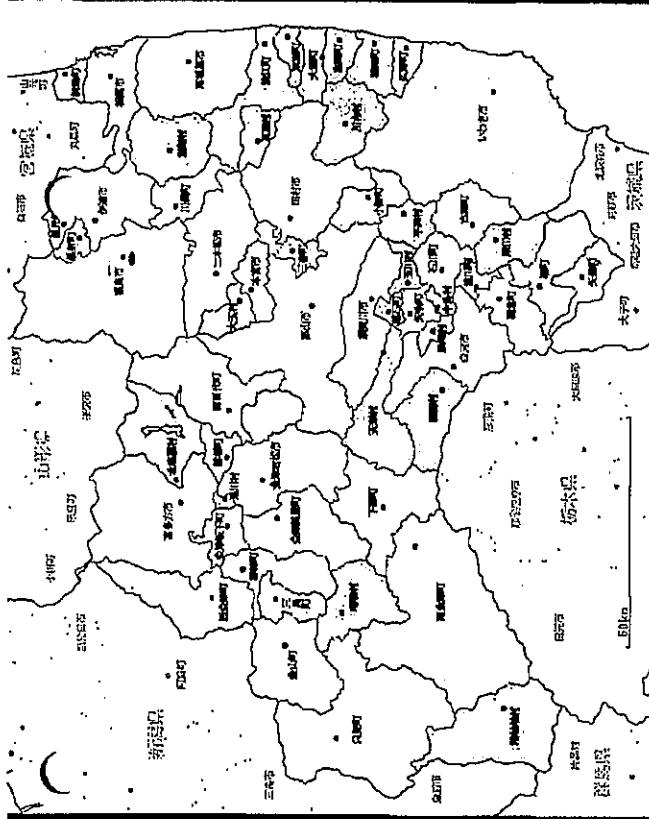
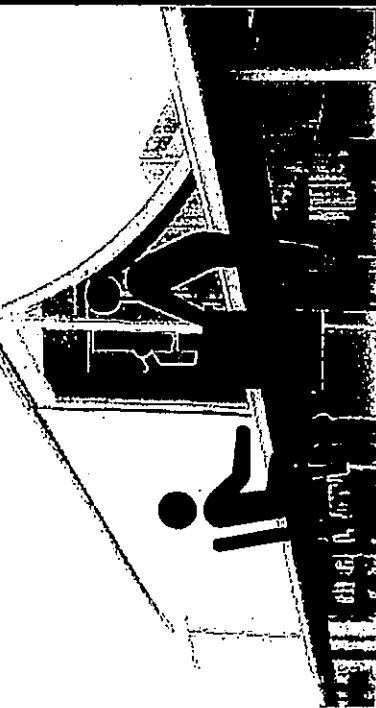
2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による災害、およびそれに伴う東京電力福島第一原子力発電所事故による災害を「東日本大震災」としています。

地震、津波、原発事故といった2つ以上の災害が発生したこの震災は複合災害に分類され、地域によって被害は様々です。

当館は、災害の記録や教訓、復興に向けた歩みを後世に継承・発信し共有する施設です。

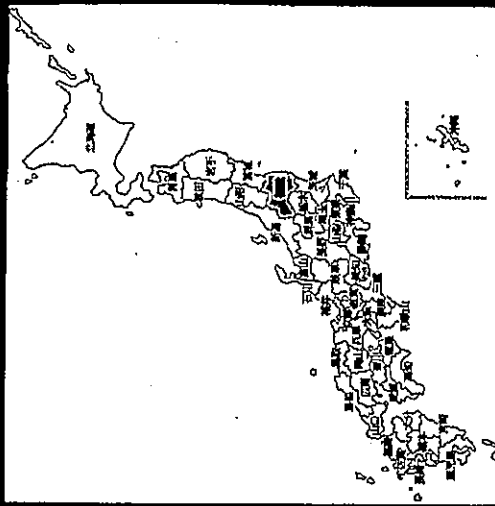
当館の語り部の皆さんは、それぞれが様々な場所で震災を経験されており、これらは未来につなぐべき記憶であり教訓です。

複合災害を経験した方の生の声を聴くことで、震災を自分事として考えるきっかけとなっていただければ幸いです。

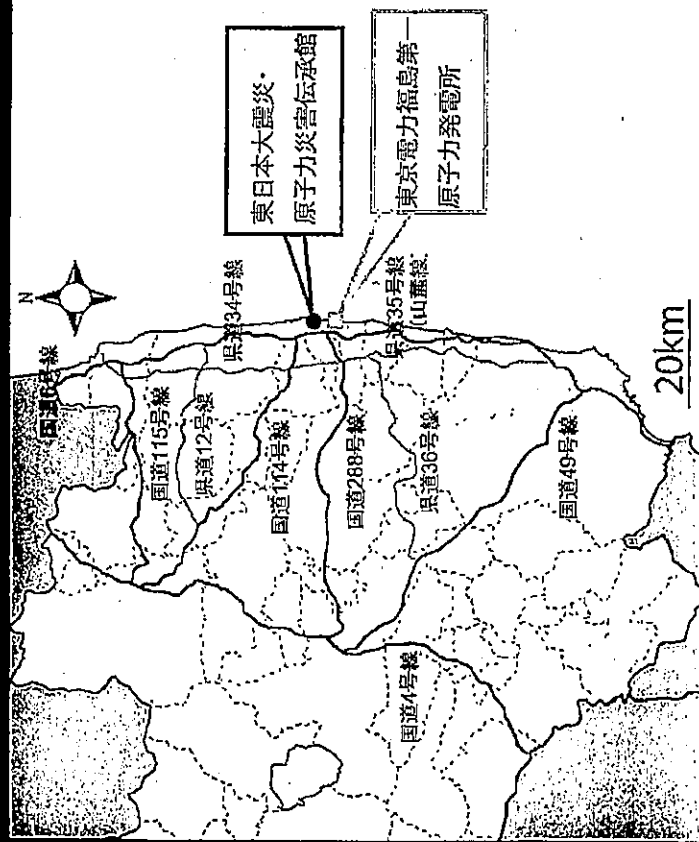


福島県の位置

日本の東北地方に位置する県です。
面積：13,783,900 km²(全国3位)



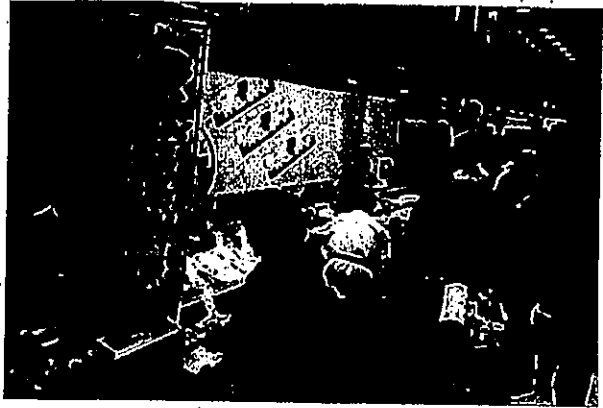
福島県の市町村



福島県の国道及び県道

講話中、よく耳にする国道、及び県道の略図です。
こちらと照らし合わせて講話をお聞きいただくと、より一層当時の状況を追体験することができます。

福島県の水産物の安全・ 安心について



福島県水産海洋研究センター

1

豊かな漁場

潮目の海

水温帯

常盤市の美味しい魚

福島県産水産物

2

福島県での海産魚介類の検査体制

の確認

1 県が行うモニタリング検査 例0402001

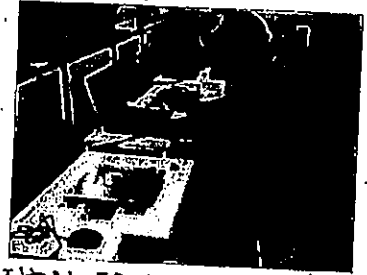
- ・食品の安全性を確認するための公的検査
- ・毎週定期的実施 (約100検体/週)
- ・国で定める基準値100Bq/kgを安定的に下回っているかを確認



Ge半導体検出器で検査
(県農業総合センター)

2 漁協が行う自主検査 50Bq/kg

- ・安心して食べてもらうための自主検査
- ・その日出荷するすべての魚種で実施 (各市場)
- ・25 Bq/kgを超えた場合は、
水産海洋研究センターまたは、
水産資源研究所で精密検査を行う



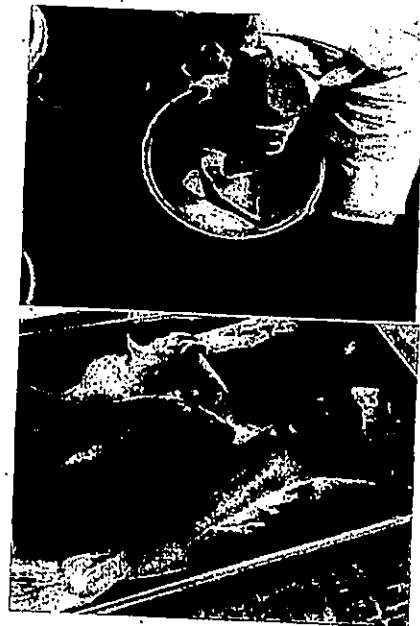
CsIやNaIシンチレーション
検出器で検査。
(小名浜魚市場検査室) 11

県モニタリング検査の流れ

検体採集



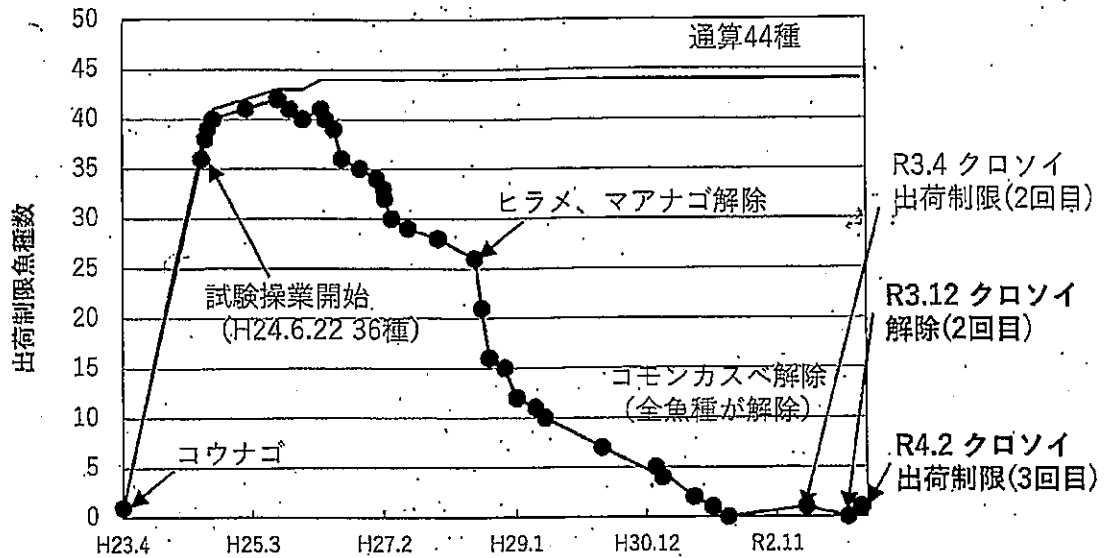
県の調査船や漁船により
検体を採集します。



毎週、県水産海洋研究センター、
県水産資源研究所に魚介類が集
められます。

福島県沖の魚介類に係る出荷制限等指示の経過

- ・ 最多で42種、通算44種で出荷制限が指示された 歴0402001
- ・ 令和3年4月にクロソイに出荷制限が指示→令和3年12月1日に解除
- 令和4年1月26日漁協自主検査で基準値超 → 令和4年2月8日出荷制限が指示
- ・ 現在の出荷制限魚種は、クロソイ1種



海産魚介類の出荷制限魚種数の推移

漁業の自主的
50Bq 超え
出荷制限

海産魚介類の汚染改善の理由

- ↓ 放射性物質の物理学的減少
半減期 ^{134}Cs 2.06年、 ^{137}Cs 30.2年
- ↓ 海水の汚染が改善
- ↓ 魚介類から放射性セシウムが排出
- ↓ 成長によって、相対的に濃度が低下
- ↓ 世代交代により、汚染された魚が減

視察・調査活動 実施計画書 政務活動費 《事前》審査書		整理番号	0402002-1			
		会派名	富山市議会自由民主党			
		議員名	織田伸一			
■ 調査研究費		会派承認欄				
研修費	起案日	代表者	経理責任者	申請者(議員)		
広報広聴費	R4.5.10	  				
要請・陳情活動費	承認日					
会議費	R4.5.16					
資料作成費	特記事項					
資料購入費	高田重信 0416003 横野 昭 0413002					
人件費	高田真里 0410002 織田伸一 0402002					
事務費						
項目	内容				留意点	
1	実施者	高田重信、横野 昭、高田真里、織田伸一 (以上4名)				
2	実施日程	令和4年5月20日(金)				
3	行程	富山駅9:00=泊駅(富山県朝日町)9:51 朝日町役場(10:30~12:00)および現地視察(13:00~14:00) 泊駅(富山県朝日町)15:00=富山駅15:48				政務活動のための合理的な経路か。 政務活動以外の行程が含まれていないか。 宿泊が必要か。
4	視察1	視察・調査先	富山県下新川郡朝日町役場			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先面談予定者	富山県下新川郡朝日町役場(富山県下新川郡朝日町道下1133) 担当 朝日町役場 住民・子ども課 加藤優志課長			
		視察・調査の目的、内容	【目的】移動困難者への移動手段確保のための政策を検討するため。 【内容】住民と、交通事業者、自治体との協力による先進的な仕組みづくりについて学ぶ。			
	視察2	視察・調査先				
		視察・調査先面談予定者				
		視察・調査の目的、内容				
	視察3	視察・調査先				
		視察・調査先面談予定者				
		視察・調査の目的、内容				
5	実施経費 及び 政務活動費の 支出予定額 (振込手数料含まない)	交通費	1,940円 /			
		日当	3,000円/日×1日			
		宿泊費				
		その他	朝日町行政視察受入れに係る負担金 1,000円			
		合計額	5,940円			
		按分率(充当率)	100% ・ 50%			
		支出額(合計額×按分率)	5,940円			
6	取引規定	■ 抵触なし			取引制限の確認	

旅費計算書

会派名	富山市議会自由民主党
実施予定日	令和4年5月20日
視察・調査予定地	富山県下新川郡朝日町役場(富山県下新川郡朝日町道下1133) 担当 朝日町役場 住民・子ども課 課長 加藤優志

月日	経路	鉄道賃	特急料金	航空料金	車賃	日当	視察受入れ負担金	計
		距離(km)	距離(km)		距離(km)			
		金額(円)	金額(円)		金額(円)			
5・20	富山→泊	50.1				3,000	1,000	4,970
		970						
5・20	泊→富山	50.1						970
		970						
.								
.								
.								
.								
.								
小計		1,940				3,000	1,000	/
合計		1,940				3,000	1,000	5,940

参加人数 4人

著作権法により
公開できません

○朝日町行政視察受入に関する要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、朝日町（以下「町」という。）が行政視察（以下「視察」という。）を受け入れ、町が保有する行政情報等を提供する際の手続等に関し、必要な事項を定めるものとする。

(事務分担)

第2条 視察の受付に関する事務は、企画財政課（以下「担当課」という。）において行う。

2 視察の対応は、当該視察の目的事項を所管する部署等（以下「所管課」という。）において行う。

(申請)

第3条 視察を希望する者（以下「視察者」という。）は、行政視察申請書（別記様式）を担当課に提出するものとする。

(決定及び通知)

第4条 担当課は、前条の規定による申請があったときは、所管課と内容、目的等を調整のうえ、視察受入の可否を決定し、視察者に通知するものとする。

(視察費の徴収)

第5条 町長は、視察にかかる資料代等に係る経費（以下「視察費」という。）として、視察者1人当たり1,000円を徴収する。

(免除)

第6条 町長が特に必要と認めるときは、前条の規定による視察費を免除することができる。

(徴収の方法)







第7条 視察費は、町が発行する納入通知書兼領収証書により、徴収する。

(委託)

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、町長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票			整理番号	0402002-2		
			会派名	富山市議会自由民主党		
			議員名	織田伸一		
■ 調査研究費	起案日	会派承認欄				
□ 研修費	R4.5.23	代表者	経理責任者	申請者(議員)		
□ 広報広聴費	承認日					
□ 要請・陳情活動費	R4.5.24					
□ 会議費	支払件数 1	支払日(口座振込完了日)		R4.5.25		
□ 資料作成費	起案日	支払完了報告				
□ 資料購入費	R4.5.25	代表者	経理責任者	申請者(議員)		
□ 人件費	承認日					
□ 事務費	R4.5.25					
特記事項						
高田重信 0416003 横野 昭 0413002 高田真里 0410002 織田伸一 0402002						
項目	内容				留意点	
1	実施者	高田重信、横野 昭、高田真里、織田伸一 (以上4名)				
2	実施日程	令和4年5月20日(金)				
3	行程	富山駅9:00=泊駅(富山県朝日町)9:51 朝日町役場(10:30~12:00)および現地視察(13:00~13:40) 泊駅(富山県朝日町)14:21=富山駅15:09				政務活動のための合理的な経路か。 政務活動以外の行程が含まれていないか。 宿泊が必要か。
4	視察1	視察・調査先	富山県下新川郡朝日町			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談者	富山県下新川郡朝日町役場(富山県下新川郡朝日町道下1133) 町長・笹原靖直、次世代パブリックマネジメントアドバイザー・畠山洋平 住民子ども課 地域交通定住係 主幹・野崎幸恵、地域交通係・小谷野黎			
		視察・調査の 目的、内容	【目的】移動困難者への移動手段確保のための政策を検討するため。 【内容】住民と、交通事業者、自治体との協力による先進的な仕組みづくりについて学ぶ。			
	視察2	視察・調査先				
		視察・調査先 面談者				
		視察・調査の 目的、内容				
視察3	視察・調査先					
	視察・調査先 面談者					
	視察・調査の 目的、内容					

項目	内容	留意点
<p>視察・調査活動の内容</p>	<p>朝日町は、人口約1万1千人、世帯数約4千3百、高齢化率45%の町である。富山県の東の端、新潟県境に位置している。古くは北陸街道の宿場町や関所として栄えたが、少子高齢化、人口減少が進み、2014年の消滅可能都市に選定された。今、富山の端ではなく、玄関口として、「変えるんです朝日町」、「消えてたまるか！」をキャッチコピーに山積する問題解決に取り組んでいる。公共交通についても問題を抱えている。医療施設・商業施設が町の中心部に集中しているが、バスは車両に限りがあり、地区によっては巡回の頻度にばらつきがあるが、高齢化の進む町では車両を増やすこと難しい。そのような背景の中で、町長の熱意と、博報堂などの協力のもと、朝日町MaaS実証実験推進協議会を発足し、既存の解決方法にとらわれない、あくまで町民目線の問題解決アプローチで、あたらしい移動交通手段をつくりあげた。それが「ノッカルあさひまち」であり、国土交通省の地域公共交通関連制度「事業者協力型自家用有償旅客運送」を初めて利用した事例となった。朝日町が運行主体となり、地域交通事業者が運行管理を行い、地域住民がドライバーとして参加、町内地域住民が利用する住民相互の助け合いによる移動サービスである。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。</p>
<p>5 市政への影響、反映、成果等</p>	<p>ノッカルあさひまちの仕組みには、事業者協力型自家用有償旅客運送が使われているが、これは道路運送法の改正により2020年11月に創設されたものである。運行管理や車両の整備管理についてバス・タクシー事業者が協力する制度であり、バス・タクシー事業者が運行管理を行うことで、市町村等は運行管理等に関する業務負担の軽減や運行ノウハウの活用を図ることが可能となっている。富山市は市域が広く地域ごとに条件は異なるが、この活用の成功例を今後の課題研究に生かしたい。地域が主体的に地域課題に取り組むことはきわめて重要だと考えるが、その取り組みや仕組みの中で地域の絆が生かされ、さらに育まれてゆくことはこれからのあたらしい公共サービスのあり方を考える上でも大いに示唆に富んでいる。様々なサービスが個と個がダイレクトにつながる時代は、多様性に富み、それに応じる行政サービスも多種多様にならざるを得ない。この「ノッカルあさひまち」の取り組みが交通手段にとどまらない可能性をさらに研究していきたい。</p>	<p>政務活動のみの内容か。 政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。 政務活動費を支出できる内容か。 (金額、1/2、支出不可)</p>
<p>その他及び政務活動以外で取り扱った内容</p>	<p></p>	<p></p>

項目		内容			留意点
実施経費 及び 政務活動費支出額	旅費	支出金額	1,940円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)
		支出先	織田伸一議員立替え 立替先:あいの風とやま鉄道㈱		
		支出内容及び積算根拠	富山・泊 往復切符 1,940円		
	旅費	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)
		支出先			
		支出内容及び積算根拠			
	日当	支出金額	3,000円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)
		支出先	織田伸一議員立替え		
		支出内容及び積算根拠	5月20日 3,000円×1日=3,000円		
	負担金	支出金額	1,000円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)
		支出先	織田伸一議員立替え		
		支出内容及び積算根拠	5月20日 朝日町行政視察受入れに係る負担金 1,000円		
	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
取引規定	<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし				
経費総額	5,940円	按分率 (充当率)	100%・50%		
按分率適用対象経費 及び 按分理由					
政務活動費 支出(充当)額	5,940円				

対象費用及び単価見積が適切か。
按分率適用の分母は適切か。
政務活動費充当方法は適切か。
(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

領収書 富山市議会 白ゆり圭亮 様	
領収年月日	2022-5-19
金額	¥7,760-
上記金額確かに領収いたしました。	
購入内容	乗車券類購入
原券番号	80-1772
あいの風とやま鉄道株式会社	
富山駅発行 80-16646	
印紙税申告納付につき富山税務署承認済	



あいの風とやま鉄道株式会社乗車券は、参加議員4人分(高田重信議員・横野議員・高田真里議員・織田議員)を窓口で一括して購入致しました。7,760円@1,940円です。

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄
 (A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

富山県朝日町

納入通知書兼領収証書

発行課名		担当	
令和4年度		一般会計	
款	諸収入	項	雑入
目	雑入	目	雑入
節	雑入	財源コード	16326
納入者	〒930-8510		
	住所 富山県富山市新桜町7番38号		
	氏名 富山市議会自由民主党 織田伸一 様		
納入金額	万円	千	円
		1000	000
納入期限	令和4年5月20日		
ただし 行政視察参加者負担金(資料代) (1,000円/人×1人)			
上記のとおり納入してください。			
令和4年5月20日			
富山県朝日町長			
			
納入場所		上記の金額を 領収しました	
朝日町役場 北陸銀行県内本支店 富山第一銀行泊支店 にいかわ信用金庫泊支店 みな穂農業協同組合本支店 富山県信用漁業協同組合連合会本店 (朝日町漁協内) 富山銀行入善支店 北陸労働金庫黒部支店		領収印欄	
			

(納入者保管)

整理番号	0402002-2
------	-----------

振替証明書

会派名 富山市議会自由民主党

金額	5,940	円
----	-------	---

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

令和4年5月25日

経理責任者

金谷 幸則



氏名	織田 伸一	受領印	
----	-------	-----	--



№0402002

5

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
104-05-23*		*51,730	普通預金 豊岡議員	*5,063,079
204-05-23*		*146,710	普通預金 豊岡議員	*4,916,369
304-05-23*		*3,380	普通預金 高原議員	*4,912,989
404-05-23*		*146,710	普通預金 高原議員	*4,766,279
504-05-23*		*146,710	普通預金 飯山議員	*4,619,569
604-05-25*		*320,000	給料	*4,299,569
704-05-25*		*5,940	普通預金 高田重信議員	*4,293,629
804-05-25*		*5,940	普通預金 高田真里議員	*4,287,689
904-05-25*		*5,940	普通預金 織田議員	*4,281,749
10				
11				
12				

13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)
 1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日欄に○と表示します。
 2. 証券類をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。
 タケノコ
 トリタテ

お支払いできる日
 お支払できる期間は、所定の
 不渡迄の時間取扱いとなります。

5

普通預金通帳

店番号 口座番号

富山市議会自由民主党様



0402002



富山県朝日町長 笹原 靖直

〒939-0793 富山県下新川郡朝日町道下1133
TEL 0765-83-1100 FAX 0765-83-1109



富山県朝日町



住民・子ども課 地域交通・定住係

主幹 野崎 幸恵
NOZAKI Yukie

〒939-0793 富山県下新川郡朝日町道下1133
TEL(0765)83-1100 FAX(0765)83-1109
URL <http://www.town.asahi.toyama.jp>
e-mail yukie-nozaki@int.town.asahi.toyama.jp
自治体関係の方 yuki-nozaki@town.toyama-asahi.lg.jp

富山県朝日町 住民・子ども課
地域交通係



小谷野 黎
KOYANO REI



〒939-0793 富山県下新川郡朝日町道下1133
【TEL】 0765-83-1100 【FAX】 0765-83-1109
(自治体の方) rei-koyano@town.toyama-asahi.lg.jp
(その他の方) rei-koyano@int.town.asahi.toyama.jp
朝日町HP



朝日町
次世代パブリックマネジメントアドバイザー

島山 洋平

〒107-6322 東京都港区赤坂5-3-1 赤坂Bizタワー



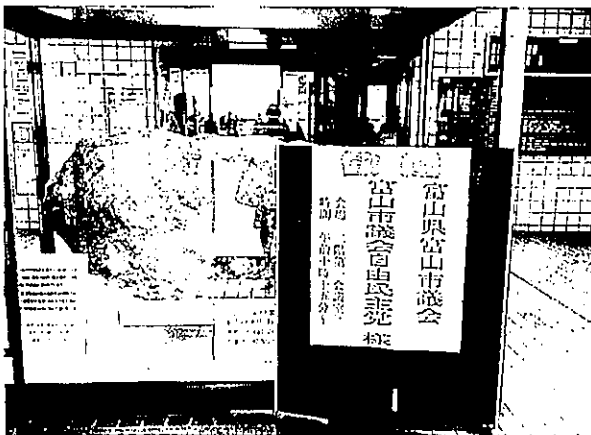
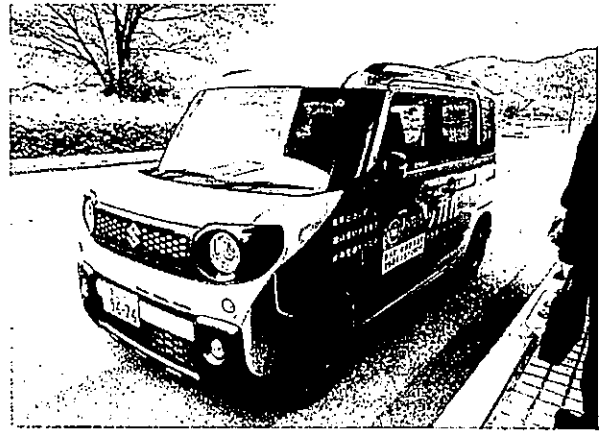
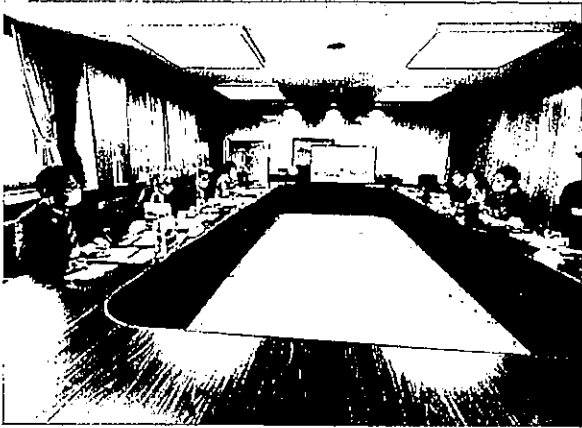
M: (株式会社博報堂所属)



株式会社 博報堂
〒107-6322 東京都港区赤坂5-3-1 赤坂 Bizタワー
M:



・HAKUHODO・



著作権法により
公開できません

著作権法により
公開できません

著作権法により
公開できません

マイカー乗り合い公共交通

「ノッカルあさひまち」

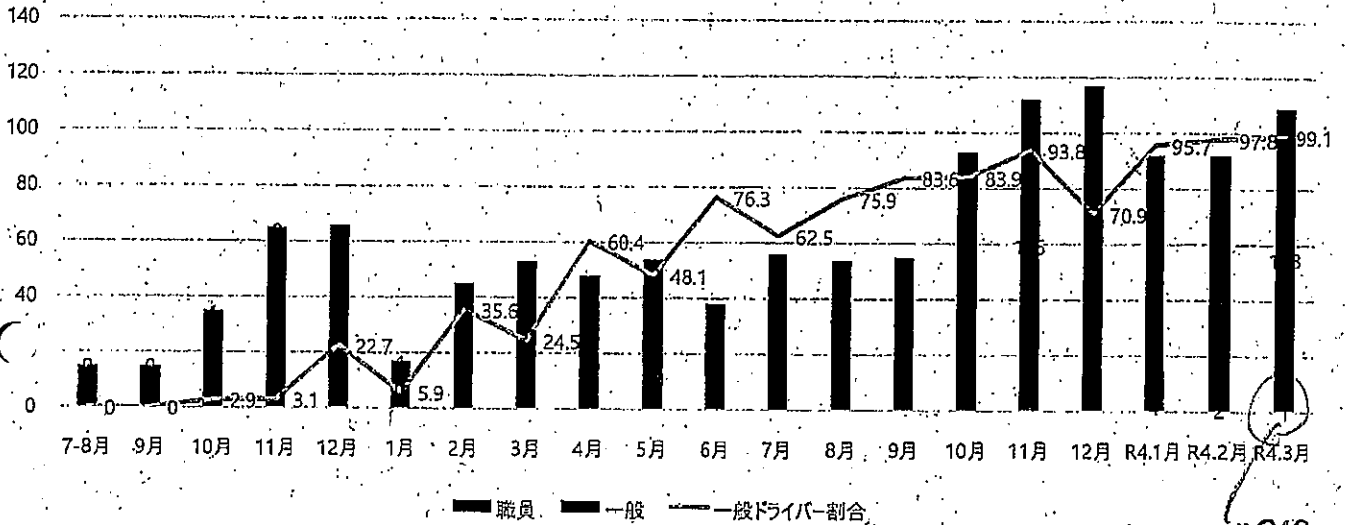
1. ノッカルの背景

一般ドライバー運行回数



一般ドライバーの運行回数は右肩上がりで増加 令和4年3月は職員の運行が1回であった

運行回数および割合



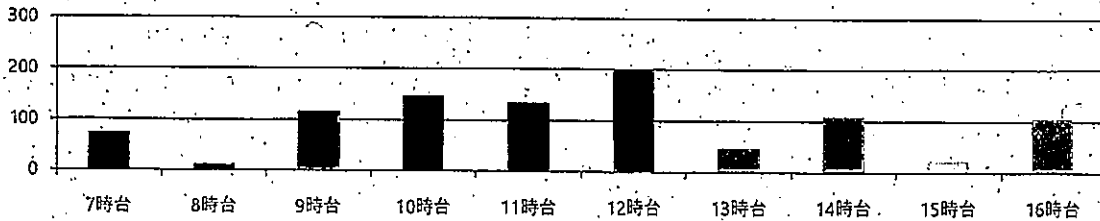
ミッドナイトドライバーパート

Page.23

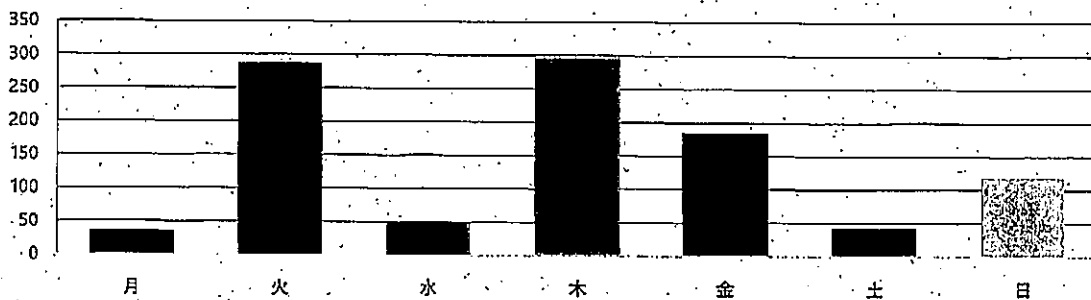
時間帯／曜日別乗降数 (令和4年3月時点)



時間帯別乗降数



曜日別乗降数



ドライバーの稼働

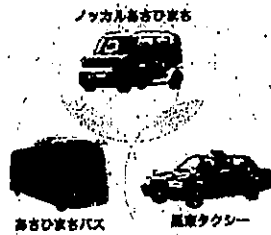
ノッカルの効果



マイカーを運転できない人にとって、

「あさひまちバス」「黒東タクシー」に次ぐ移動の選択肢ができ、移動手段が拡充

朝日町の交通案内
誰もが安心しておでかけできる町へ



朝日町役場 企画・子ども課 0765-83-1100

あさひまちバス

平日のみ運行
200円
1000円

※バスセンター：0765-82-1171

➡ 朝日町での乗客が多い方、いつも乗ったバスに乗り換えたい方、朝日町内に乗客が多い方、平日の乗客が多い方

ノッカルあさひまち

平日のみ運行
200円
1000円

※バスセンター：0765-82-1171

➡ 朝日町で予約が済んでいる方、朝日町内で乗客が多い方、朝日町内に乗客が多い方、平日の乗客が多い方

黒東タクシー

平日のみ運行
200円
1000円

※バスセンター：0765-82-1171

➡ 朝日町で予約が済んでいる方、朝日町内で乗客が多い方、朝日町内に乗客が多い方、平日の乗客が多い方

ノッカルの効果



利用可能な時間が増えることで、公共交通全体の利便性が向上

泊駅前からの運行例

☉ ノッカルあさひまち 00 あさひまちバス

	百崎渡方面	豊川方面	黒野・豊川方面	南保方面	山崎方面	辰町・南保方面	大東庄方面
7:00		00		50	45	20	
8:00	20					55	
9:00	30	☉	00	☉	☉		☉
10:00	20	☉	☉	☉	☉	00	☉
11:00	10	00	☉	55	15	☉	☉
12:00	20	☉	☉			45	☉
13:00	10	☉	05	☉	50		55
14:00	30			☉	☉	☉	
15:00	20	05	☉	☉		00	☉
16:00	15	☉		00	☉	40	☉
17:00			10	☉	05	☉	50
18:00	20	☉					00
19:00						05	
20:00	08 50						

政務活動費支出額変更 兼 戻入伝票				整理番号	0402002-3	
				会派名	富山市議会自由民主党	
				議員名	織田伸一	
<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	起案日			会派承認欄		
<input type="checkbox"/> 研修費	R4.7.29			代表者	経理責任者	申請者(議員)
<input type="checkbox"/> 広報広聴費	承認日					
<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	R4.7.29					
<input type="checkbox"/> 会議費	戻入件数	1	戻入日(口座振込完了日)	R4.8.4		
<input type="checkbox"/> 資料作成費	起案日			戻入完了報告		
<input type="checkbox"/> 資料購入費	R4.8.4			代表者	経理責任者	申請者(議員)
<input type="checkbox"/> 人件費	承認日					
<input type="checkbox"/> 事務費	R4.8.5					
特記事項						
高田重信 0416003 横野 昭 0413002 高田真里 0410002 織田伸一 0402002						
戻入内容	令和4年5月20日 朝日町行政視察の日当を戻入する。					
積算根拠	朝日町ほか視察旅費、朝日町行政視察参加者負担金(資料代)及び日当 5,940円 【内訳】 旅費 1,940円 朝日町行政視察参加者負担金(資料代)1,000円 【戻入】 日当 3,000円					
政務活動費支出額 変更状況	変更前		→	変更後		
	5,940円			2,940円		
政務活動費戻入額	3,000円					
領収書等資料貼付欄(この欄に納まらない場合は、様式14の貼付用紙に貼ってください)						

項目		内容			留意点
旅費	支出金額	1,940円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 按分率適用の分母は適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 (混在不明な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
	支出先	織田伸一議員立替え 立替先:あいの風とやま鉄道㈱			
	支出内容及び積算根拠	富山・泊 往復切符 1,940円			
旅費	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
日当	支出金額	3,000円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先	織田伸一議員立替え			
	支出内容及び積算根拠	5月20日 3,000円×1日=3,000円			
負担金	支出金額	1,000円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先	織田伸一議員立替え			
	支出内容及び積算根拠	5月20日 朝日町行政視察受入れに係る負担金 1,000円			
日当	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
取引規定	<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし				
経費総額	5,940円	按分率 (充当率)	100%・50%		
按分率適用対象経費及び按分理由					
政務活動費支出(充当)額	5,940円				

実施経費 及び 政務活動費支出額

6

項目		内容			留意点
旅費	支出金額	1,940円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 按分率適用の分母は適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 (混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
	支出先	織田伸一議員立替え 立替先:あいの風とやま鉄道㈱			
	支出内容及び積算根拠	富山・泊 往復切符 1,940円			
旅費	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
日当	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
負担金	支出金額	1,000円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先	織田伸一議員立替			
	支出内容及び積算根拠	5月20日 朝日町行政視察参加者負担金(資料代) 1,000円			
	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
取引規定	<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし				
経費総額	2,940円	按分率(充当率)	100%・50%		
按分率適用対象経費及び按分理由					
政務活動費支出(充当)額	2,940円				

実施経費及び政務活動費支出額

6



0402002⁷

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
1 04-07-20	振込	トヤマシンカイヨムカ	*6,750,000	*8,833,122
2 04-07-22		*39,710	キョウトウシステム	*8,793,412
3 04-07-22	振込資金	*2,165	インターネット代	*8,791,247
4 04-07-25		*7,400	SMBC(シブフ)NYC	*8,783,847
5 04-07-25*		*320,000	給料	*8,463,847
6 04-07-26	普通預金	成田議員戻入	*2,375	*8,466,222
7 04-07-28*		*23,370	普通預金 成田議員	*8,442,852
8 04-07-28*		*42,590	普通預金 松井議員	*8,400,262
9 04-07-29	新聞代金	*6,880	北日本、朝日新聞	*8,393,382
10 04-07-29*		*3,380	普通預金 豊岡議員	*8,390,002
11 04-07-29	振込資金	*1,881	日月文堂	*8,388,121
12 04-07-29	振込資金	*33,928	コピローカウンタ機	*8,354,193
13 04-08-02		*12,100	タイイチレン列	*8,342,093
14 04-08-02		*3,380	トヤマシンパン	*8,338,713
15 04-08-02		*3,400	トヤマシンパン	*8,335,313
16 04-08-03		*91,343	シヤ-フ-ファイナンス	*8,243,970
17 04-08-04	普通預金	高田重信議員戻入	*3,000	*8,246,970
18 04-08-04	普通預金	横野議員戻入	*3,000	*8,249,970
19 04-08-04*		高田貞里議員戻入	*3,000	*8,252,970
20 04-08-04	普通預金	系散田議員戻入	*3,000	*8,255,970
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)
 1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日別に*と表示します。
 2. 起算期をお届け入れのときは、お支払い系頭内に次のとおり表示します。
 タクシー
 トリダチ

お支払いできる日
 振込後で金額が異なる場合は、別定の
 不渡仕を請願し解決となります。

普通預金通帳

店番号 口座番号

富山市議会自由民主党様



視察・調査活動 実施計画書 政務活動費 《事前》審査書		整理番号	0402003-1			
		会派名	富山市議会自由民主党			
		議員名	織田伸一			
<input checked="" type="checkbox"/>	調査研究費	会派承認欄				
<input checked="" type="checkbox"/>	研修費	起案日	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input checked="" type="checkbox"/>	広報広聴費	R4.7.14				
<input checked="" type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	承認日				
<input checked="" type="checkbox"/>	会議費	R4.7.19				
<input checked="" type="checkbox"/>	資料作成費	特記事項				
<input checked="" type="checkbox"/>	資料購入費	高田重信 0416004 高道秋彦 0411005				
<input checked="" type="checkbox"/>	人件費	高田真里 0410005 舎川智也 0409002				
<input checked="" type="checkbox"/>	事務費	織田伸一 0402003				
共通資料(旅費計算書及び見積書)は高道議員の申請書に添付してあります。						
項目	内容				留意点	
1	実施者	高田重信 高道秋彦 高田真里 舎川智也 織田伸一				
2	実施日程	2022年8月8日(月)～8月9日(火)				
3	行程	別途添付の「行程表」通り				政務活動のための合理的な経路か。 政務活動以外の行程が含まれていないか。 宿泊が必要か。
4	視察1	視察・調査先	円山動物園			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先面談予定者	札幌市円山動物園 担当職員			
		視察・調査の目的、内容	市営、民営にかかわらず動物園が果たすべき社会的役割や運営目的を明らかにし、その活動を推進するために全国初の「動物園条例」を制定された札幌市円山動物園への視察を行うことで、富山市ファミリーパークほか動物福祉の向上に活かす。			
	視察2	視察・調査先	札幌市子ども未来局子ども育成部子どもの権利推進課			
		視察・調査先面談予定者	札幌市子ども未来局子ども育成部子どもの権利推進課 担当職員			
		視察・調査の目的、内容	市民と市が一体となって、子どもの権利を大切にする姿勢を自治体法の条例として明らかにしている札幌市で「子どもの権利条例」制定の経緯や目指すこと、取組みによる市民への影響等について学ぶ。			
5	実施経費及び政務活動費の支出予定額 (振込手数料含まない)	交通費	飛行機 77,820円 JR 2,300円			対象費用及び単価見積が適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 按分率適用の分母は適切か。(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
		日当	3,000円×2日=6,000円			
		宿泊費	10,520円(1泊朝食付)			
		その他				
		合計額	96,640円			
		按分率(充当率)	100% ・ 50%			
		支出額(合計額×按分率)	96,640円			
6	取引規定	<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし				取引制限の確認

富山市議会自由民主党 視察行程表

日程 令和 4 年 8 月 8 日(月)～令和 4 年 8 月 9 日(火)

8月8日 (月)

富山-羽田便 ANA NH312/738
 富山空港 7:10 発

東京 (羽田) 8:15 着

羽田-千歳便 ANA NH055/78P
 10:00 発

札幌 (千歳) 11:35 着

JRエアポート
 12:06 発

札幌駅 12:45 着

タクシー
 13:00 発

機内昼食

タクシー

円山動物園 (視察先) 14:00～17:00
 13:18 着 17:14 発

視察

宿泊ホテル 17:30 着

【視察項目】
 ・動物園条例(現地視察)

8月9日 (火)

徒歩 5分

宿泊ホテル 9:10 発

札幌市役所 (視察先) 9:30～11:30
 9:15 着 11:35 発

徒歩 5分

札幌駅 11:40 着 12:00 発

JRエアポート

千歳-羽田便 ANA NH066/722
 12:38 着 14:30 発

札幌 (千歳)

昼食


羽田-富山便 ANA NH319/738

東京 (羽田) 16:05 着 16:50 発

富山空港 17:50 着

【視察項目】
 ・子どもの権利条例
 (市役所本庁舎会議室で座学)

備考等

視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票			整理番号	0402003-2		
			会派名	富山市議会自由民主党		
			議員名	織田伸一		
<input checked="" type="checkbox"/>	調査研究費	起案日	会派承認欄			
<input checked="" type="checkbox"/>	研修費	R4.8.10	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input checked="" type="checkbox"/>	広報広聴費	承認日				
<input checked="" type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	R4.8.23				
<input checked="" type="checkbox"/>	会議費	支払件数	/	支払日(口座振込完了日)	R4.8.23	
<input checked="" type="checkbox"/>	資料作成費	起案日	支払完了報告			
<input checked="" type="checkbox"/>	資料購入費	R4.8.23	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input checked="" type="checkbox"/>	人件費	承認日				
<input checked="" type="checkbox"/>	事務費	R4.8.29				
特記事項						
高田重信 0416004 高道秋彦 0411005 高田真里 0410005 舎川智也 0409002 織田伸一 0402003 共通資料(旅費計算書、現地対応者の名刺(写し)および対応現状写真は高道議員の申請書に添付してあります。						
項目	内容				留意点	
1	実施者	高田重信 高道秋彦 高田真里 舎川智也 織田伸一				
2	実施日程	2022年8月8日(月)～8月9日(火)				
3	行程	別途添付の「行程表」通り				政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。
4	視察1	視察・調査先	札幌市円山動物園			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先面談予定者	札幌市円山動物園 担当 佐々木和規			
	視察・調査の目的、内容	市営、民営にかかわらず動物園が果たすべき社会的役割や運営目的を明らかにし、その活動を推進するために全国初の「動物園条例」を制定された札幌市円山動物園への視察を行うことで、富山市ファミリーパークほか動物福祉の向上に活かす。				
	視察・調査先	札幌市子ども未来局子ども育成部子どもの権利推進課				
	視察・調査先面談予定者	札幌市子ども未来局子ども育成部子どもの権利推進課 担当 福島周平				
視察2	視察・調査の目的、内容	市民と市が一体となって、子どもの権利を大切にする姿勢を自治体法の条例として明らかにしている札幌市で「子どもの権利条例」制定の経緯や目指すこと、取組みによる市民への影響等について学ぶ。				

項目	内容	留意点
<p>視察・調査活動の内容</p>	<p>視察1 札幌市動物園条例は、令和4年6月に公布・施行された全国初の動物園条例となった。札幌市は円山動物園を運営しているが、その管理や入園料等については札幌市都市公園条例において定められている。一方、札幌市動物園条例は、この都市公園条例とは別に制定されたものであり、動物園の役割や活動のあり方、動物園に関する施策等を定めている。そして、動物園のみならず、水族館や昆虫館等も対象とし、市立円山動物園に限らず、民間の動物園も対象としている。条例前文において、「生物多様性が急速に失われ、絶滅の危機に瀕している野生動物がいる中、動物園が生物多様性の保全に果たす役割はますます重要になっています。」とするとともに、「動物の飼育に当たっては、飼育動物の欲求を満たし、その動物にとって幸せな暮らしをつかっていくという考え方が近年世界的に広がっており、動物園には、野生動物を将来にわたり守っていくことを考えながら、科学的知見に基づいた飼育管理や適切な獣医療を実践することが求められています。」とし、動物福祉の理念と動物園等が絶滅危惧種や生物多様性の保全の役割を持っているという認識が社会全体に十分に広まっているとは言えない中、また、現行法令では動物園の社会的役割が明確には示されていない状況において、「動物園の生物多様性の保全における役割と良好な動物福祉の確保に対する責務を明らかにし、さまざまな協働を通じて動物園の活動を真に野生動物の保全へとつなげる仕組みを構築して、将来世代にわたり野生動物が存続できる自然と人が共生する社会をつくり育てていくために、この条例を制定します。」と謳っている。</p> <p>視察2 子どもの権利条例は、1989年(平成元年)に国連で子どもの権利条約が採択され、日本は、平成6年に批准した。札幌市では、子どもの権利条例を平成20年に制定した。既に10年以上が経過している。子どもの権利として、安心して生きる権利(愛情を持って生まれ、いじめや虐待から守られること)、自分らしく生きる権利(個性を尊重され、自由に思いや考えを表現すること)、豊かに育つ権利(学び、遊び、休息、様々な経験をして豊かに育つこと)、参加する権利(自分に関わることに参加し、意見を表明すること)を謳っている。また、子どもの権利が正しく理解されるために、小学校(小学4年から3年間)、中学校において、子どもの権利に関する学びを実施している。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。</p>
<p>5</p> <p>市政への影響、反映、成果等</p>	<p>視察1 条例制定の背景には、円山動物園での繁殖活動におけるマレーグマの死亡事故もあり、条例には、動物福祉と市民協働を基本理念に掲げている。動物福祉では、動物が置かれた環境に起因する動物の身体的状態及び心理的な状態において、その種に適した飼育管理や個々の要求に応じた飼育環境の下での飼育や野生生物保全としての繁殖に努めるとしている。つまり、野生に近い飼育環境を目指し、その中で動物たちが生き生きと暮らしている姿を通じて、来園者に環境や情操を学び育む機会を提供している。視察した象舎は広く、屋外屋内が一体となった空間構成となっている。象4頭は自由に行き来し、繁殖準備のペアリングを目指した2頭が仲良く行動していた。また、健康管理の元、食事においては、食べたいときに食べられる工夫も行われていた。一方で、円山動物園においては、動物の尊厳を尊重するために、ヒツジやモルモットなど触れ合う施設を除いて餌やりなどで動物に利用者が接することや、動物に人を模したような格好や行動をさせることはしてはならないと定めている。この点は、子どもたちが動物に親しむきっかけや擬人化による感情理解、情操の育み、或いは、動物園のレジャーとしての側面を考えると、悩ましい課題であると感じた。また一方で、これらの原則に対しては、「市民動物園会議」が認めれば適用しないこともされている。欧州においては動物園を法律に規定し、基準を定めている。そのような動きをとらえて国際基準に沿った基準での運営を行わなければ、今後外国からの動物借受け、譲受けは困難になると考える。本市においても条例制定に向けた取組みについてさらに研究し、働きかけていきたい。</p> <p>視察2 子ども条例が制定されて10年以上が経過している中、札幌市では基本的人権の侵害である児童虐待やいじめ等痛ましい事案が減少してきているとは言えない。いじめなどは後を絶たず発生し、子どもの権利や子どもの健やかな育ちが侵害されている現状がある。子どもたちの中で起きるいじめのような事案に対して、権利の尊重というアプローチのみに重きを置くことには疑問を感じる。一方、ヤングケアラーの調査、子どもが自ら相談できる子ども安心ホットラインや、子どもの権利救済機関である子どもアシストセンターなど社会全体として子どもを守る取組みは重要であると感じる。子どもは国の宝であり、夢希望の象徴でもある。本市として、子どもたちが愛情をもって育まれる環境づくりをさらに推進していきたい。</p>	<p>政務活動のみの内容か。政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。</p> <p>政務活動費を支出できる内容か。(全額、1/2、支出不可)</p>
<p>その他及び政務活動以外で取り扱った内容</p>		

項目		V			留意点
実施経費 及び 政務活動費支出額 6	航空賃	支出金額	77,820円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)
		支出先	織田議員 立替え 立替先:新富観光サービス株式会社		
		支出内容及び 積算根拠	富山空港～羽田空港～新千歳空港 新千歳空港～羽田空港～富山空港 航空券代 77,820円		
	宿泊費	支出金額	10,520円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)
		支出先	織田議員 立替え 立替先:新富観光サービス株式会社		
		支出内容及び 積算根拠	ホテル法華クラブ札幌 宿泊料 10,520円		
	JR乗車運賃	支出金額	2,300円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)
		支出先	織田議員 立替え 立替先:新富観光サービス株式会社		
		支出内容及び 積算根拠	JR北海道 運賃代 新千歳空港⇄札幌 1,150円×2回=2,300円		
	日当	支出金額	6,000円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)
		支出先	織田伸一議員 (立替)		
		支出内容及び 積算根拠	8月8日および8月9日 (2日間) 3,000円×2日=6,000円		
	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び 積算根拠				
取引規定		<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし			
経費総額		96,640円	按分率 (充当率)	<input type="text" value="100%"/> ・50%	
按分率適用対象経費 及び 按分理由					
政務活動費 支出(充当)額		96,640円			

対象費用及び単価見積が適切か。

按分率適用の分母は適切か。

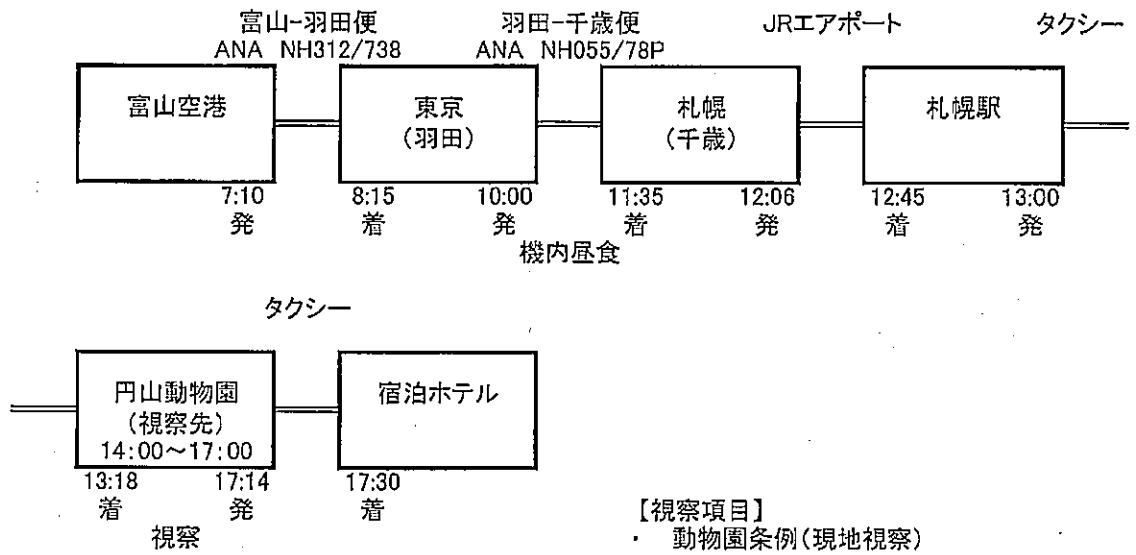
政務活動費充当方法は適切か。

(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)

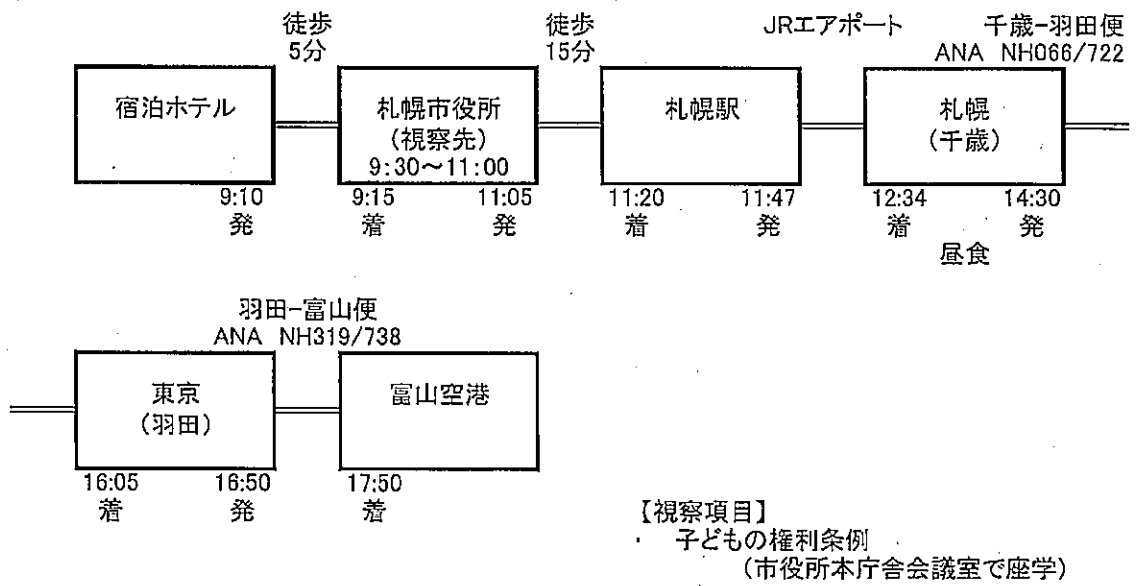
富山市議会自由民主党 視察行程表

日程 令和 4 年 8 月 8 日(月)～ 令和 4 年 8 月 9 日(火)

8月8日
(月)



8月9日
(火)



備考等

請求書

2022年7月28日

P. 1

〒

新富観光サービス株式会社

富山市議会自由民主党 織田伸一様

本社 〒939-8195 富山市上野322 Tel (076) 428-5544
ハスセンター 〒939-8195 富山市上野322 Tel (076) 429-8448
高岡店 〒933-0816 高岡市二塚401-1 Tel (0766) 92-2233
魚津店 〒937-0046 魚津市上村木1-1-10 Tel (0765) 24-7110
オセルビル2階

Table with 2 columns: 受注番号 (3052167), 担当

毎度ありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。

Table with 3 columns: 旅行実施日 (2022/08/08, 2022/08/09), ご利用額 (90,640), ご入金額

Table with 1 column: 今回ご請求額 (90,640)

Main table with 4 columns: 商品名・摘要, 数量, 単価, 金額. Rows include flight tickets and hotel stays.

Summary table with 2 columns: ご利用合計額 (90,640)

取引銀行 北陸銀行越前町支店 (普)1104610
富山第一銀行富山南センター支店 (当) 014442
富山信用金庫大泉支店 (当) 002586
三井住友銀行 富山支店 (普)0458570

※お支払いは 月 日までにお願い申し上げます。
尚、振込手数料はお客様ご負担にてお願い申し上げます。

口座名 新富観光サービス株式会社

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

領 収 証

令和4年8月5日

No 083198

富山市議会自由民主党 織田伸一 殿

金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				4	9	0	6	40

但し 8-9 交通費・宿泊代とす

上記金額正に受領致しました

■新富観光バス
 ■海外・国内旅行
 ■保険代理店

新富観光サービス株式会社

本社 富山市上野322 ☎ (076) 428-5544
 魚津店 富山市魚津2-2-2 ☎ (076) 765-7110
 高岡店 高岡市二塚401-1 ☎ (076) 429-1148
 〒933-0816 ☎ (0766) 92-2233
 富山駅前 ☎ (0766) 92-2244

拒当者印

現金V									
受注No	3052/67								

社印及び取扱者印なきもの又は金額訂正は無効です

3×50×300

振替証明書

会派名 富山市議会自由民主党

金額	96,640	円
----	--------	---


上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

令和4年8月23日

経理責任者

金谷 幸則



氏名	織田 伸一	受領印	
----	-------	-----	---



0402003

年月日	摘要	お支払い金額 (円)	お預かり金額 (円)	差し引き残高 (円)
104-08-17*		*3,380	普通預金 高田真里議員	*8,244,009
204-08-17*		*42,590	普通預金 田巴議員	*8,201,419
304-08-17*		*3,757	コピー用紙代	*8,197,662
404-08-22		*39,710	キヨウノウシステム	*8,157,952
504-08-22*		*96,640	普通預金 高田重信議員	*8,061,312
604-08-22*		*96,640	普通預金 高田重信議員	*7,964,672
704-08-22*		*96,640	普通預金 高田真里議員	*7,868,032
804-08-22*		*42,590	普通預金 飯山議員	*7,825,442
904-08-23		*7,400	SMBC(シブ)のYC	*7,818,042
1004-08-23*		*96,640	普通預金 系哉田議員	*7,721,402
11				
12				

13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)
 1. 過振のご提出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 振替額をお誤り入れのときは、お支払い金額内に次のとおり表示します。
 タクセル
 トリクテー

8

お支払いできる日
 お支払いできる期間は、所定の
 不渡返却期限を超えなくなります。

普通預金通帳

店番号 口座番号

富山市議会自由民主党様



札幌市動物園条例について(令和4年6月6日公布・一部施行)

条例制定の背景

- 1 生物多様性の危機的な状況 (人間活動に起因するもの、地球温暖化等)
- 2 現代の動物園の社会的役割・責任 「生物多様性の保全」「良好な動物福祉の確保」
- 3 国内法令に動物園の運営目的等を定めた法律がない
- 4 円山動物園のマレーグマ死亡事故 ⇒ 再発防止対策 ⇒ ビジョン2050策定 ⇒ 社会的役割を果たしながら、持続可能な運営ができるかが課題

生物多様性
地球温暖化

生物多様性
地球温暖化

いよいよと
おしゆい

法令に動物園の「」は定められていない

今では見えておられる
3頭いた。円山の副産物(北極-副産物)が死んだ。水が汚れた。緊急連絡
お客様に知らせる必要はない。緊急の連絡は必ずしも必要はない(市を維持)

条例制定の必要性 (制定理由)

日本においては動物園の運営目的や実施事業を総合的に定める法律がなく、動物園の社会的役割が社会全体に浸透しているとは言えない状況。

今後、動物園が社会的役割を果たし、将来にわたる持続可能な運営を目指すためには、円山動物園を含む動物園の社会的な位置付けや運営目的等を明確にし、生物多様性の保全や動物福祉の向上のための取組を推進することのできる条例を制定する必要がある。

条例の概要 (構成・規定項目)

理念条例(罰則はない、円山動物園)は、条例(罰則はない)

前文

これまでの動物園の運営と市民との関わり、生物多様性の危機的な状況、現代の動物園の社会的役割・責任、

円山動物園の過去の動物死亡事故への反省と改善への取組、動物園の法的な位置付けが明確ではないこと、

今後の動物園の展望

第1章 総則

目的、定義、基本理念、市・市民・事業者の責務

第2章 動物園

保全活動、良好な動物福祉の確保、活動情報の公表

第3章 認定動物園

申請(申請が必要ではない)

認定・取消し、市民動物園会議の意見聴取、助言等の支援

令和3年度版
事業概要

2021 Annual Report

SAPPORO MARUYAMA ZOO

札幌市円山動物園

- | | | | |
|------------|-----|-----|--|
| 2010(平成22) | 2. | 10 | 猛禽類野生復帰施設完成 |
| | 3. | 18 | エゾヒグマ館完成 |
| | 3. | 31 | 昆虫館閉館 |
| | 9. | 30 | 白鳥池、キッドランド「円山子供の国」閉鎖 |
| 2010(平成22) | 10. | 6 | 韓国大田広域市との姉妹都市提携を記念し、オー・ワールドの動物園にコモンリスザル8頭を贈り、ブチハイエナ2頭を寄贈される(平成22年10月22日姉妹都市提携) |
| | 1. | 31 | 開園60周年記念事業としてスノーフェスティバルの規模を拡大し、入園料を無料とした |
| 2011(平成23) | 3. | 24 | は虫類・両生類館完成 |
| | 3. | 27 | は虫類館閉館 |
| 2012(平成24) | 1. | 1 | 開園60周年記念事業として正月三が日の入園料無料をスタート |
| | 4. | 1 | 十三代目園長に見上雄一就任 |
| 2013(平成25) | 12. | 12 | 寒帯館、高山館、熱帯雨林館からなる「アジアゾーン」完成 |
| | 4. | 20 | 遊具広場「まるっば」完成 |
| 2014(平成26) | 10. | 31 | 台湾台北市立動物園と協力関係樹立の覚書締結 |
| | 4. | 1 | 十四代目園長に田中俊成就任 |
| 2015(平成27) | 12. | 1 | モンキーハウス改修 |
| | 2. | 1 | 熱帯鳥類館改修 |
| 2015(平成27) | 8. | 21 | 「レーグマ「ウツチー」の死亡事案に係る改善勧告書受理 |
| | 10. | 23 | 環境局参与に小菅正夫就任 |
| | 10. | 24 | サル山改修 |
| | 10. | 31 | 「アフリカゾーン」一部公開 |
| | 4. | 1 | 十五代目園長に加藤修就任 |
| 2016(平成28) | 4. | 1 | 開園時間及び休園日変更 |
| | 8. | 22 | 「アフリカゾーン」全面公開 |
| 2017(平成29) | 8. | 28 | 熱帯動物館閉館 |
| | 1. | 11 | カンガルー館改修 |
| 2017(平成29) | 2. | 28 | 北海道大学大学院獣医学部医学研究科・獣医学部との連携・協同に関する協定の締結 |
| | 10. | 20 | ホッキョクグマ館完成 |
| 2018(平成30) | 3. | 13 | ホッキョクグマ館オープン |
| | 9. | 5 | 台風による倒木の影響で緊急閉園 |
| 2018(平成30) | 9. | 6 | 北海道胆振東部地震に伴う停電の影響で緊急閉園(～9/9) |
| | 9. | 20 | ゾウ舎完成 |
| | 11. | 30 | アジアゾウ4頭がミャンマー連邦共和国から来園 |
| | 3. | 12 | ゾウ舎オープン |
| 2019(平成31) | 3. | 20 | 札幌市円山動物園基本方針「ビジョン2050」策定 |
| | 3. | 1 | 新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とした「北海道緊急事態宣言」により休園(～3/31) |
| 2020(令和2) | 3. | 30 | 札幌市円山動物園ビジョン2050「第1次実施計画」策定 |
| | 4. | 1 | 屋内休憩スペースの閉鎖等を行い開園 |
| | 4. | 14 | 臨時休園(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、～6/2) |
| | 6. | 3 | すべての屋内施設を閉鎖し開園(～6/30) |
| 2021(令和3) | 12. | 24 | 開園70周年記念ロゴデザイン決定 |
| | 1. | 1～ | 開園70周年記念事業が開始。地下鉄全駅や円山公園駅ホーム柵に動物のポスターを掲示。その他、周年記念ロゴをモチーフとした民間企業とのコラボレーション商品制作、発売を実施。 |
| | 4. | 1 | 十六代目園長に神賢寿就任 |
| | 4. | 19 | 1日の来園者数の予約上限を8,000人とし、完全予約制を開始。 |
| | 4. | 24 | 来園者数の予約上限を8,000人から5,000人に変更。 |
| | 5. | 6 | 臨時休園(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、～7/11) |
| | 7. | 12 | 再開園 |
| | 8. | 28～ | 臨時休園(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、～9/30) |
| | 10. | 1 | 再開園 |



開園70周年記念ロゴ

5 開園以来年度別決算表 (入園者及び入園料)

№0402003

年度	27	28	29	30	令和元年	2年	
合計	981,119	791,024	813,047	1,009,685	1,021,282	506,596	
入園者数	有料入園者数	536,751	433,826	449,610	580,975	582,987	289,434
	大人(人)	536,751	433,826	449,610	580,975	582,987	289,434
	中人(人)	昭和48年4月1日より 中学生以下無料					
	小人(人)						
無料入園者数	444,368	357,198	363,437	428,710	438,295	217,162	
札幌市の人口 (各年10月1日現在)	1,953,784	1,958,405	1,962,918	1,965,940	1,970,052	1,961,682	
備考		アフリカ ゾーン全 面オープ ン	ホッケー グマ館オー プン	アジアゾウ 4頭来園、 ゾウ舎オー プン	バイオ発酵処 理施設竣工		
大人(円)	一般 600 団体 540					一般 800 団体 720 高校生 400	
年間パスポート	1,000					2,000	
中人(円)	昭和48年4月1日より 中学生以下無料						
小人(円)							
備考							
経常費	収入(千円)	302,060	260,019	266,391	338,455	345,094	237,919
	入園料	267,568	223,603	237,030	304,892	310,099	193,671
	遊覧料						
	寄付金	13,239	15,636	6,664	8,241	14,161	25,788
	その他	21,253	20,780	22,697	25,322	20,834	18,460
	支出(千円)	573,289	500,629	526,857	591,303	649,952	604,687
臨時費支出 (千円)	789,606	417,061	2,476,290	2,788,200	407,144	78,295	
駐車場会計	収入(千円)	600,743	152,359	138,748	162,769	167,940	102,987
	駐車台数 (台)	175,739	169,444	173,876	206,797	207,344	121,951
	駐車料 (千円)	123,137	119,095	112,290	145,370	146,176	85,629
	支出(千円)	589,419	152,359	131,494	123,869	136,191	109,585

0402003

EU加盟 2013年10月20日 17/191-17-

法令、条例など「動物園」の名称は「動物園」を「動物園」として
地下の動物園の名称は「動物園」の名称として「動物園」
(1/17)

○札幌市動物園条例

令和4年6月6日条例第30号

札幌市動物園条例

目次

前文

- 第1章 総則（第1条—第6条）
- 第2章 動物園（第7条—第9条）
- 第3章 認定動物園（第10条）
- 第4章 円山動物園（第11条—第19条）
- 第5章 動物園応援基金（第20条—第22条）
- 第6章 市民動物園会議（第23条）
- 第7章 雑則（第24条）

附則

我が国の動物園は、これまで、地球上の様々な動物を飼育展示し、繁殖に取り組むとともに、調査研究から得られた野生動物の生態等の情報を、動物の展示や教育活動等を通して市民に伝え広めてきました。市民は、命ある野生動物を観ることで生き物や自然の不思議さを感じ、知的好奇心を高める憩いの場として動物園に親しんできました。

一方、現在地球上では、生物多様性が急速に失われ、絶滅の危機に瀕している野生動物がいる中、動物園が生物多様性の保全に果たす役割はますます重要になっています。

あわせて、動物の飼育に当たっては、飼育動物の欲求を満たし、その動物にとって幸せな暮らしをつくっていくという考え方が近年世界的に広がっており、動物園には、野生動物を将来にわたり守っていくことを考えながら、科学的知見に基づいた飼育管理や適切な獣医療を実践することが求められています。

札幌市では、1951年に子どもたちの学びの場や市民の憩いの場を提供するために円山動物園を設置し、多くの市民に親しまれてきましたが、過去には良好な動物福祉の確保に対する取組が不十分であったことにより尊い命を失う

(事業者の責務)

第6条 事業者(動物園を運営する者を除く。)は、動物園が行う生物多様性の保全に関する取組への理解を深め、協力するとともに、生物多様性の保全に配慮した事業活動を行うよう努めるものとする。

第2章 動物園

(保全活動)

第7条 動物園は、この条例の目的を達成するため、次に掲げる活動を行うものとする。

- (1) 動物の収集に関すること。
- (2) 野生動物の保全に資するための調査・研究に関すること。
- (3) 野生動物の生態及び生息環境を伝えるための動物の展示に関すること。
- (4) 野生動物の保全への意識を醸成し、及び行動を促すための教育活動に関すること。
- (5) 生息域外保全のための累代飼育に関すること。
- (6) 関係機関等との野生動物の保全に関する情報交換に関すること。

2 前項に定めるもののほか、動物園は、野生動物の生息域内保全に関する取組その他野生動物の保全を推進するために必要な活動を行うよう努めるものとする。

(良好な動物福祉の確保)

第8条 動物園は、飼育動物の良好な動物福祉を確保するため、最新の科学的知見に基づき、その種に適した飼育管理の要件及び個々の要求に応じた飼育環境の下で飼育するよう努めるとともに、疾病の予防及び治療を適切に実施できる獣医療体制を整備するものとする。

2 動物園は、動物福祉に関する規程(以下「動物福祉規程」という。)を定めるとともに、当該動物園における飼育動物の動物福祉を定期的に評価し、必要に応じて改善のための措置を講じるものとする。

3 動物園は、最新の科学的知見及び専門的な助言に基づき、動物福祉規程について、定期的に見直しを行い、必要な変更を加えるものとする。

(円山動物園における良好な動物福祉の確保)

第12条 市は、円山動物園において飼育動物の良好な動物福祉が確保されているかどうかについて、定期的に市民動物園会議の評価を受けなければならない。

2 市は、前項の評価の結果を円山動物園の業務運営の改善に適切に反映させるとともに、当該評価の結果の反映状況を公表しなければならない。

3 市は、円山動物園の動物福祉規程の制定又は改正に当たっては、あらかじめ、市民動物園会議の意見を聴くものとする。

4 市は、前項の動物福祉規程を改正したときは、速やかに公表しなければならない。

5 円山動物園の業務について管理又は監督の地位にある職員は、飼育動物の飼育、診療等に関する業務において、良好な動物福祉の確保が図られるよう、組織管理体制の整備に特に意を用いなければならない。また、円山動物園の飼育動物の飼育、診療等に関する業務を行う職員は、当該業務が飼育動物の生命、健康状態等を左右する重大な業務であることを自覚し、当該業務の遂行に当たっては、良好な動物福祉の確保が図られるよう、特に意を用いなければならない。

動物福祉
(円山動物園動物福祉の日)

7月25日の日

第13条 市民の動物福祉に関する理解及び関心を深めるとともに、円山動物園の職員の動物福祉の向上に関する意識の高揚を図るため、7月25日を円山動物園動物福祉の日とし、動物福祉の向上に関する普及啓発及び学習会その他の動物福祉の向上に資する取組を行うものとする。

(動物の展示及び教育活動における原則)

第14条 円山動物園において動物の展示及び教育活動を行うに当たっては、野生動物に関する情報を正確に伝え、その尊厳を尊重するものとし、次に掲げる事項を行ってはならない。ただし、第1号に掲げる事項について、生物多様性の保全に寄与する教育的効果があり、かつ、良好な動物福祉を確保しているものと市民動物園会議が認めた場合は、この限りでない。

(1) 利用者に野生動物に直接接触する機会を提供すること。

※ 市民動物園会議にて決定

動物園の職員やボランティア(市民)が動物と正しく接するため。

子どもの権利について
～ 子どもの最善の利益を実現するための
権利条例から ～



札幌市子ども未来局
子どもの権利推進課
福妻 優香

<子どもの権利とは>①

- 1989年(H1) 国連で子どもの権利条約採択
 - ・日本は1994年(H6)に批准
 - ・子どもの基本的人権を国際的に保障

- 2008年(H20) 札幌市子どもの権利条例制定
 - ・2009年(H21)4月1日施行
 - ・条約を受け、子どもの権利を保障するための大人の役割や市の取組を定める。

理念条例として
試行期間あり
10年以内

<子どもの権利とは>④

○子どもが自分らしく、豊かに成長・発達していく権利

- ㉗₃・安心して生きる権利
(愛情を持って生まれ、いじめや虐待から守られること)
- ㉘₉・自分らしく生きる権利
(個性を尊重され、自由に思いや考えを表現すること)
- ㉙₁₀・豊かに育つ権利
(学び、遊び、休息し、様々な経験をして豊かに育つこと)
- ㉚₁₁・参加する権利
(自分に関わることに参加し、意見を表明すること)

<大人の役割>①

- 子どもの思いや考えを、言葉や表情、しぐさから、十分に受け止める。
- 子どもにとって、何が最も良いことか、「子どもの最善の利益」を常に考慮する。
- 子どもとともに考え、見守り、必要な支援をする。



子どもの権利 (親) である。親、大人の権利を子どもが持っているのか？
100% 権利を子どもに与えている。親、大人の権利を子どもが持っているのか？

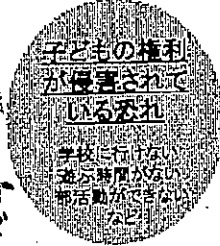
<条例が目指すもの>③-2

○権利の侵害からの救済

子どもの権利の侵害を早期に発見し、
必要な支援に繋げていくこと

<ヤングケアラーの具体例>

1 障がいや病気を持
つ家族に代わり、
料理・洗濯などの
家事をしている



3 岩盤をして、障が
いや病気を持った家
族の家事を助けて
いる

2 障がいや病気を持
つ家族に代わり、
幼い兄弟の世話を
している



4 アルコール・薬物
など、依存症のあ
る家族のケアをし
ている

図10-10-3 子どもの権利

児童相談所、児童福祉センター、児童発達センター
支援センター (児童相談所)

<子どもの参加の取組①>

○子ども議会

子ども議員が札幌のまちづくりについて
考え、提案・意見表明

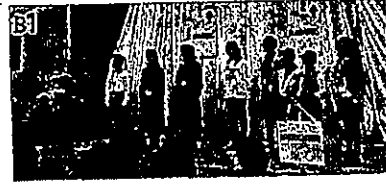
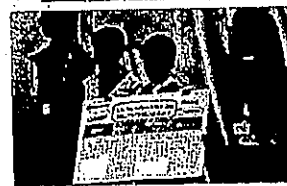


図10-11-1 子どもの参加

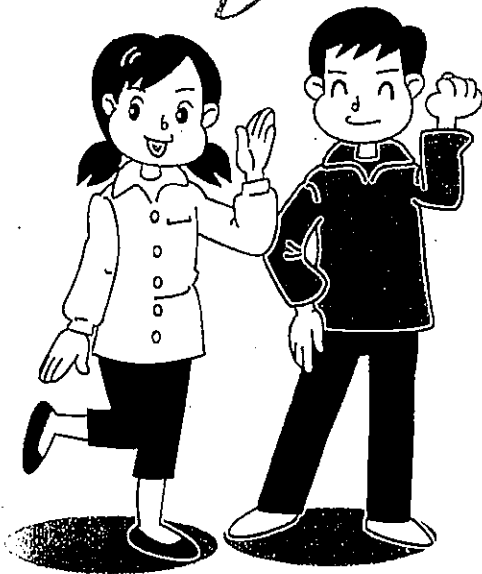
大切にしよう 子どもの権利

№0402003

～小学4年生から6年生版～

わたしたち子どもが、
幸せにすごすためには、
どんなことが
大切なのかな？

みんなが安心して、
自分らしく、様々なことを
学びながら成長するために
「子どもの権利条例」
というきまりがあるよ。
いっしょにみてみよう。



札幌市子どもの権利条例

(正式名称: 札幌市子どもの最善の利益を実現するための権利条例)

札幌市には、子どもが毎日を幸せにすごすことができるまちを目指した、
子どもの権利を大切にしていくなためのきまり「子どもの権利条例」があります。

4年 組 名 前
5年 組
6年 組

～ 3年間使うので大切にしましょう ～

視察・調査活動 実施計画書 政務活動費 《事前》審査書		整理番号	0402004-1		
		会派名	富山市議会自由民主党		
		議員名	織田 伸一		
<input checked="" type="checkbox"/>	調査研究費	会派承認欄			
<input checked="" type="checkbox"/>	研修費	起案日	代表者	経理責任者	
<input checked="" type="checkbox"/>	広報広聴費	R4.9.27			
<input checked="" type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	承認日			
<input checked="" type="checkbox"/>	会議費	R4.9.27	特記事項		
<input checked="" type="checkbox"/>	資料作成費	高道秋彦 0411008 豊岡達郎 0405009 高原 謙 0403008			
<input checked="" type="checkbox"/>	資料購入費	織田伸一 0402004			
<input checked="" type="checkbox"/>	人件費	「共通資料は、豊岡議員に添付してあります。」			
<input checked="" type="checkbox"/>	事務費				
項目	内容		留意点		
1	実施者	織田伸一、高原 謙、豊岡達郎、高道秋彦 (以上4名)			
2	実施日程	令和4年10月4日(火)～5日(水) 1泊2日			
3	行程	別紙の通り		政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。	
4	視察1	視察・調査先	高松市		目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先面談予定者	国土交通省四国地方整備局香川河川国道事務所(香川県高松市福岡町4丁目26番32号) 担当 課長 鹿兒島康一		
		視察・調査の目的、内容	【内容】協議会を組織して交通渋滞に取組む手法について学ぶ 【目的】ピンポイント渋滞緩和手法について学び反映させていく		
	視察2	視察・調査先	高知市		
		視察・調査先面談予定者	こうちTMO(高知市帯屋町2丁目1番33号) 担当 XXXXXXXXXX		
		視察・調査の目的、内容	【内容】まちづくりに学生が参加して活性化に寄与する仕組みを学ぶ 【目的】エスコーターズ(清掃活動、挨拶運動)について学び反映させていく		
	視察3	視察・調査先	高知市		
		視察・調査先面談予定者	オーテピア(高知市追手筋2丁目1-1) 担当 企画調整担当 戸苺 綾子		
		視察・調査の目的、内容	【内容】複合施設の運営、先進的図書館について学ぶ 【目的】オーテピア高知図書館、音声や点字の活用を学び、本市図書館や複合施設に反映させていく		
	視察4	視察・調査先			
		視察・調査先面談予定者			
		視察・調査の目的、内容			
5	実施経費及び政務活動費の支出予定額 (振込手数料含まない)	交通費	42,190円		対象費用及び単価見積が適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 按分率適用の分母は適切か。(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
		日当	3,000円/日×2日		
		宿泊費	9,440円		
		手配料	300円		
		合計額	57,930円		
		按分率(充当率)	100% ・ 50%		
		支出額(合計額×按分率)	57,930円		
6	取引規定	■抵触なし		取引制限の確認	

富山市議会自由民主党 視察行程表

日程 令和 4 年 10 月 4 日(火)～令和 4 年 10 月 5 日(水)

10月4日 (火)	JRつるぎ701号 JRサンダーバード6号 JRのぞみ9号 JR快速 マリンライナー23号			
	富山駅	金沢駅	京都駅	岡山駅
	6:12 発	6:35 着 6:45 発	8:55 着 9:22 発	10:22 着 10:53 発
	視察			
	サポート南風リレー号: JR南風15号			
	高松駅	香川河川国道事務所	高松駅	宇多津駅
	11:49 着	13:00 15:00	15:13 発	15:34 着 15:41 発
	高知駅	宿泊ホテル (ドゥーミーイン高知)	【視察項目】 ・ピンポイント渋滞対策	
	17:41 着			







10月5日 (水)	視察			
	JR南風16号			
	宿泊ホテル (ドゥーミーイン高知)	こうちTMO	オーテピア 高知図書館	高知駅
	9:30 10:15 ※9:20までに現地集合	10:30 12:00 10:30～11:20 オーテピア高知図書館の説明 11:20～12:00 館内見学	13:13 発	
	視察			
	JRのぞみ36号 JRサンダーバード33号 JRつるぎ724号			
	岡山駅	京都駅	金沢駅	富山駅
	15:41 着 15:58 発	16:59 着 16:46 発	19:16 着 19:24 発	19:46 着
	【視察項目】 ・こうちTMO事業について ・オーテピア高知図書館について			

備考

【香川河川国道事務所】
香川県高松市福岡町4丁目26番32号
国土交通省 四国地方整備局
ご担当:香川河川国道事務所 道路調査課 課長 鹿児島康一 様
TEL:087-821-1628(直通)

【こうちTMO】
会場名:協同組合帯屋町筋(高知県高知市帯屋町2丁目1番33号 4階)
ご担当:高知商工会議所 様
TEL:088-875-1178
会場費:3,000円～4,000円程度
※到着:現地に10分程前にお集まりください

【オーテピア】
オーテピア高知図書館住所:高知市追手筋2丁目1-1
説明会場:オーテピア高知図書館 4階 会議室
当日ご担当:オーテピア高知図書館(4階事務室内)企画調整担当 戸辺 綾子 様
TEL:088-823-4946
議会事務局ご担当:高知市議会事務局 議事調査課 森 様
TEL:088-823-9400

視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票			整理番号	0402004-2		
			会派名	富山市議会自由民主党		
			議員名	織田伸一		
<input checked="" type="checkbox"/>	調査研究費	起案日	会派承認欄			
<input checked="" type="checkbox"/>	研修費	R4.10.7	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input checked="" type="checkbox"/>	広報広聴費	承認日	  			
<input checked="" type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	R4.10.14				
<input checked="" type="checkbox"/>	会議費	支払件数	1	支払日(口座振込完了日)	R4.10.14	
<input checked="" type="checkbox"/>	資料作成費	起案日	支払完了報告			
<input checked="" type="checkbox"/>	資料購入費	R4.10.14	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input checked="" type="checkbox"/>	人件費	承認日	  			
<input checked="" type="checkbox"/>	事務費	R4.10.14				
特記事項						
高道秋彦 0411008 豊岡達郎 0405009 織田伸一 0402004 ※高原議員は [redacted] より不参加 共通資料(現地対応者の名刺(写し)および対応現状写真は豊岡議員の申請書に添付してあります。						
項目	内容				留意点	
1	実施者	高道秋彦、豊岡達郎、織田伸一 (以上3名)				
2	実施日程	令和4年10月4日(火)～5日(水) 1泊2日				
3	行程	「行程表」のとおり				政務活動のための合理的な経路か。 政務活動以外の行程が含まれていないか。 宿泊が必要か。
4	視察1	視察・調査先	高松市			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	国土交通省四国地方整備局香川河川国道事務所(香川県高松市福岡町4丁目26番32号) 担当 道路調査課 課長 鹿尻島康一			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】協議会を組織して交通渋滞に取組む手法について学ぶ 【目的】ピンポイント渋滞緩和手法について学び反映させていく			
	視察2	視察・調査先	高知市			
		視察・調査先 面談予定者	こうちTMO(高知市帯屋町2丁目1番33号) 担当 高知商工会議所 [redacted]			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】まちづくりに学生が参加して活性化に寄与する仕組みを学ぶ 【目的】エスコーターズ(清掃活動、挨拶運動)について学び反映させていく			
	視察3	視察・調査先	高知市			
		視察・調査先 面談予定者	オーテピア高知図書館(高知市追手筋2丁目1-1) 担当 館長 高石敏子			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】複合施設の運営、先進的図書館について学ぶ 【目的】オーテピア高知図書館、音声や点字の活用を学び、本市図書館や複合施設に反映させていく			
	視察4	視察・調査先				
		視察・調査先 面談予定者				
		視察・調査の 目的、内容				

項目	内容	留意点
<p>視察・調査活動の内容</p>	<p>視察1 国土交通省四国地方整備局香川河川国道事務所 香川県は全国最小の面積(1,877km²)の中に、全国第4位となる道路密度(1,023m/km²)となっている。そして、県民自動車保有台数は全国平均の約1.3倍であり、交通死亡事故件数は令和2年にはワースト1位、令和3年において全国ワースト3位である。市街地における渋滞緩和や交通安全対策が課題となっている。そして、特に高松市においては、県内の主要交通渋滞箇所の約8割(38か所)を占めており、渋滞緩和施策に取り組んでいる。 香川県においては、渋滞緩和対策協議会を設置し、最新の交通データと一定の要件をもとに、渋滞箇所を特定し、対策を検討・実施している。ピンポイント渋滞対策としては、三条町交差点では、国道11号と高松香川線が交差する交差点でH30年において右折レーンの延伸を実施したが、ピーク時に交通が集中するため依然として速度低下が発生していたところ、交差点流入部の停止線を前方に移すコンパクト化対策を実施し、1サイクルあたりに捌ける台数の増加を図っている。また、ソフト対策としては、一定区間の交通量をETC2.0のデータを活用して分析し、最適な時間差通勤の呼びかけを行い、一定の成果を上げている。</p> <p>視察2 こうちTOM 高知市中心市街地の商業機能強化を図るため策定された「高知TMO構想」を促進するために高知商工会議所では、1. 商店街支援 2. バリアフリー推進 3. エコボリス推進 4. 都心居住推進 5. 来街者サービス向上 6. カード事業拡大 7. 情報発信 8. 空き店舗対策 9. イベント 10. 人材育成 11. 組織体制強化の各事業を推進している。また、これらの事業を市民を含めた多くの関係者によるパートナーシップの形成によって、より市民にとって必要性・利便性の高い中心街を目指して集客力の向上を図っている。そのような中、TOMの一環として、来街者サービスの向上としてエスコーターズの取り組みを行っている。</p> <p>視察3 オーテピア オーテピアは、県立図書館と高知市立図書館、高知みらい科学館、声と点字図書館を合わせた複合施設である。県立図書館と市立図書館の共同運営は全国初の取り組みであり、各々の役割分担を明確にすることで効率的な運営を行い、機能の強化、蔵書及びサービス拡充を図っている。また、4つの施設がそれぞれの機能を十分に発揮しながら相互に連携を図ることで人々の交流を深め、高知県内の生涯学習や文化の発展に寄与している。そして、人流においても、交流においても、中心街の活性化に大きく貢献している。来館者は3年間で100万人を達成し、商店街の人流は19%アップしている。</p>	<p>留意点</p> <p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。</p>
<p>5</p> <p>市政への影響、反映、成果等</p>	<p>視察1 国土交通省四国地方整備局香川河川国道事務所 香川で行われているビッグデータなどを活用した渋滞箇所の特定や対策優先順位づけは、有意義であり、また、対策後の効果においても客観的なデータをもとに評価ができる。エビデンスに基づいた施策の立案と評価は促進すべき手法であり、本市においてもさらに進められるべき課題である。促進に向けさらに研究したい。また、ETC2.0の普及をさらに図らなければならないと考えるが、そのためにはPRだけでなく、インセンティブなど積極的な施策が必要である。データ活用のしやすさの促進も含めさらに研究し、市政に生かしたい。 また、渋滞緩和対策として時間差出勤・退勤の呼びかけを発信力のある大学生との協働で行われ、一定の成果を上げているが、企業の社会的な取り組みにまでには及んでおらず、行動変容に向けては社会全体での理解と行動が必要であることを理解した。</p> <p>視察2 “働くまちの灯台”と位置付ける「エスコーターズ」は、商店街、商工会、市役所、高知県立大学の連携により、大学のサークル活動として位置づけながら、有償ボランティアとして運営されている。活動内容は、商店街で快適なお買い物ができる環境整備として、障害者、お年寄り、県外客など誰でも快適なお買い物ができることを目指し、声掛けやサポートを行い、また、美化清掃活動、あいさつ運動や夏祭りやクリスマスイベントの企画運営を行っている。登録学生には県外出身者が多く、高知の地域理解や愛着の醸成につながるだけでなく、帰郷後には地元でのまちづくり主体者として期待される。富山市においても、まちづくりにおいて、学生等との連携をさらに促進できるように取り組みたい。</p> <p>視察3 オーテピア 本市のTOYAMAキラリは、中心市街地にある複合施設である。富山市立図書館本館、富山市ガラス美術館、富山第一銀行本店などが入居し、平成27年8月22日に全館オープンした。2階から6階まで斜めに開いた吹き抜け空間が特徴であり、日本で初めて図書館と銀行本店が同居する施設である。一般図書、児童図書約45万冊の蔵書に加え、気軽に読めるファッション誌からビジネス誌・芸術誌など書店の店頭にはないような専門性の高いものを揃え、ガラスギャラリーやカフェ、ショップがあり、誰もが使いやすい心地良く滞在できる施設となっており、オーテピアと同様に中心市街地活性化においては大きく寄与している。一方で、オーテピアでは100台の専用駐車場を備えたとともに周辺民間駐車場を指定駐車場として整備し、専用駐車場と同様の利用料金で運用しており、多くの方に利用されている。この点も人流拡大に寄与しているとみられることから、本市においても公共交通に限らず、民間駐車場の活用について検討する必要があると考える。さらに研究したい。</p>	<p>政務活動のみの内容か。 政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。 政務活動費を支出できる内容か。(金額、1/2、支出不可)</p>
<p>その他及び政務活動以外で取り扱った内容</p>	<p></p>	<p></p>

項目		内容			留意点
旅費	支出金額	51,630円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 按分率適用の分母は適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 (混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
	支出先	織田議員立替え 立替先: (株)マト旅行			
	支出内容及び積算根拠	富山→金沢→京都→岡山→高松 視察 宇多津→高知→岡山→京都→金沢→富山 JR券42,190円 (宿泊費 9,440円) 合計 51,630円			
日当	支出金額	6,000円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先	織田議員立替え			
	支出内容及び積算根拠	10月4日、10月5日 2日間×3,000円=6,000円			
手配料	支出金額	300円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先	織田議員立替え 立替先: (株)マト旅行			
	支出内容及び積算根拠	手配料			
6 実施経費及び政務活動費支出額	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
6 実施経費及び政務活動費支出額	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
取引規定	<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし				
経費総額	57,930円	按分率(充当率)	<input type="text" value="100%"/> ・50%		
按分率適用対象経費及び按分理由					
政務活動費支出(充当)額	57,930円				

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄
 (A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

領収証

富山県議会自由民主党 織田伸一様

No. _____

金額

¥ 51,930.-



但 JR株、納付費

平成 14 年 9 月 30 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

株式会社 トーマス旅行

〒939-8261 富山県秋津町2-50番地1

TEL (076) 428-5110

FAX (076) 428-5102

振替証明書

会派名 富山市議会自由民主党

金額	57,930	円
----	--------	---


上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

令和4年10月14日

経理責任者

金谷 幸則



氏名	織田 伸一	受領印	
----	-------	-----	---



№0402004 ¹⁰

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
104-10-11	振込資金	*2,165	インターネット代	*6,496,682
204-10-14*		*57,930	普通預金 高島議員	*6,438,752
304-10-14*		*57,930	普通預金 豊岡議員	*6,380,822
404-10-14*		*57,930	普通預金 系散田議員	*6,322,892
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)
 1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 証券類をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。
 タケン
 トリタテ

お支払いできる日
 お支払できる期間は、所定の
 不換期満期後となります。

10

普通預金通帳

店番号 口座番号

富山市議会自由民主党 様



富山市議会自由民主党 視察行程表

日程 令和 4 年 10 月 4 日(火)～令和 4 年 10 月 5 日(水)

10月4日 (火)	JRつるぎ701号 JRサンダーバード6号 JRのぞみ9号 JR快速マリンライナー23号 富山駅 金沢駅 京都駅 岡山駅 6:12 発 6:35 着 6:45 発 8:55 着 9:22 発 10:22 着 10:53 発			
	高松駅 香川河川国道事務所 高松駅 宇多津駅 11:49 着 13:00 着 15:00 着 15:13 発 15:34 着 15:41 発			
	高知駅 宿泊ホテル(ドーミーイン高知) 【視察項目】 17:41 着 (ドーミーイン高知) ピンポイント渋滞対策			

10月5日 (水)	宿泊ホテル(ドーミーイン高知) 視察 視察 JR南風16号 高知駅 9:30 着 10:15 着 10:30 着 12:00 着 13:13 発 ※9:20までに現地集合 10:30～11:20 オーテピア高知図書館の説明 11:20～12:00 館内見学			
	JRのぞみ36号 JRサンダーバード33号 JRつるぎ724号 岡山駅 京都駅 金沢駅 富山駅 15:41 着 15:58 発 16:59 着 16:46 発 19:16 着 19:24 発 19:46 着			

【視察項目】
 ・こうちTMO事業について
 ・オーテピア高知図書館について

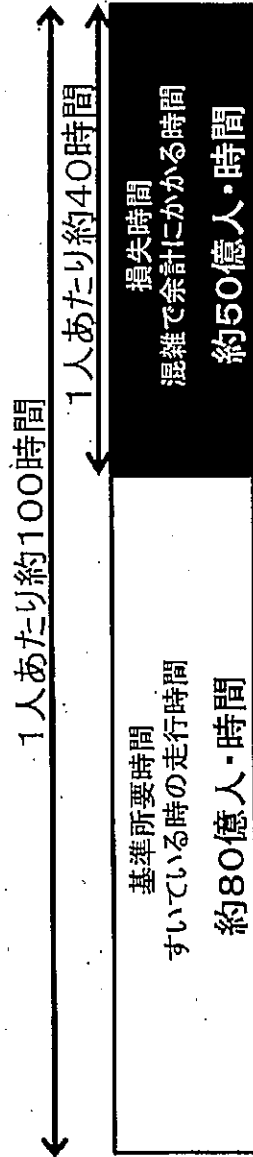
備考
【香川河川国道事務所】
 香川県高松市福岡町4丁目26番32号
 国土交通省 四国地方整備局
 ご担当:香川河川国道事務所 道路調査課 課長 鹿見島康一 様
 TEL:087-821-1628(直通)

【こうちTMO】
 会場名:協同組合帯屋町駅前(高知県高知市帯屋町2丁目1番33号 4階)
 ご担当:高知商工会議所 様
 TEL:088-875-1178
 会場費:3,000円～4,000円程度
 ※申し込みは10分前迄はできません

【オーテピア】
 オーテピア高知図書館住所:高知市追手筋2丁目1-1
 説明会場:オーテピア高知図書館 4階 会議室
 当日ご担当:オーテピア高知図書館(4階事務室内)企画調整担当 戸茈 綾子 様
 TEL:088-823-4946
 議会事務局ご担当:高知市議会事務局 議事調査課 森 様
 TEL:088-823-9400

渋滞により全国各地で社会的に大きな損失が発生

- 一人あたりの年間渋滞損失時間は約40時間で、乗車時間(約100時間)の約4割に相当。
- 渋滞損失時間は、都道府県別の総量では三大都市圏等の都市部が突出するが、人口あたりで見ると全国どこでも変わらない。



欧米の主要都市に
おける渋滞損失は
移動時間の約2割

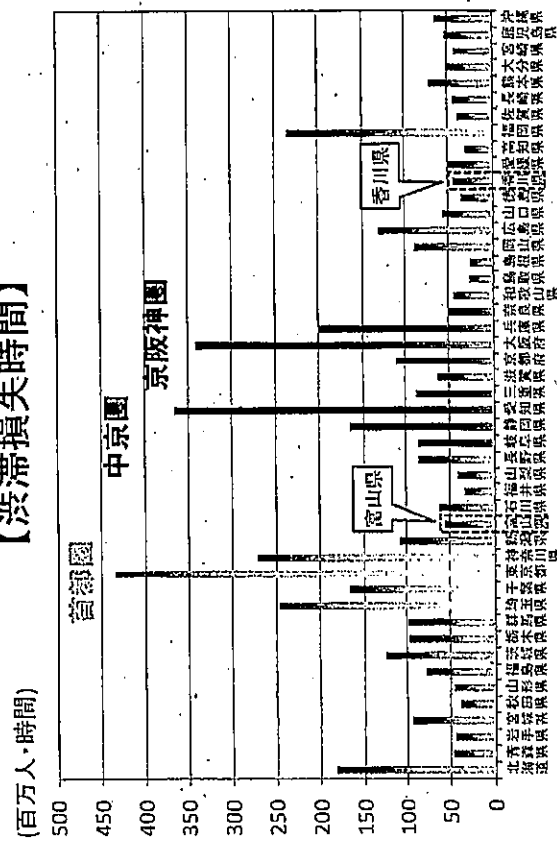
出典) TomTom Americas Traffic Index
TomTom European Traffic Index

約4割

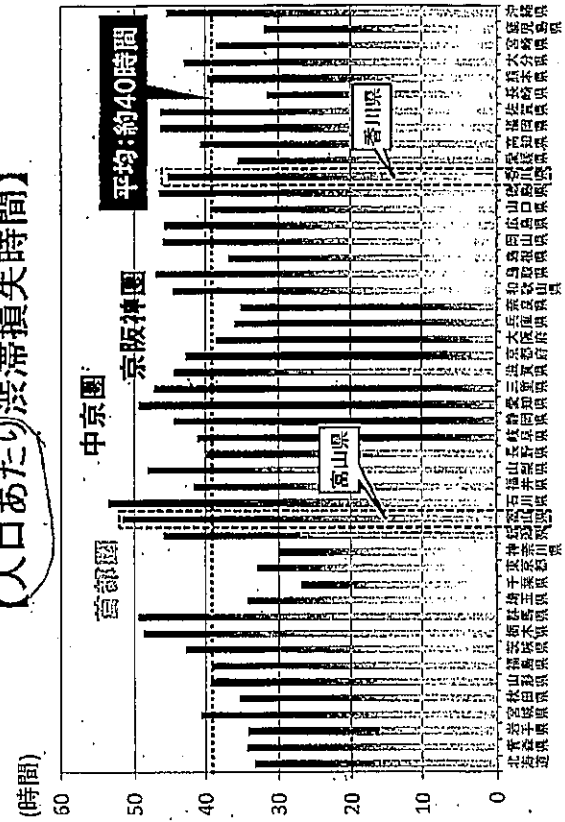
出典) 渋滞損失時間はH24年度プロブレータ、人口は総務省統計資料(H24.10)

とんでもない！
【人口あたり渋滞損失時間】

【渋滞損失時間】

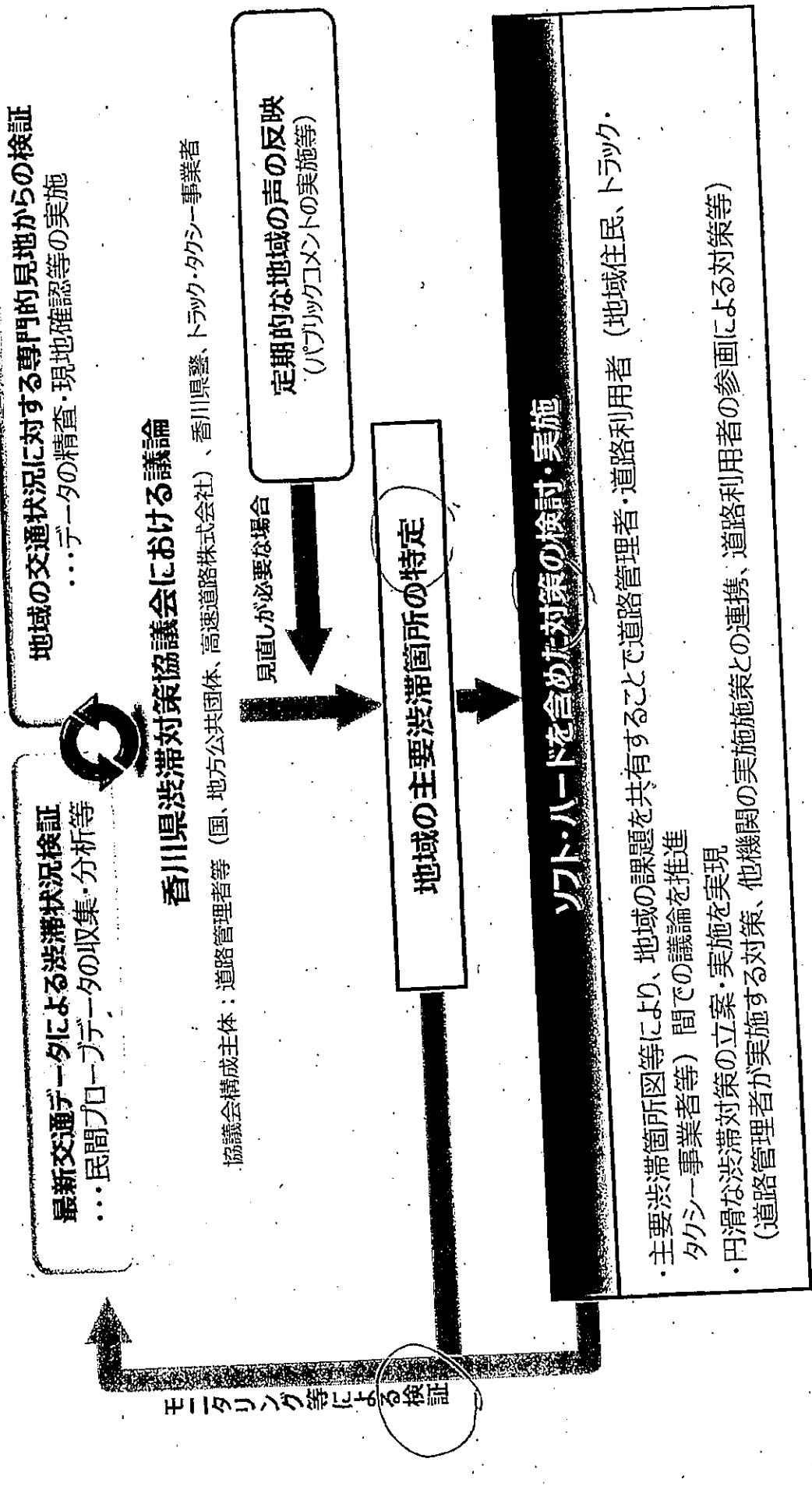


出典) 渋滞損失時間はH24年度プロブレータ、人口は総務省統計資料(H24.10)

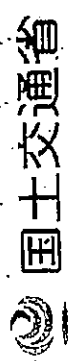


香川県渋滞対策協議会へこれまでの経緯～

- 最新の交通データ等を基に特定された主要渋滞箇所を踏まえ、渋滞対策を検討・実施。
- 毎年度、以下のマネジメントサイクルに基づき継続的な取り組みを実施。

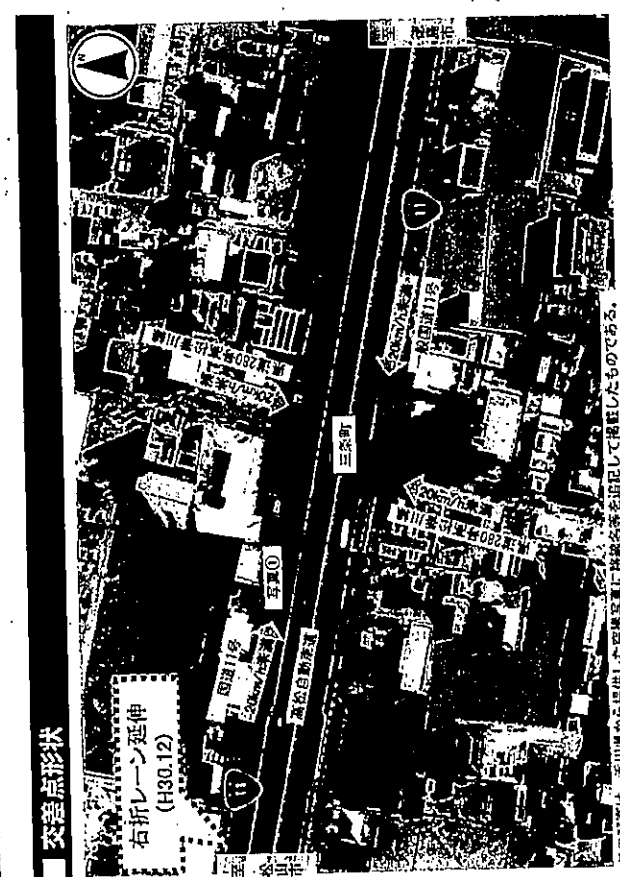
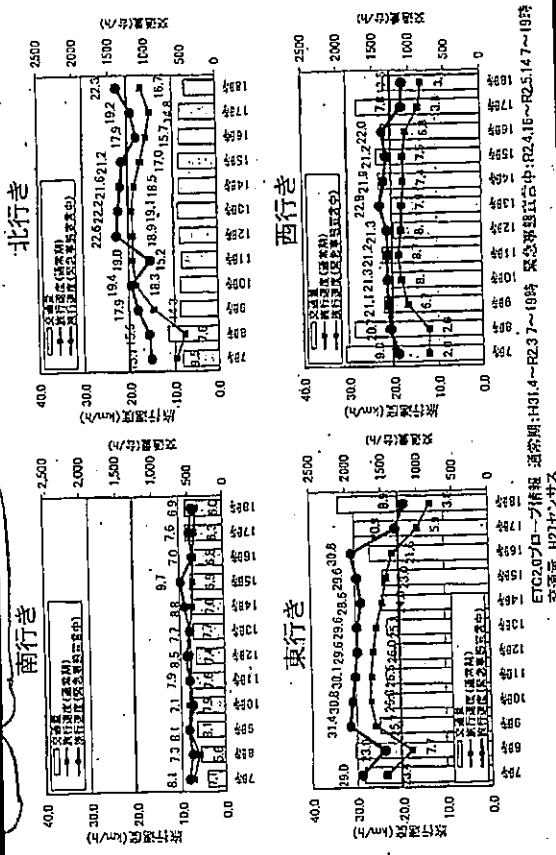


ピンポイント渋滞対策～国道11号BP 三条町交差点～国道11号BP 三条町交差点～国道11号BP 三条町交差点

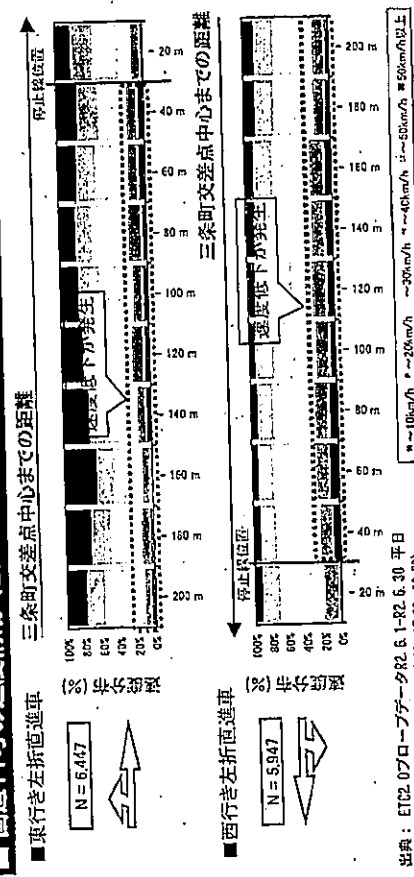


■三条町交差点は、国道11号と（主）高松香川線が交差する交差点で、東行きにおいて、H30.12に右折レーンの延伸を実施したが、ピーク時に交通が集中するた
め、東行き・西行きにおいて、依然として速度低下が発生。

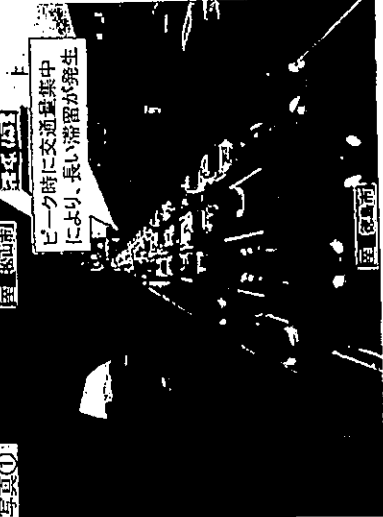
旅行速度 (ETC2.0プローブデータH31.4-R2.3 / R2.4.16～5.14 平日)



国道11号の速度構成 (ETC2.0プローブデータR2.6平日)



現地写真



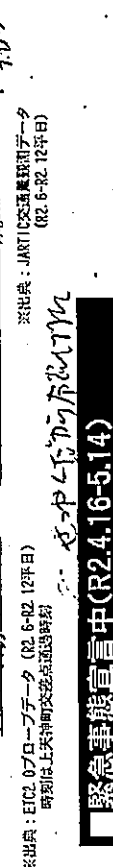
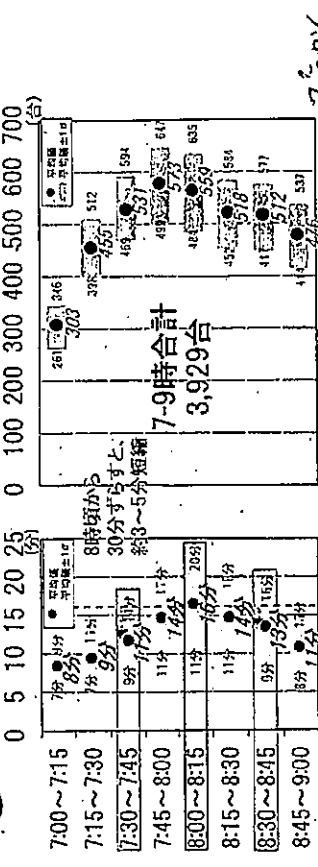
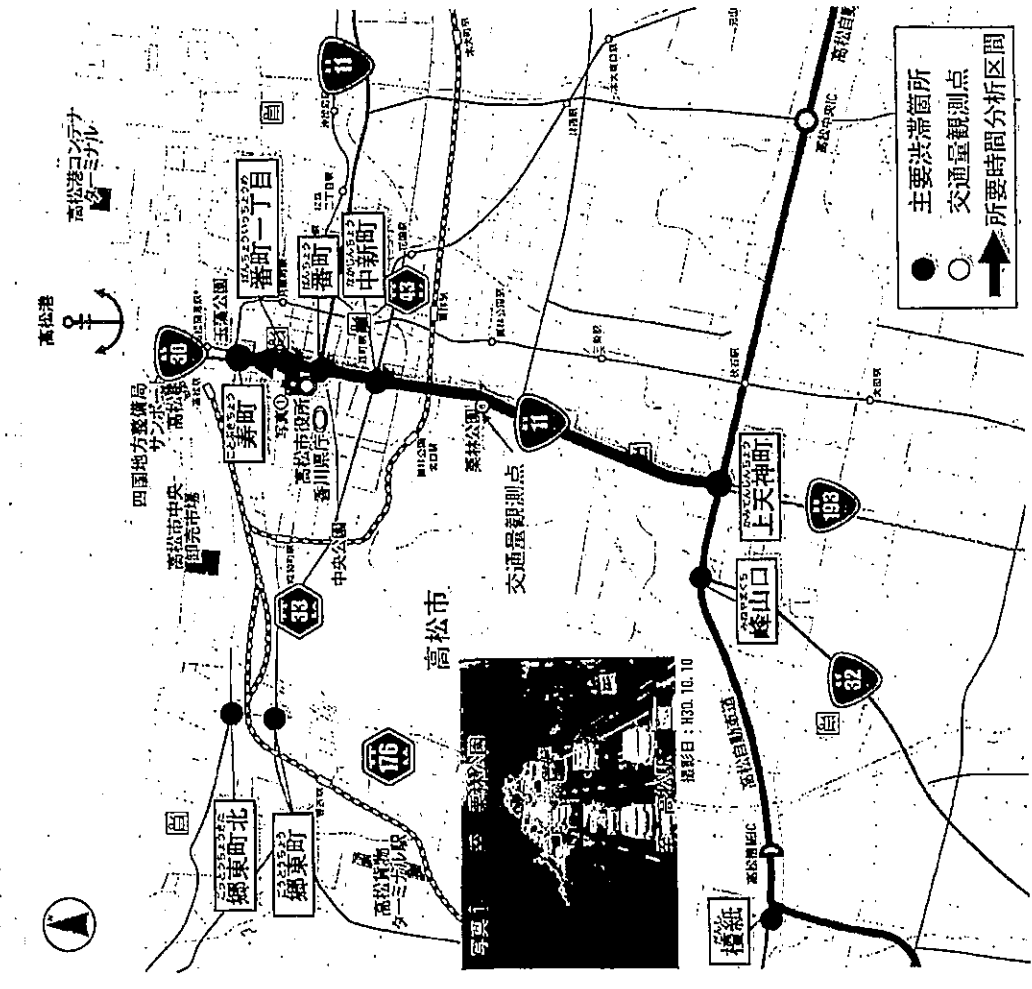
撮影日時: 平成31年1月7日

交通需要マネジメント～高松市中央通り～ETC2.0ヒックデータの分析



午前7時～午前9時における国道11号上天神町交差点から国道30号寿町交差点の北向き所要時間は、8:00～8:15に最大となり、平均約16分を要します。
 8時頃から30分ずらすと、約3～5分短縮することが分かりました。

R3.11.26記者発表資料



※出典：ETC2.0ヒックデータ (R2.6-R2.12平日)
 時刻は上天神町交差点通過時刻

※出典：JARTIC交通量観測データ (R2.4.16-R2.5.14平日)

※所要時間や交通量は、閉中のデータを平準化したものであり、閉中にはバラスキが存在するため、統計的に有意と考えられる最大値と最小値(平均値±1σ：標準偏差)の範囲を濃い色で表しています。

高知市 高知市役所 高知市役所

来街者サービスの向上

■ エスコーターズの継続設置

“動くまちの灯台「エスコーターズ」”

誰でも安心して、楽しく、商店街に来られるように、動く街の灯台として高知県立大学の学生グループが挨拶・案内・介助・整理・清掃を行っている。

高知県立大学

【役割】

1. 商店街で快適にお買い物できる環境の整備
障害者、お年寄り、県外客、誰もが快適にお買い物できることを目指す。
2. 商店街のイメージアップ
学生が商店街活性化に向け、自分たちで美化や整理、案内を行っている。
3. 情報の収集と発信
挨拶によるコミュニケーション
4. 今まで商店街に関わっていなかった人に、来街のきっかけを作る
他の団体との連携

【経緯】

高知TMO事業推進委員会発足から検討。継続できる協力関係を構築するため、中心商店街に近い高知女子大学（現県立大学）に関心のある学生がいなか相談を持ちかけたのがきっかけで13年4月22日（日）に4名で活動をスタートした。

高知市役所 高知市役所

地域課の学生グループ

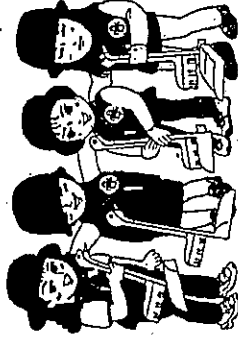
高知市役所 高知市役所

高知市役所

MACHI NO T&D AI



№0402004



エスコーターズ

女性のみ

高知市役所

高知市役所

高知市役所 高知市役所

来街者サービスの向上

■活動内容

○日曜日に商店街巡回 *おまかせ*
挨拶、清掃、整理、介助、案内

○イベントの実施

来街者増加に寄与するため、夏のイベント、クリスマスイベントの実施

○商店街イベントの手伝い

春のイベント、母の日イベント、父の日イベントなど

※資質向上のため、毎年、マナー研修・障害者研修を実施。

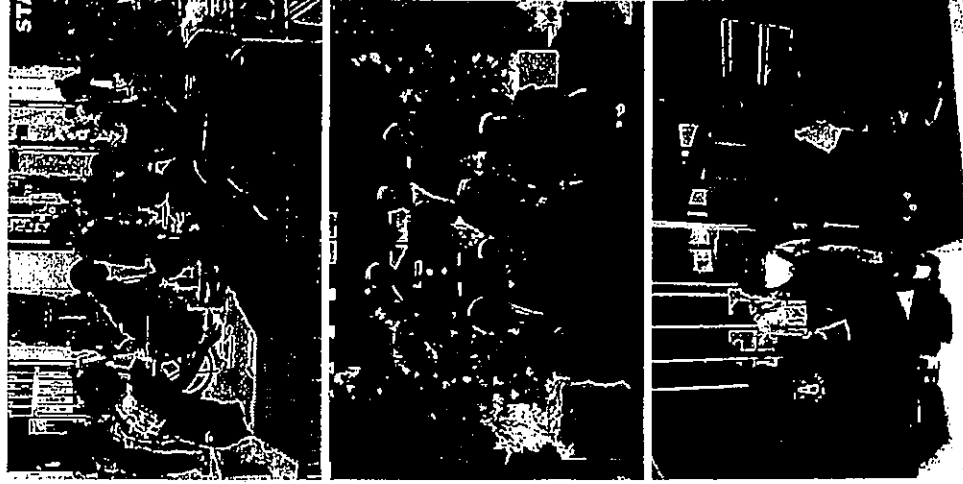
■活動費について

商店街組合からの負担金を頂いている。

有償ボランティアとして、毎週日曜の活動時などには活動費が発生。
その他活動にかかる費用についても随時支出。

■令和4年度エスコーターズ

10月現在 (6名 (4回生: 1名) 3回生: 2名) 2回生: 1名 1回生: 2名)



イベント事業

■まちゼミ参加店舗・受講者数推移

了
山
山
山
山

回	時期	講座数	(内訳：き・学・食)	受講者数	新規店舗
第1回	平成25年11月	34店舗38講座	(19・15・4)	390名	—
第2回	平成26年5月	36店舗43講座	(17・23・3)	475名	10店舗
第3回	平成26年11月	45店舗50講座	(21・23・6)	541名	13店舗
第4回	平成27年5月	44店舗53講座	(20・28・5)	538名	6店舗
第5回	平成27年11月	41店舗50講座	(18・28・4)	487名	4店舗
第6回	平成28年5月	36店舗43講座	(15・26・2)	376名	3店舗
第7回	平成28年11月	32店舗38講座	(15・22・1)	255名	1店舗
第8回	平成29年5月	32店舗38講座	(13・22・3)	343名	1店舗
第9回	平成29年11月	35店舗40講座	(7・29・4)	314名	4店舗
第10回	平成30年5月	36店舗36講座	(4・25・7)	365名	7店舗
第11回	平成30年11月	31店舗33講座	(6・24・3)	392名	4店舗
第12回	令和元年5月	35店舗36講座	(6・26・4)	462名	7店舗
第13回	令和元年11月	32店舗33講座	(3・25・5)	363名	5店舗

※令和2年5月に開催予定であった第14回は、新型コロナウイルスの影響を受け中止した。
第15回以降は延期している。

オーテピア専用駐車場・指定民間駐車場のご案内

オーテピアには、100台収容の専用駐車場があります。オーテピアの各施設（図書館、点字図書館、科学館）を利用された場合に限り、駐車料金の最初の1時間が無料となります。駐車券をお持ちのうえ、利用された施設の「駐車料金割引受付」でお手続きください。

また、下記の「指定民間駐車場」を利用された場合も、基本料金の割引を行いますので、施設の受付に駐車券をご掲示ください。

【オーテピア専用駐車場】

収容台数：100台

（フラップ式40台、機械式60台）

駐車料金：最初の1時間まで400円
以降30分毎に100円加算

利用時間：火～金 8:45～20:15
土日祝 8:45～18:15

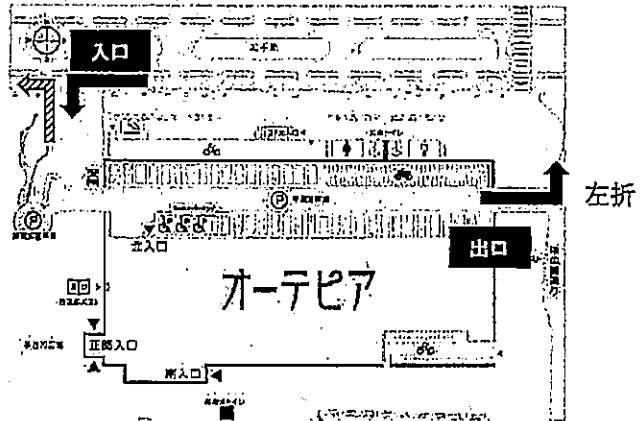
（7・8月の土曜は20:15まで）

【オーテピア専用駐輪場】（無料）

収容台数：自転車用305台
バイク用82台

利用時間：同上

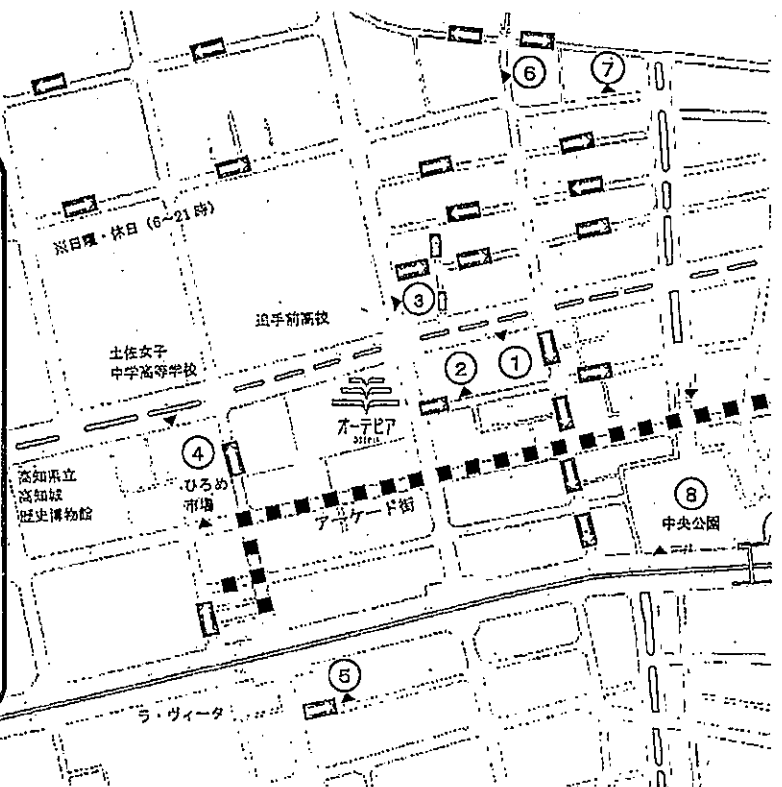
注意！ 時間外の出庫はできません。



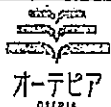
注 出口では、「中の橋通り」を「左折」してください。
機械式駐車場からの出庫は追手筋側が出口となります。
意 日曜日のみ、「中の橋通り」からの出入りとなります。

指定民間駐車場 【基本料金】

- | | |
|---|------|
| ①OKパーキング | 400円 |
| ②柳町スカイパーキング | 300円 |
| ③パーキング24 追手筋店 | 400円 |
| ※ハイルーフ車は別途100円がかかります。 | |
| ④タイムズひろめ市場（&4台） | 300円 |
| ※オーテピアで割引手続き（スタンプ押印）後、ひろめ市場2階の管理事務所で割引処理を受けてください。 | |
| ⑤畑山ビルパーキング | 300円 |
| ⑥セントラルパーキング | 300円 |
| ⑦パーキング24 廿代町店 | 400円 |
| ※大型車・外車は別途100円がかかります。 | |
| ⑧高知市中央公園地下駐車場（&5台） | 200円 |



※駐車場案内は、令和4年4月1日現在の内容です。



オーテピア高知図書館

〒780-0842 高知市追手筋 2-1-1
TEL: 088-823-4946 FAX: 088-823-9352
オーテピアホームページ <https://otepia.kochi.jp>

1 図書館等複合施設「オーテピア」の概要

② 事業目的

- ・ 県立図書館及び高知市立市民図書館本館、高知みらい科学館や声と点字の図書館を合わせた複合的施設
- ・ 県市図書館の役割分担を明確にすることで効率的な運営を行い、機能の強化、蔵書及びサービス拡充を図る

中心市街地の活性化に寄与 → 観光客の利便面

4.3つの施設がそれぞれの機能を十分に発揮しながら相互に連携を図ることで様々な人々の交流を深め、高知県内の生涯学習や文化の発展に寄与

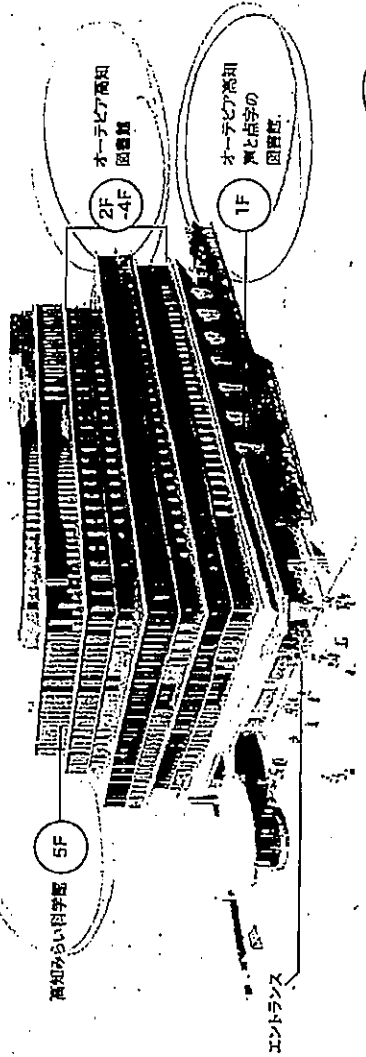
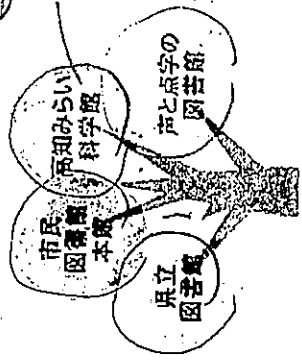
③ 来館者数の年間目標100万人

- ・ 開館約3年5か月で300万人達成



令和3年12月7日 来館者300万人達成！

来館者4人あり



- オーテピア高知図書館
- 高知県立図書館と高知市民図書館の共同運営(全国初の取組)
- オーテピア高知声と点字の図書館・高知みらい科学館
- 高知市が設置・運営(県は費用負担+運営参画)

県立市民図書館の連携

高知市

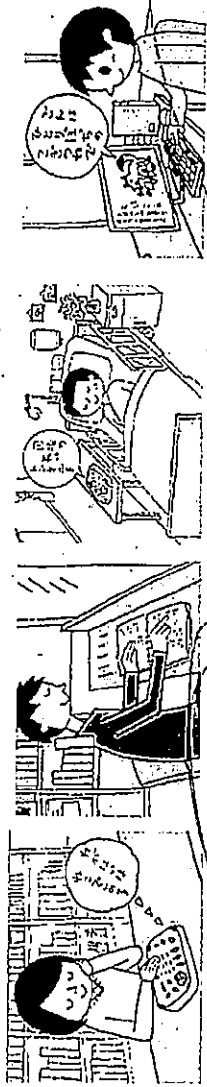
5人読書クラブ

高知市視覚障害者図書

4 高知声と点字の図書館

基本理念

すべての人を「本」の世界へ

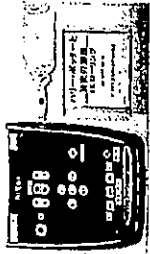


① 「誰ひとり取り残さない！」バリアフリー図書で「読書が困難な人」の読書をサポート

視覚、知的、発達、上肢障害や高齢、眼病、ねたざりなど様々な理由で読書が困難な方は県内にも多く存在
読書が困難な人が読めるように工夫されたバリアフリー図書で読書をサポート

777-1188
高知市視覚障害者図書
高知市視覚障害者図書

録音図書(声の本)

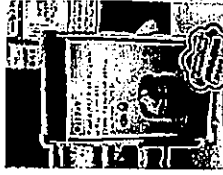


再生機も貸し出しています

点字図書



マルチメディアデザイン図書



音声サポート付き電子書籍

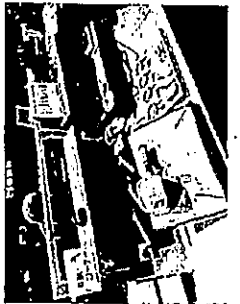
読書が困難な子どもさんへ

アウトリーチサービス(県内どこにもサービスを提供)

- ・ 図書、機器の郵送宅配サービス
- ・ 訪問サービス(利用登録、機器操作等の利用支援)

② 「見えない」「見えにくい」人へのサポート

- ・ 視覚障害者用福祉機器や便利グッズの展示・紹介、相談指導
- ・ 見えにくい、見えにくいこととの困りごと相談 - 高知市視覚障害者図書



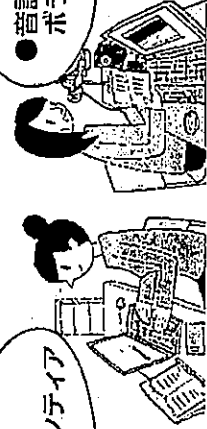
③ バリアフリー図書製作

● 点訳ボランティア

● 音訳ボランティア

各種ボランティアの養成講座を開催しています。

- 対面音訳ボランティア
- デジタル資料製作ボランティア



新規20→85人 → 60人 → 高知市視覚障害者図書 3000人

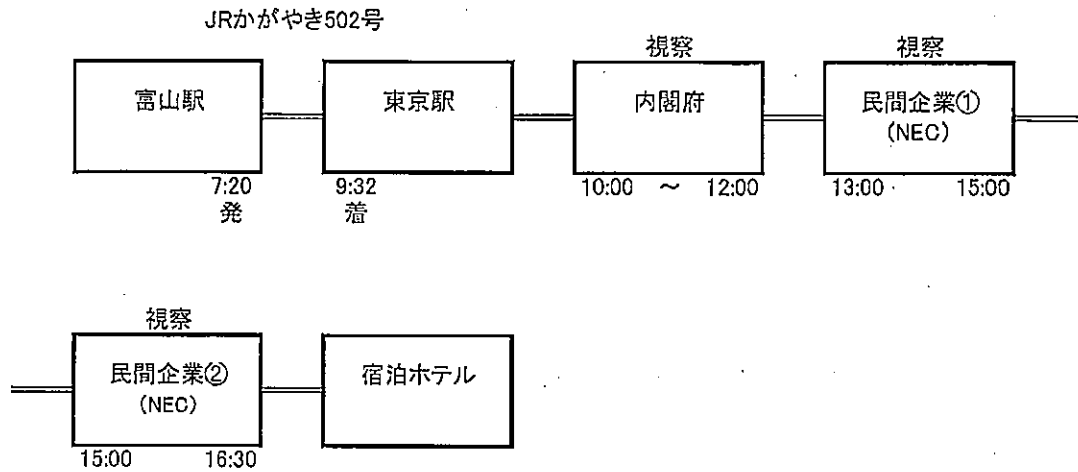
0402004

視察・調査活動 実施計画書 政務活動費 《事前》審査書		整理番号	0402005-1			
		会派名	富山市議会自由民主党			
		議員名	織田 伸一			
<input checked="" type="checkbox"/>	調査研究費	会派承認欄				
<input checked="" type="checkbox"/>	研修費	起案日	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input checked="" type="checkbox"/>	広報広聴費	R4.10.26				
<input checked="" type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	承認日				
<input checked="" type="checkbox"/>	会議費	R4.10.28				
<input checked="" type="checkbox"/>	資料作成費	特記事項				
<input checked="" type="checkbox"/>	資料購入費	金谷幸則 0407003 豊岡達郎 0405011 織田伸一 0402005				
<input checked="" type="checkbox"/>	人件費	田辺裕三 0404004 高原 讓 0403011 飯山勝彦 0401004				
<input checked="" type="checkbox"/>	事務費	高道秋彦 0411012				
項目	内容				留意点	
1	実施者	金谷幸則、高道秋彦、豊岡達郎、田辺裕三、高原讓、飯山勝彦、織田伸一 (以上7名)				
2	実施日程	令和4年11月14日(月)～15日(火) 1泊2日				
3	行程	[1日目]富山駅=東京駅=永田町内閣府(10:00～12:00)=日本橋NEC(13:00～15:00) =日本橋NEC(15:00～16:30)=ホテル [2日目]東京駅=境町(10:00～12:00)=境町=東京駅=富山駅				政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。
4	視察1	視察・調査先	内閣府			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	内閣府(担当未定)			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】国のスマートシティの考え方と全国の先進地について 【目的】国が考える地方自治体のスマートシティの考え方について学び、現在の全国の先進事例について学ぶ			
	視察2	視察・調査先	日本橋室町三井タワー			
		視察・調査先 面談予定者	NECネットアイ日本橋イノベーションズ 担当 未定			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】自治体のDXを推進する民間企業の取り組みについて 【目的】自治体のDX推進に向けた問題解決型ショーケースを見学し取り組み内容を学ぶ			
	視察3	視察・調査先	ワークスタイリング 日本橋三井タワー			
		視察・調査先 面談予定者	NECネットアイ日本橋イノベーションズ 担当 未定			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】スマートシティ、モビリティに関する取り組みの紹介 【目的】各地での具体的な事例を学び、スマートシティやモビリティに関する事例を学ぶ			
	視察4	視察・調査先	茨城県境町			
		視察・調査先 面談予定者	境町議会事務局 担当 福島様			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】自動運転バスの現状について 【目的】自治体初の自動運転バスの取り組みについて学ぶ			
5	実施経費 及び 政務活動費の 支出予定額 (振込手数料含まない)	交通費	28,920円		対象費用及び単価見積が適切か。政務活動費充当方法は適切か。按分率適用の分母は適切か。(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)	
		日当	3,000円/日×2日			
		宿泊費	12,520円			
		その他	300円(手配料300円)			
		合計額	47,740円			
		按分率(充当率)	100%・50%			
支出額(合計額×按分率)	47,740円					
6	取引規定	■抵触なし			取引制限の確認	

富山市議会自由民主党 視察行程表

日程 令和 4 年 11 月 14 日(月) ~ 令和 4 年 11 月 15 日(火)

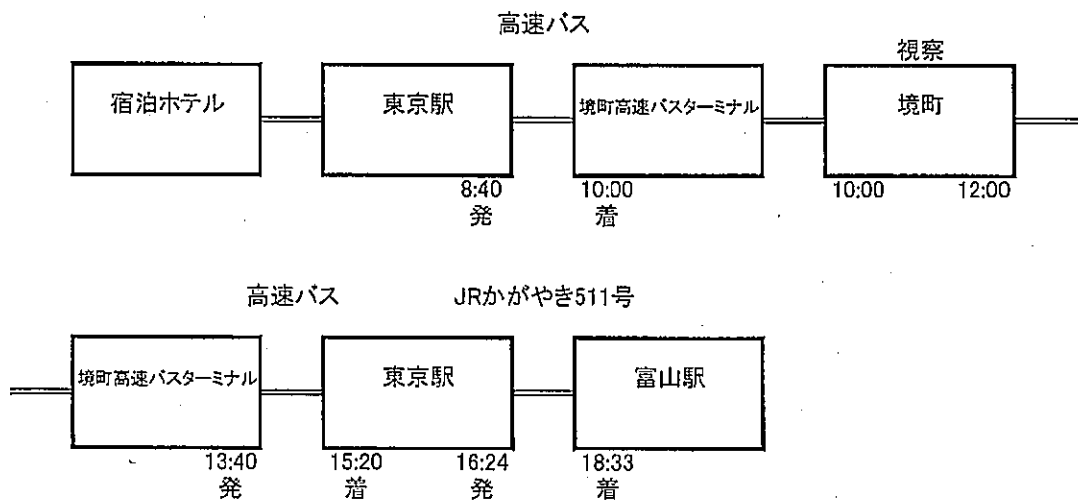
11月14日
(月)



【視察項目】

- ・スマートシティの国の考え方と先進事例
- ・民間企業でのスマートシティの取り組みについて

11月15日
(火)






【視察項目】

- ・自動運転バスについて

備考

【境町議会事務局】

〒306-0495 茨城県猿島郡境町 391 番地 1
 TEL:0280-81-1316(直通)
 FAX:0280-87-5873
 境町議会事務局 フクシマ 様

視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票			整理番号	0402005-2		
			会派名	富山市議会自由民主党		
			議員名	織田伸一		
<input checked="" type="checkbox"/>	調査研究費	起案日	会派承認			
<input type="checkbox"/>	研修費	R4.11.18	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input type="checkbox"/>	広報広聴費	承認日	  			
<input type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	R4.11.29				
<input type="checkbox"/>	会議費	支払件数	1	支払日(口座振込完了日)	R4.11.29	
<input type="checkbox"/>	資料作成費	起案日	支払完了報告			
<input type="checkbox"/>	資料購入費	R4.11.29	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input type="checkbox"/>	人件費	承認日	  			
<input type="checkbox"/>	事務費	R4.11.29				
特記事項						
金谷幸則 0407003 豊岡達郎 0405011 織田伸一 0402005 田辺裕三 0404004 高原 謙 0403011 飯山勝彦 0401004 高道秋彦 0411012 ※共通資料(面談者名刺、視察写真)は、金谷議員に添付してあります。						
項目	内容				留意点	
1	実施者	金谷幸則、高道秋彦、豊岡達郎、田辺裕三、高原謙、飯山勝彦、織田伸一(以上7名)				
2	実施日程	令和4年11月14日(月)~15日(火) 1泊2日				
3	行程	【1日目】富山駅=東京駅=永田町内閣府(10:00~12:00)=日本橋NEC(13:00~15:00)=日本橋NEC(15:00~16:30)=ホテル 【2日目】東京駅=境町(10:00~12:00)=境町=東京駅=富山駅				政務活動のための合理的な経路か。 政務活動以外の行程が含まれていないか。 宿泊が必要か。
4	視察 1	視察・調査先	内閣府 国土交通省 経済産業省			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	内閣府科学技術・イノベーション推進事務局 参事官 日置潤一 上席政策調査員 渡辺昌彦 国土交通省総合政策局モビリティサービス推進課 課長補佐 古谷俊英 都市局都市計画課 都市計画調査室 専門調査官 井川敬大 経済産業省 製造産業局 自動車課課長補佐 秋元裕太			
		視察・調査の目的、内容	【内容】国のスマートシティの考え方と全国の先進地について 【目的】国が考える地方自治体のスマートシティの考え方について学び、現在の全国の先進事例について学ぶ			
	視察 2	視察・調査先	日本橋室町三井タワー			
		視察・調査先 面談予定者	NECネットエスアイ(株)			
		視察・調査の目的、内容	【内容】自治体のDXを推進する民間企業の取り組みについて 【目的】自治体のDX推進に向けた問題解決型ショーケースを見学し取り組み内容を学ぶ			
	視察 3	視察・調査先	ワークスタイリング日本橋三井タワー			
		視察・調査先 面談予定者	日本電気(株)			
		視察・調査の目的、内容	【内容】スマートシティ、モビリティに関する取り組みの紹介 【目的】各地での具体的な事例を学び、スマートシティやモビリティに関する事例を学ぶ			
	視察 4	視察・調査先	茨城県境町			
		視察・調査先 面談予定者	境町議会議員 倉持 功 備さかいまちづくり公社 BOLDLY ㈱			
		視察・調査の目的、内容	【内容】自動運転バスの現状について 【目的】自治体初の自動運転バスの取り組みについて学ぶ			

項目	内容	留意点
<p>視察・調査活動の内容</p>	<p>視察1 ①内閣府科学技術イノベーション推進事務局からは、推進するスマートシティの概要を伺った。代表的なサービス事例として、1.災害の情報をリアルタイムで取得、発信し、迅速な避難、復旧の実現 2.エネルギー、上下水、リサイクルなど地域内での最適管理 3.キャッシュレス社会を実現し、取引のデジタルでの完結 4.ICTデータの活用により、国民の健康寿命の延伸 5.地域の見守りを支援し、安全安心な街の実現 6.いつでもどこでも必要な移動、配送サービスの提供などがある。②国交省都市局都市計画課都市計画調査室からは、スマートシティ実装化支援事業について伺った。全国の牽引役となるモデルプロジェクトとして、地域のスマートシティ実行計画に基づき、データや新技術を活用した先進的な都市サービスの実装に向けて取り組む実証事業を支援するもの。③国土交通省総合政策局モビリティサービス推進課からは、日本版MaaS推進支援事業の主な取組事例の説明を伺った。④経済産業省製造産業局自動車課からは、新たなモビリティサービスの社会実装に向け、地域の先進的な取組を支援する「地域新MaaS創出推進事業」において、過年度実証での課題や地域特性を踏まえてさらなる高度化に取り組んでおり、2つの事例紹介を伺った。</p> <p>視察2 NECネットエスアイ株式会社は、今年7月、日本橋イノベーションベースに自治体のDX化を推進する各種ソリューションを集めた課題解決型のショーケースをオープンし、視察を受け入れている。これまでの自社のDX実践によって蓄積されてきたノウハウを活かし、これらの導入実績をふまえて自治体向けに最適化した数々のソリューションを実際に目で見て体験することができるだけでなく、実際にこの空間をオフィスとして運用している。テーマは、「働き方改革」関連をはじめ、「消防・防災」「行政DX」「VR・ARを活用した新たな住民サービスの創造」や「ローカル5Gによる地域デジタル化」など。これらのソリューションを体験する場を提供し、自治体における業務効率の向上や住民サービスの価値向上に貢献することが狙いである。</p> <p>視察3 NEC株式会社では、スマートシティ推進に向けたビジョン、データ連携基盤の取り組み、富山市を始めとした各地域における実装事例、スマートシティ社会実装コンソーシアムについて、また、モビリティについては、インフラ協調型モビリティ、交通インフラDコンソーシアム、群馬県前橋市における自動運転バスの実装事例について説明を受けた。</p> <p>視察4 茨城県の中で境町は千葉・埼玉・群馬の県境に位置する町で鉄道駅がない。移動にたいへん不便な町であり、交通インフラが整っていない。また、高齢者も多く、車の免許証の返納も課題であった。現橋本町長の強いリーダーシップの元、2020年に自動運転バスの導入を検討。自動運転事業の運行・管理を推進しているBOLDLYの協力で、自治体初となる公道での自動運転バス定時運行を実現させた。自動運転バスはフランスのNAVYA社製ナビヤアルマ。複数の自動運転車両の運行を遠隔地から同時に管理・監視できるBOLDLYの自動運転車両運行プラットフォームであるディスプレイを活用して、町内の医療施設や郵便局、学校、銀行などをつなぐルートで自律走行バスの運行を行っている。現在、境町には3台の自動運転バスがあり往復で2台稼働し1台はメンテナンス用としている。運行時間は午前9時から午後4時まで、土日祝日も運行している。乗車人数は最大11人で、オペレーターが1名乗車している。走行速度は最大20km/hであり、追い越しのできない区間はバスの後方に数珠つなぎとなることもある。これまでの効果として、「高齢者の外出機会が増えた。塾の送り迎えが不要になった。免許証返納できる見通しがついた。境町のブランド化が向上した。高速バス開通にもつながり東京アクセスが向上した。」などがあげられる。運行には、住民の理解と、町全体の運行への協力が大きい。</p>	

市政への影響、
反映、成果等

視察1 今まさにスマートシティは、実証段階から実装段階へ移りつつある段階であると説明を頂いたが、令和3、4年度の事業支援地区数は意外と少ない印象である。全国展開に向けて官民連携する中長期的なロードマップの策定が必要である。デジタル技術の活用を図るとき、普及が進んだスマホ端末の活用が便利と考えられるが、今の後期高齢者世代には難しい面がある。事例紹介された長野県伊那市では、ケーブルテレビの高い普及率に着目し、慣れ親しんだリモコン操作を生かして高齢者の情報送受信に活用している。一定期間以上視聴されないときはメールで家族にお知らせが届く。また、物忘れ防止のためにテレビ画面上にメッセージを表示している。技術革新は本来その操作性は、ひとに優しくなってきてこそであり、本市のスマートシティの推進においても、誰もが送受信できる柔軟な情報端末選択を求めたい。都市インフラとしてのスマートシティでは、都市にある膨大な情報、データを蓄積・分析するとともに他の自治体や大学、企業などとの連携を図る為のプラットフォームが重要であり、パソコンのOSのように基本的なシステムである都市OSの導入が必要となる。本市は、ICTを活用して都市機能やサービスを効率化・高度化に向け、平成30年度にLPWA網(LoRaWAN)と都市OS(FIWARE)からなる「富山市センサーネットワーク」を構築し、幅広い分野から実証実験を実現している。本市において今後も様々なデータの活用が図られ事業化や起業につながるようその環境整備をさらに進めて行かなければならない。また、行政のDX化推進に向け、どこに力点を置く必要があるのか、今後も調査研究を図りたい。

視察2 この視察日のオフィスへの物理的出勤は、4割である。残りの社員は、テレワークや自宅最寄りのサテライトオフィスである。フィジカルな空間の共有がなければ、とすれば、従来型のオフィスコミュニティの分解により、働き手の孤立感が高まり、協働意識や、全体感を失いがちになるのではないかと考えるが、そうはさせないとする仕組み、さらに積極的に、フィジカル、バーチャルを含め、社員の有機的な関係性を育む仕組みを実現している点に働き方改革のヒントを得る。従来の働き方でやってきた世代と、先入親を持たずに入社した世代との理解の立ち位置の違いがある。フリーアドレスではあるが、出社すれば、極力チームごとに固まって働くなど、体感的、物理的なつながりは、従来型に増して大切なものとなっている。働き方改革におけるデジタル技術利用においては、この可能性をさらに探求しつつ、働く喜びの実感と幸福感につなげていく取組みが必要であり、本市の働き方改革に生かして行かなければならない。

視察3 コロナ禍で住民同士のリアルなつながりが薄くなってきており、交流コミュニティの形成促進の必要がある。そのような中で、公共施設とデジタルを活用し、住民向けWell-Being指標の向上施策を検討したいというニーズがある。本市においては、LINEアプリを用いて市民参加イベントを対象住民へ紹介し、公共施設を活用したイベント参加促進とイベント参加前後のWell-Being指標を継続的に測定することで、どのイベント施策が機能したか参加者のLINEアンケート等を分析することで把握し、コミュニティ形成につなげるターゲット層の選定、効果的なイベント企画検討の支援につなげる取組みを行う予定である。本市が先行して構築したセンサーネットワークを活用した取組みをさらに広げ、データに基づく施策検討の手法をさらに推進したい。

視察4 高齢化の進展による運転免許証の返納は、車を手放す前と後の移動利便に著しいギャップがあると予想される場合は、リスクを感じながらも車を手放すことができない。また、日常の通院や買い物は重要な移動ニーズであり、健康上、生活上欠かすことができない。一方、人口減少、高齢化による運転手の確保不足と、安全な自動運転を可能にする技術の進展や、国の施策や法令整備などを背景に、自動運転バスなどが注目され、移動問題の解決手段として期待も寄せられている。今回実際に試乗させて頂いてレベル3としての走行安全性は実感できた。一方、ジオメトリー方式を採用しているため、高精度3次元地図(HDマップ)と車体に取り付けられているセンサー情報を一致させながら走行するものであるが、マップ情報に反映されない最近の工事現場や庭木の道路上への繁茂、あるいは、雨粒などにより、緊急ブレーキが作動するなど、レベル4へステップアップする上での課題も実感した。横に動く街のエレベーターを掲げており、利用料金は無料である。事業経費は、ふるさと納税と交付金を活用し、町の持ち出しはない。本市においても、自動運転バスなどの導入の構想を持つべきと考えるが、法令、規制、技術、コストなどまだまだ課題が多いと感じる。今後も調査、研究を続けたい。

その他
及び
政務活動以外で
取り扱った内容

項目		内容			留意点
旅費	支出金額	38,340円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 按分率適用の分母は適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 (混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
	支出先	織田議員立替え 立替先: (株)マト旅行			
	支出内容及び積算根拠	富山→東京→富山 JR券25,520円 宿泊費12,520円 手配料300円			
日当	支出金額	6,000円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先	織田議員立替え			
	支出内容及び積算根拠	11月14日、11月15日 2日間×3,000円=6,000円			
旅費	支出金額	3,400円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先	織田議員立替え 立替先: JRバス関東㈱・関東鉄道㈱			
	支出内容及び積算根拠	東京⇒境町⇒東京 高速バス			
6 実施経費及び政務活動費支出額	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
6 実施経費及び政務活動費支出額	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
取引規定	<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし				
経費総額	47,740円	按分率 (充当率)	100%・50%		
按分率適用対象経費及び按分理由					
政務活動費支出(充当)額	47,740円				

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄
 (A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

領収証 高山市議会自由民主党 No.
 籾田伸一様

金額
 ¥ 38,340.-

但 JR券、ホテル宿泊費

〇年 〇月 〇日 上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

株式会社 トマソ旅行
 〒939-8261 富山市萩原2-50番地
 TEL (0769) 428-5110
 FAX (0769) 428-5102

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

領収書-No 14
 窓口-No 4
 駅-No
 領収書
 富山県議会自由民主党
 糸田伸一様
 金額 ¥1,700円
 「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2022年11月15日
 〒135-0043
 東京都江東区塩浜二丁目18番13号6階
 ジェイアールバス関東株式会社

※本証に作成者印の無いもの、金額を訂正したものは無効

ご利用いただきましてありがとうございます

JRバス東京駅 (東京営業支店)
 現金出納社員

領収書

富山県議会自由民主党
 糸田伸一様
 金額 1700円
 バス運賃 バス回数乗車券
 チャージ額
 その他()

上記の金額を徴収いたしました

2022年11月15日
 関東鉄道株式会社
 つくば市中央三丁目1番1号

取扱者

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)



領収書

Receipt
 富山県自由民主党
 織田伸一様
 金 1700円

バス運賃 バス回数乗車券
チャージ額
その他()

上記の金額を徴収いたしました

2022年11月15日

関東鉄道株式会社
つくば中央営業所

取扱者 

領収書
 富山県自由民主党
 織田伸一様

金額 1,700円
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました


2022年11月15日

〒135-0043
 東京都江東区堀浜二丁目18番13号6階
 ジェイアールバス関東株式会社

※本証に作成者印の無いもの、
金額を訂正したものは無効

ご利用いただきましてありがとうございます

JRバス東京駅 (東京営業所)

現金出納社員 

振替証明書

会派名 富山市議会自由民主党

金額	47,740	円
----	--------	---


上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

令和4年11月29日

経理責任者

金谷 幸則



氏名	織田 伸一	受領印	
----	-------	-----	---



№0402005

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
1 04-11-07*		*3,380	普通預金高田真里議員	*12,293,119
2 04-11-11*		*7,224	コピー用紙代	*12,285,895
3 04-11-11*		*3,380	普通預金高道議員	*12,282,515
4 04-11-11	振込資金	*2,165	インターネット代	*12,280,350
5 04-11-15	電話料	*3,498	0764316101	*12,276,852
6 04-11-21*		*3,380	普通預金高原議員	*12,273,472
7 04-11-22		*39,710	キヨウカシステム	*12,233,762
8 04-11-22*		*3,380	普通預金成田議員	*12,230,382
9 04-11-22*		*18,600	普通預金高田修議員	*12,211,782
10 04-11-22*		*18,600	普通預金高田真里議員	*12,193,182
11 04-11-24		*7,400	SMBC(シブ)NYC	*12,185,782
12 04-11-25*		*320,000	給料	*11,865,782

13 04-11-25*		*18,600	普通預金松井議員	*11,847,182
14 04-11-25*		*157,740	普通預金金谷議員	*11,689,442
15 04-11-25*		*47,740	普通預金高道議員	*11,641,702
16 04-11-25	振込資金	*3,146	明文堂	*11,638,556
17 04-11-28		*12,100	アイシティ列	*11,626,456
18 04-11-29*		*3,380	普通預金豊岡議員	*11,623,076
19 04-11-29*		*47,740	普通預金成田議員	*11,575,336
20 04-11-29	振込資金	*38,777	コピーカウント代	*11,536,559
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)
 1. 通帳の記載のあるお取引のときは年月日付にて表示します。
 2. 証券等をお預り入れのときは、お支払い金額別に次のとおり表示します。
 クレジット
 トリカタ

お支払いである旨
 お支払できる期限は、所定の
 不渡り期限を過ぎた後となります。

11

普通預金通帳

口座番号

口座番号

富山市議会自由民主党様

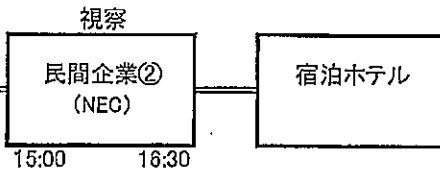
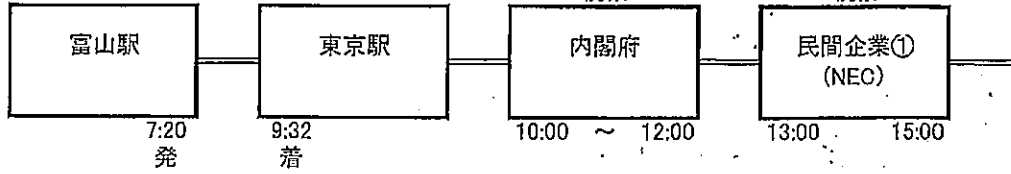
北陸銀行

富山市議会自由民主党 視察行程表

日程 令和 4 年 11 月 14 日(月) ~ 令和 4 年 11 月 15 日(火)

11月14日
(月)

JRかがやき502号

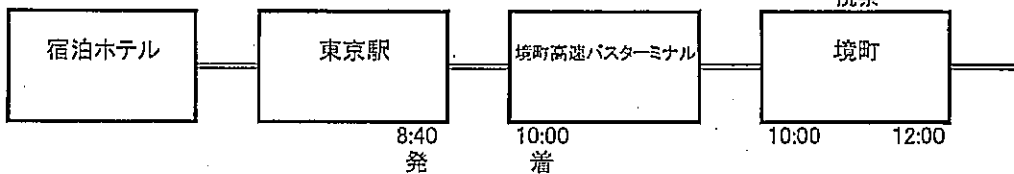


【視察項目】

- ・スマートシティの国の考え方と先進事例
- ・民間企業でのスマートシティの取り組みについて

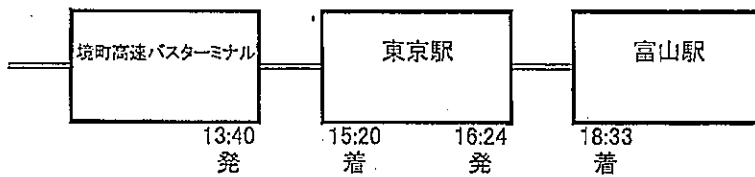
11月15日
(火)

高速バス



高速バス

JRかがやき511号



【視察項目】

- ・自動運転バスについて

備考

【境町議会事務局】

〒306-0495 茨城県猿島郡境町 391 番地 1
 TEL:0280-81-1316(直通)
 FAX:0280-87-5873
 境町議会事務局 フクシマ 様

スマートシティとはなにか？

定義

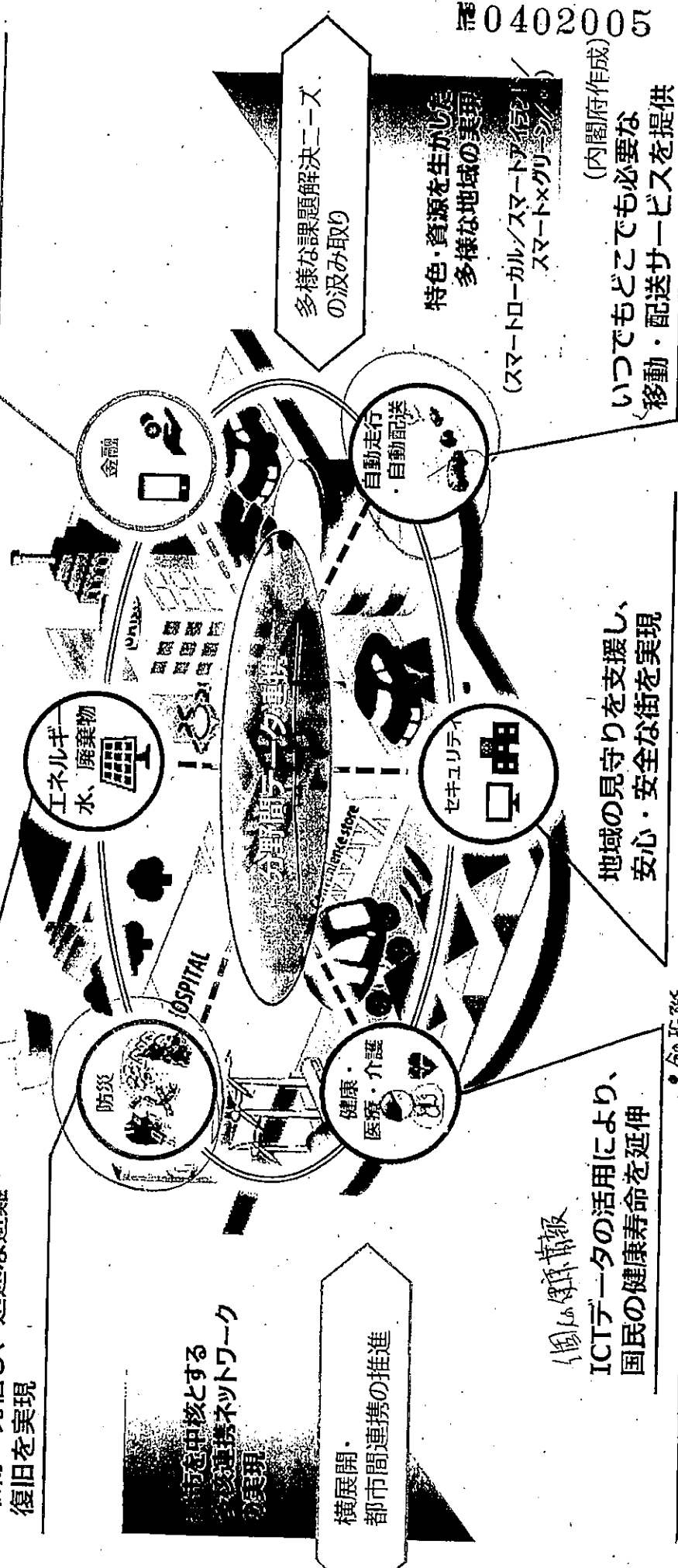
- ICT等の新技術を活用しつつ、マネジメント（計画、整備、管理・運営等）の高度化により「手段」
- 都市や地域の抱える諸課題の解決を行い、また新たな価値を創出し続ける、「動作」
- 持続可能な都市や地域であり、Society 5.0の先行的な実現の場である。「状態」

スマートシティのサービス事例

災害の情報をリアルタイムで取得・発信し、迅速な避難・復旧を実現

エネルギー、上下水、リサイクルなどを地域内で最適管理

キャッシュレス社会を実現し、取引をデジタルで完結



地域中核とする
連携ネットワーク
の実現

横展開・
都市間連携の推進

個人健康情報
ICTデータの活用により、
国民の健康寿命を延伸

地域の見守りを支援し、
安心・安全な街を実現

多様な課題解決ニーズ
の汲み取り

特色・資源を生かした
多様な地域の実現

(スマートローカル/スマートアクション/スマート×グリッド)

(内閣府作成)
いつでもどこでも必要な
移動・配送サービスを提供

スマートシティに向けた実証
地域のデジタル化・データ活用の取組

スマートシティの実装
(分野間・都市間のデータ連携とサービス提供)

Society 5.0の実現の段階
(社会の様々なものやサービスのつながる化)

☎0402005

政府のスマートシティ関連事業（令和4年度合同審査の対象事業）

0402005

7

<p>未来技術社会実装事業</p> <p>地域のSociety5.0の実現に向け、地方創生の観点から優れた自治体の未来技術の実装事業について、社会実装に向けた現地支援体制（地域実装協議会）を構築するなど、関係府省庁による総合的な支援を実施 トモいゆ</p>	<p>地域課題解決のためのスマートシティ推進事業</p> <p>地域が抱える様々な課題（防災、セキュリティ・見守り、買物支援など）をデジタル技術やデータの活用によって解決することを目指すスマートシティの実装を関係府省と一体的に推進</p>	<p>スマートシティ実装化支援事業</p> <p>先進的技術等を活用し、まちの課題を解決し、新たな価値を創出するため、都市活動や都市インフラの管理及び活用を高度化するスマートシティの実装に向けて、各地区のスマートシティに関する取り組みを支援</p>	<p>地域新MaaS創出推進事業</p> <p>地域における新しいモビリティサービスの社会実装や移動課題の解決に向けて、高度かつ持続的な事業モデルの創出・横展開に資する先進MaaS実証を推進。</p>	<p>日本版MaaS推進・支援事業</p> <p>感染症拡大などにより変容した利用者ニーズへの対応や、公共交通等の利便性を面的に向上させるMaaS等の取組の普及を促進することで、公共交通等の移動サービスを高度化し、その利便性・効率性の向上を図る。</p>
<p>0.8億円の内数 (シンポジウム等、普及啓発を目的とした取組に係る費用等)</p> <p>H30:14事業、R1:8事業 R2:12事業、R3:9事業 R4:10事業</p>	<p>4.6億円</p> <p>H29:6事業、H30:3事業 R1:5事業、R2:5事業、 R3:9事業、R4:13事業</p>	<p>2.65億円</p> <p>R1:15事業、R2:14事業 R3:20事業、R4:14事業</p>	<p>2.1億円</p> <p>R1:13事業、R2:16事業 R3:14事業、R4:11事業</p>	<p>0.73億円 (R3年度補正 285億円の内数)</p> <p>R1:19事業、R2:36事業 R3:12事業、R4:6事業</p>
<p>未来技術実装担当 g.mirai.s5m(atmark)cao.go.jp</p>	<p>地域通信振興課 ict-town(atmark)ml.soumu.go.jp</p>	<p>スマートシティプロジェクトチーム hqt-smartcity-mlit(atmark)gxb.mlit.go.jp</p>	<p>自動車課 ITS・自動走行推進室担当 contact_mobility_pt(atmark)meti.go.jp</p>	<p>総合政策局モビリティサービス推進課担当 hqt-mobilityservice1002(atmark)gxb.mlit.go.jp</p>
<p>社会実装に向けた関係府省庁による総合的な支援（各種補助金、制度的・技術的課題等に対する助言等） ※事業の実施にあたっては、地方創生推進交付金等の各種交付金・補助金による支援を想定。</p>	<p>デジタル技術を活用したサービス・アセットの導入、都市OSの導入（整備・改修）等（補助率1/2）</p>	<p>実証事業 ※データ取得等に必要な情報化基盤施設の整備についても都市再生整備計画事業等により支援。</p>	<p>地域の課題解決や全国での横展開に向けて、先進的かつ持続的な事業モデルの創出に向けたMaaS実証を委託事業として実施。</p>	<p>新たな決済手段や新しい移動サービスの導入支援、運行情報等のデジタル化支援 ・広域的、先進的なMaaS等の取組についての支援</p>

※公募期間：4月5日～5月16日まで（7月13日採択結果公表済み）

※迷惑メール対策のため、「@」を「(atmark)」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください。

- ・東京一極集中を是正し、地域間格差を解消する上では、デジタル技術を活用しつつ、地方都市・地域を生活の場として、さらにはイノベーションのゆりかごとして再生することが極めて重要。
- ・多くの課題、様々な資源・制約を抱える地方・地域での課題解決事例の創出により、今後日本や世界が直面する都市や地域の課題を先取りした解決ツールの横展開が可能となる。

■ 事例 使い慣れたケーブルテレビのリモコンによるサービス提供（長野県伊那市）

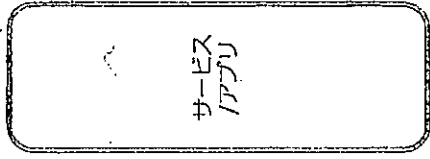
※令和元年度総務省「データ活用型スマートシティ推進事業」採択

- 中山間地域において、自家用車を持たない高齢者などの移動・買い物に困難な状況
- ケーブルテレビ普及率は約65%
- 高齢者が日ごろから慣れ親しんだリモコン操作のみで完結するサービス（①買物、②交通、③安心）を導入
⇒地域コミュニティを守るため、人を介在させながら最先端技術を導入

背景

概要

ケーブルテレビをプラットフォームとする簡便で多用途なシステム構築により、将来にわたり暮らし続けることのできる地域環境を整備



買物（ゆうあいマーケット）

・ドローン物流：ケーブルテレビの画面上で、午前11時までに300品のうちから商品を購入すると、夕方までにドローン等で配達される
※ドローンは、（一社）信州伊那宙が拠点施設で離陸・着陸を遠隔操作。決められた経路を自動で飛行する設定
※対象集落内において事前登録者にサービスを提供。利用者は週1～2回利用【流れ】

交通（ぐるっとタクシー）

・AIによる最適運行・自動配車：CATVから当日予約可能で、人工知能AIが乗合に最適なルート検索しドアツードアで行すタクシー。利用対象者は65歳以上か運転免許返納者、障がい者で、1人1回500円

安心（高齢者見守り）

・安否確認：一定期間以上視聴していないこと等を検知した場合に家族にメールでお知らせ。
・リマインド：物忘れ防止のため、CATV画面にメッセージを表示

都市OS

クラウド型地域情報プラットフォーム

1-01-2

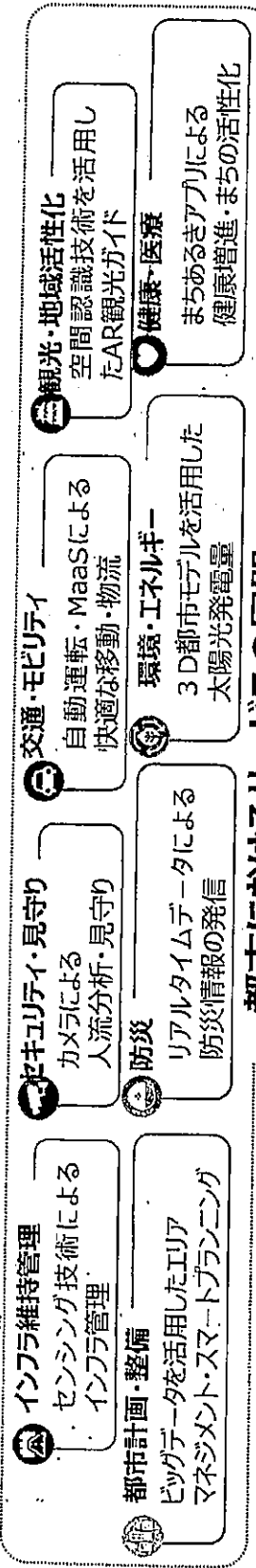
【国土交通省】スマートシティ実装化支援事業

＃リキョ



全国の牽引役となるモデルプロジェクトとして、地域のスマートシティ実行計画に基づき、データや新技術を活用した先進的な都市サービスの実装に向けて取り組む実証事業を支援。
補 助 2.65 億円

スマートシティのイメージ



都市におけるサービスの展開



補助要件等

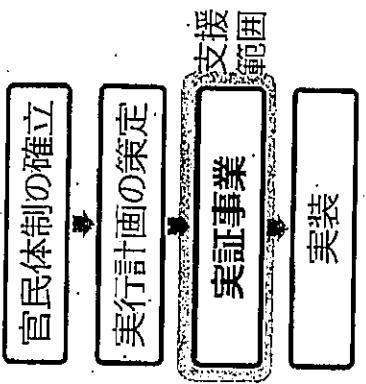
- 支援条件：①応募者が民間事業者等及び地方公共団体を構成員に含む協議会（コンソーシアム）であること。
②都市・地域のビジョン、取組内容を記載した「スマートシティ実行計画」を策定、コンソーシアムがHPに公開。

支援対象：スマートシティ実行計画に基づき、社会実装に向けた実証事業（2,000万円上限（定額補助））

※実行計画に基づく取組のコンソーシアム負担額が国の補助額を上回ること

選定方法：内閣府が設置する合同審査会（有識者会議）の評価を経て、決定

＜実証事業の流れ＞



0402005

日本版MaaS推進・支援事業の主な取組事例

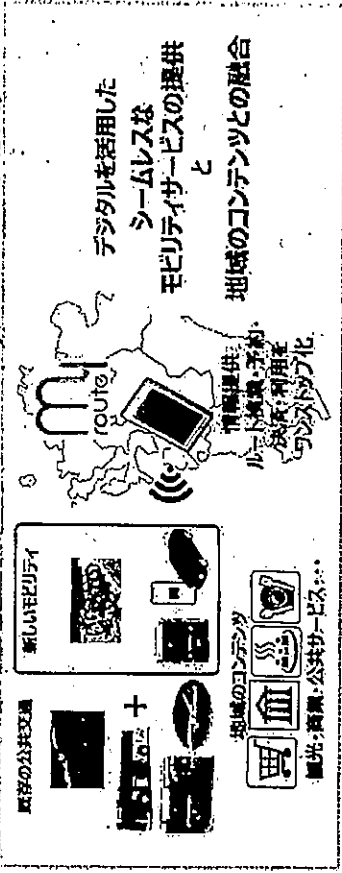
- 日本版MaaS推進・支援事業は、新たなモビリティサービスであるMaaSの全国への普及を目的として、令和元年度から継続して意欲ある取組みに対する支援を実施。
- 「実証」から「実装」に取組の軸をシフトしながら、4か年で全国で延べ73事業を採択。

※複数年度支援の重複を排除すると計47事業。

九州MaaS(九州全域)

- 宮崎県宮崎市等において地域レベルで展開したMaaSアプリ (my route) による展開を、未導入の各県を中心に九州全域に展開。
- 九州全域という類を見ない規模の広域連携を実現する取組であり、多様な交通モードや交通事業者以外のプレイヤーを巻き込み、面的な利便性向上や地域の魅力向上が期待。
- 日本版MaaS推進・支援事業において、令和2・3年度は地域ごとの取組 (宮崎市等) を、令和4年度は九州全域の取組を支援。

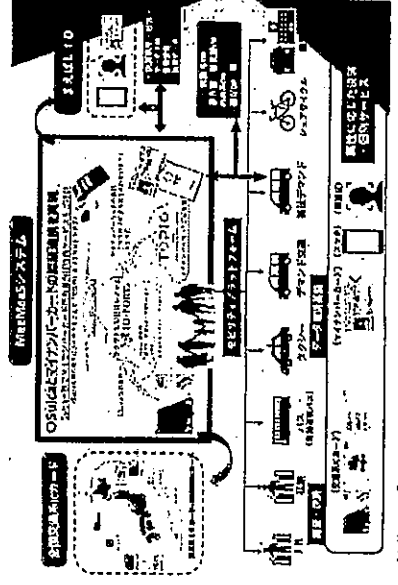
九州における広域MaaS (同一PF/アプリ基盤の導入)



出典: JR九州

MaeMaaS(群馬県前橋市)

- 自家用車から「誰もが安心して利用できる公共交通」への転換の促進を目指し、市内の多様な交通モードに対応したリアルタイム経路検索や地域の観光・飲食情報提供、デマンド交通の予約、デジタルフリーパスの販売等を実施。
- また、Suica等の交通系ICカードとマイナンバーカードの連携による住民確認により、公共交通の住民割引を提供。
- 日本版MaaS推進・支援事業において、令和元年度～令和4年度まで継続して支援。



出典: デジタル田園都市国家構想実現会議前橋市資料

スマートシティモデルプロジェクトからの知見集の公開 (R4.3) 国土交通省

- これまで、AI やIoT 等の新技術等を活用し、まちの課題の解決や新たな価値を創出することで、都市生活の質の向上を目指す「スマートシティ」の実装に向けて、国土交通省ではスマートシティモデルプロジェクトとして、先駆的な取組への支援を実施。
- この度、「スマートシティモデル事業等推進有識者委員会」の助言を踏まえて、スマートシティモデルプロジェクトにおける取組から得られた知見集として、とりまとめた。
- 令和4年度に予定されているスマートシティガイドブックの改定に、本知見集の内容も反映予定。

第1部 実証実験から得られた知見 (抜粋)

目的を明確化

技術の確立や活用のみを対象とした検証となっていない
 が注意し、街の活性化等の本来の目的を意識し、
 実証に取り組むことが必要。

ポイント! (具体的行動)

誰にどのような価値が高まるのか、そのために何を検証すべきなのか、どのようなステップで最終ゴールを目指すのか等について
 明らかにした上で、常に本来の目的を意識

スマートシティモデル事業等推進有識者委員会

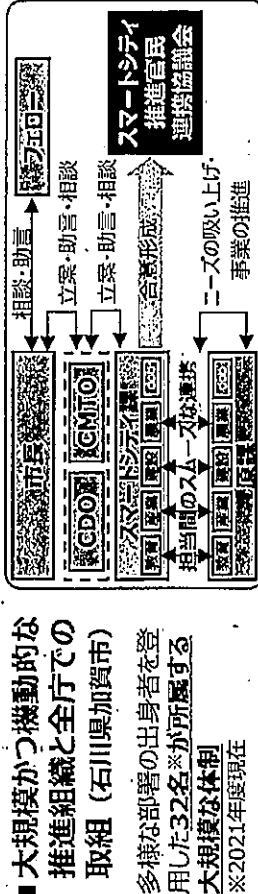
- | | |
|-------|--------------------------------------|
| 石田 東生 | 筑波大学 名誉教授 <座長> |
| 伊藤 香織 | 東京理科大学 理工学部 建築学科 教授 |
| 白坂 成功 | 慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジ
メント 研究科 教授 |
| 中川 雅之 | 日本大学 経済学部 教授 |
| 原田 達也 | 東京大学 先端科学技術研究センター 教授 |
| 村木 美貴 | 千葉大学大学院 工学研究院 教授 |

国土交通省 HIP2016101

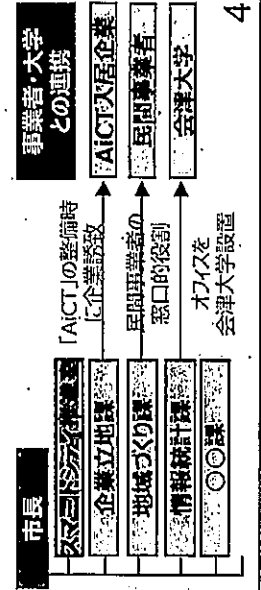
第2部 スマートシティの実現に向けた知見 (抜粋)

全庁的なスマートシティ推進の風土をつくる組織体制

スマートシティを推進するためには、推進部署が必要であり、
 多様な取り組み方が考えられるが、挑戦する首長との緊密な
 コミュニケーションが図れ、全庁的な推進意識が根づく組織
 体制の構築が重要である。



- 大規模かつ機動的な推進組織と全庁での取組 (石川県加賀市)
 多様な部署の出身者を登用した32名*が所属する大規模な体制
 ※2021年度現在
- 少人数組織による迅速な施策推進 (福島県会津若松市)
 取組の推進を担う5名体制*のスマートシティ推進室と原課との全庁横断的な連携のもと取組を推進 ※2021年度現在






- 「AICT」の整備時「企業誘致」民間事業者の窓口的役割 オフィスを 会津大学設置
- 事業者・大学との連携
- FAICT/居企業
- 民間事業者
- 会津大学

著作権法により
公開できません

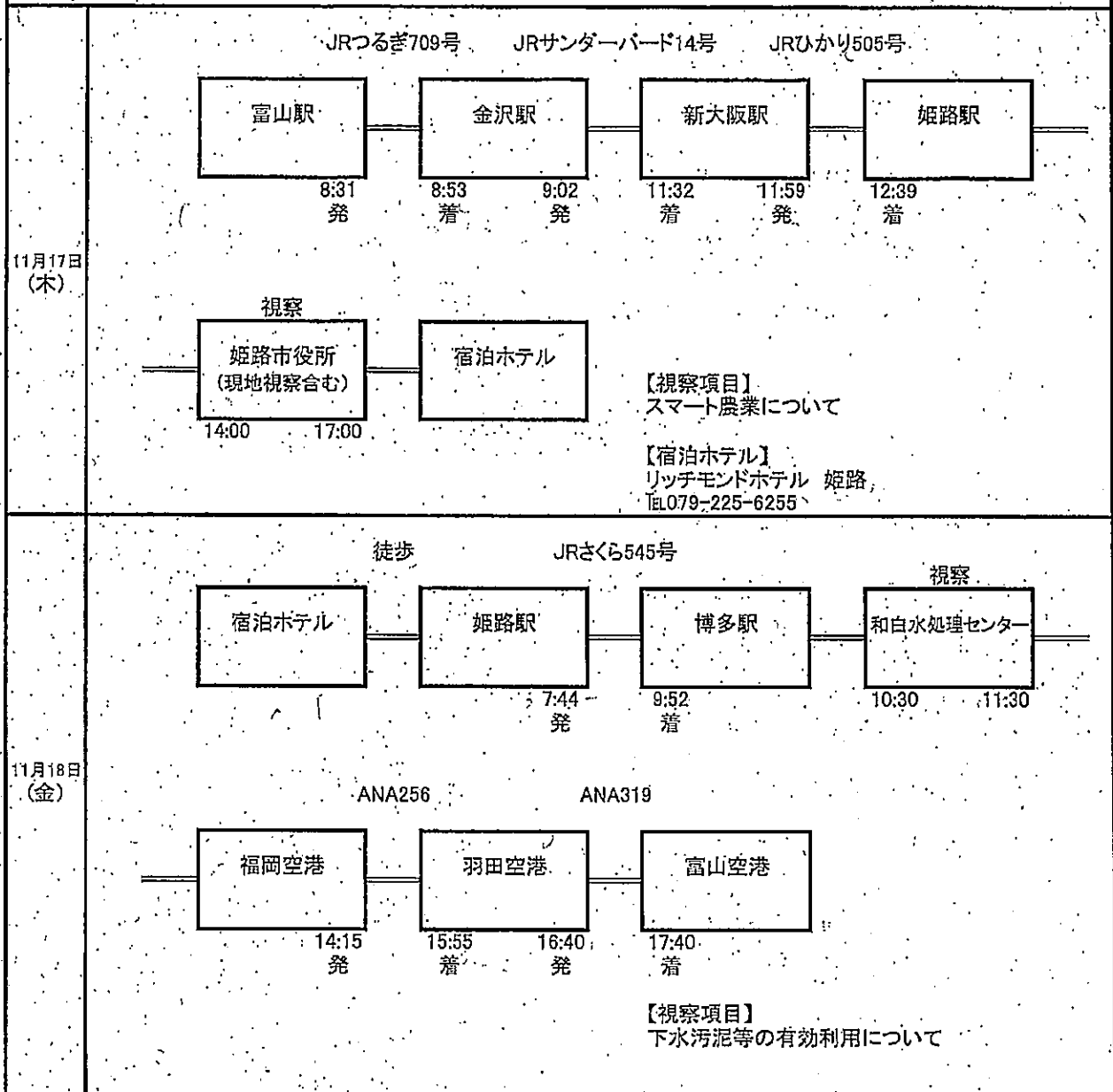
著作権法により
公開できません

著作権法により
公開できません

視察・調査活動 実施計画書 政務活動費 《事前》審査書		整理番号	0402006-1		
		会派名	富山市議会自由民主党		
		議員名	織田 伸一		
■ 調査研究費		会派承認欄			
<input type="checkbox"/>	研修費	起案日	代表者	経理責任者 申請者(議員)	
<input type="checkbox"/>	広報広聴費	R4.10.24	  		
<input type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	承認日			
<input type="checkbox"/>	会議費	R4.10.28			
<input type="checkbox"/>	資料作成費	特記事項			
<input type="checkbox"/>	資料購入費	飯山勝彦 0401005 豊岡達郎 0405012 田辺裕三 0404005 高原 謙 0403012 織田伸一 0402006			
<input type="checkbox"/>	人件費				
<input type="checkbox"/>	事務費				
項目	内容		留意点		
1	実施者	飯山勝彦、高原謙、田辺裕三、織田伸一、豊岡達郎(以上5名)			
2	実施日程	令和4年11月17日(木)～18日(金) 1泊2日			
3	行程	別紙のとおり		政務活動のための合理的な経路か。 政務活動以外の行程が含まれていないか。 宿泊が必要か。	
4	視察 1	視察・調査先	姫路市		目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	姫路市役所(姫路市安田4丁目1番地 079-221-2035)		
	視察・調査の目的、内容	【内容】スマート農業の取り組みについて学ぶ 【目的】スマート農業の先行事例を学び反映させていく			
	視察 2	視察・調査先	福岡市		
視察・調査先 面談予定者		和白水処理センター(福岡市東区塩浜3丁目2500 092-607-7001)			
5	実施経費 及び 政務活動費の 支出予定額 (振込手数料含まない)	交通費	54,780円		対象費用及び単価見積りが適切か。 政務活動費支出方法は適切か。 按分率適用の分母は適切か。(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
		日当	3,000円/日×2日		
		宿泊費	9,500円		
		手数料	1,100円		
		合計額	71,380円		
		按分率(充当率)	100% ・ 50%		
支出額 (合計額×按分率)	71,380円				
6	取引規定	<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし		取引制限の確認	

富山市議会自由民主党 視察行程表

日程 令和 4 年 11 月 17 日(木)～ 令和 4 年 11 月 18 日(金)



備考

【姫路市議会事務局】
〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地
TEL:079-221-2035
FAX:079-221-2028
姫路市議会事務局 調査課 はせがわ 様

【福岡市議会事務局】
〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1
TEL:092-711-4743
FAX:092-733-5869
福岡市議会事務局 総務秘書課 松井 様

№0402006

御見積書

作成日:2022年10月17日

富山市議会自由民主党 織田伸一様

富山県旅行業登録番号 第2-169号



西部トラベル EQUIPE

http://www.seibu-travel.co.jp

〒939-8271 富山市太郎丸西町二丁目7-11ビューラFM1F

TEL: 076-422-6333

FAX: 076-422-6350

責任者:


総合旅行業務取扱管理:

担当者:

コース名	姫路・福岡視察行程		
期間	2022年11月17日(木)~2022年11月18日(金) 1泊2日		
人数	大人 1名	小人 0名	合計 1名

項目	単価	数量	金額	備考
JR運賃	23,030	1	23,030	富山-姫路・姫路-博多間
AIR運賃	31,750	1	31,750	福岡-富山間
リッチモンドホテル姫路	9,500	1	9,500	シングル朝食付き
取扱手数料	1,100	1	1,100	
お一人様			65,380 円	
旅行代金総合計			65,380 円	

備 上記代金は見積書作成現在で計算されております。
 運賃料金等の改訂または人数の変更があった場合には代金は変更されます。
 考 取扱手数料は旅行業法で定められています。

視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票				整理番号	0402006-2	
				会派名	富山市議会自由民主党	
				議員名	織田 伸一	
<input type="checkbox"/>	調査研究費	起案日	会派承認欄			
<input type="checkbox"/>	研修費	R4.12.5	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input type="checkbox"/>	広報広聴費	承認日				
<input type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	R4.12.13				
<input type="checkbox"/>	会議費	支払件数	1	支払日(口座振込完了日)	R4.12.13	
<input type="checkbox"/>	資料作成費	起案日	支払完了報告			
<input type="checkbox"/>	資料購入費	R4.12.13	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input type="checkbox"/>	人件費	承認日				
<input type="checkbox"/>	事務費	R4.12.14				
特記事項						
飯山勝彦 0401005 豊岡達郎 0405012 田辺裕三 0404005 高原 譲 0403012 織田伸一 0402006 ※共通資料(面談者名刺、視察写真)は、飯山議員に添付してあります。						
項目	内容				留意点	
1	実施者	飯山勝彦、豊岡達郎、田辺裕三、高原譲、織田伸一(以上5名)				
2	実施日程	令和4年11月17日(木)～18日(金) 1泊2日				
3	行程	【1日目】富山駅＝金沢駅＝新大阪駅＝姫路駅＝視察先姫路市仁色ふるさと農園(14:00～16:30)＝ホテル 【2日目】姫路駅＝博多駅＝和白水処理センター(10:30～11:30)＝福岡空港＝羽田空港＝富山空港				政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。
4	視察1	視察・調査先	姫路市仁色ふるさと農園 姫路市船津町4468-1			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先面談予定者	姫路市役所産業局農林水産部農政総務課課長 柿本英夫			
		視察・調査の目的、内容	【内容】スマート農業の取り組みについて学ぶ 【目的】スマート農業の先行事例を学び反映させていく			
	視察2	視察・調査先	福岡市和白水処理センター			
		視察・調査先面談予定者	和白水処理センター所長 佐々木友幸 水質係長 前田茂行			
		視察・調査の目的、内容	【内容】下水汚泥等の有効活用について学ぶ 【目的】下水汚泥の高度処理を行い、リン酸を回収し「再生リン」として活用を行っている事例を学び反映させていく			

項目	内容	留意点
<p>視察・調査活動の内容</p>	<p>視察1 姫路市産業局農林水産部農政総務課より、農業DX（スマート市民農園について）の取組みについて、仁色ふるさと農園において説明を受けた。姫路市は、臨海工業都市であったが、平成18年の市町村合併により農山村地域が加わり農地が1.4倍に増加し、農業都市としての一面を併せ持つようになった。一方、その農地の95%が水田であり、面積あたりの収益が見込めないことを課題としていた。また一方で、少ない降水量や日照条件のよさなどにおいて、どのような作物を育てるのにも適しており、ほうれん草、トマトなどの野菜類からメロン、ゆずなどの果実類など幅広く栽培していた。収益性の低い米の比率の高さ、非効率な耕地、農業従事者の高齢化に伴う農家数の減少、これらの課題を解決すべく、農業のDXを目指す取組みを始めた。その取組みの一つに、令和2年度から始めた「スマート市民農園事業」がある。スマート市民農園事業は、地方創生推進交付金を活用した事業で、農業用ロボット（ファームポット）を使い、農業分野のデジタル人材を育成することを目指している。ファームポットとは、オープンソース式の農業ロボットで、種まき、植物に応じた水やり、監視、雑草の除去など、収穫前までのプロセスを遠隔で操作できるロボットである。また、農業版STEAM教育として、姫路市が独自にカリキュラムを作成し、実施している。小学校高学年の親子を対象に、市民農園のファームポットを活用して、実際に野菜を育てる実証実験「アグリテック体験プログラム」である。公募した親子4組が約3か月間、野菜や花の栽培を遠隔操作で行っている。また、3つめの柱は、「アグリテック甲子園」である。全国の高中生や大学生などを対象にしたビジネスコンテストで、アグリテックに関連するビジネスアイデアを募集する。令和4年度のテーマは「10年後の農業にイノベーションをもたらすアイデア」である。このコンテストは姫路市独自の取組みである。また、その他にも、姫路市で栽培しているカモミールは全国有数の栽培面積となっているが、花だけを摘み取る必要があるため、手摘みで収穫されている。地方創生推進交付金を活用した「ハーブの里山プロジェクト」として、花だけを収穫するロボットの開発を進めている。また、ロボットがカモミールを収穫する様子は観光資源にもなり得るとして取組んでいる。</p> <p>視察2 福岡市は、福岡県の県庁所在地であり、政令指定都市である。近畿地方以西の西日本では2番目、東京23区を除いた全国の市でも札幌市に次ぐ5番目の人口を擁し、九州地方の行政・経済・交通の中心地として同地方最大の人口を有する都市である。人口1,616,351人に対し下水道整備区域17,164ha、普及人口は1,611,660人。下水道事業計画区域面積に対する普及率98.7%、人口普及率99.7%である。市内には、下水処理場が7ヶ所あり、和白水処理センターで行われている下水道汚泥の活用、MAP法（リン除去）について視察した。福岡市におけるMAP法導入には、3つの目的がある。1つに高度処理として、博多湾へ富栄養化の原因となってしまうリンの処理、2つに、資源の回収として、水処理センターから肥料原料となるMAP（リン資源）の回収、3つに、MAPによる配管閉塞の抑制である。そして、現在、MAPを活用した資源循環の新たな取組みとして、JA全農ふくれんと協働でエコ肥料を製品化し、令和4年9月から販売を開始している。現在の肥料の高騰を受け、農家への利用が促進された面もある。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。</p> <p>政務活動のみの内容か。</p> <p>政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。</p> <p>政務活動費を支出できる内容か。 (全額、1/2、支出不可)</p>

<p>5</p> <p>市政への影響、 反映、成果等</p>	<p>視察1 課題の解決のためのスマート化の促進という点において、農地の集積化を基調とし、様々な最新技術や機械を活用したスマート化により直接的な生産性の向上を目指すことは大事なことであるが、姫路市における取組みは、さらに将来を見据えた人材育成に力を入れている。市民農園では、児童らがプログラミングロボットを遠隔操作して、野菜を育て、収穫の喜びとともにスマート農業への興味を育んでいる。アグリ×デジタル体験を通じて将来のDX人材を育成する手法は、本市においても導入できないか研究したい。また、市立書写養護学校に設置されたファームポットを利用して、生徒が遠隔操作による野菜栽培などの学習を行っている。本市における障害者の就労支援や農福連携等においてアグリテックの深化がもたらす環境の可能性について、さらに研究を行いたい。また、姫路市独自の取組みとして、広く全国の高校生大学生を対象としたビジネスコンテストを開催していることがユニークである。本市において「〇〇甲子園」のような手法導入について今後研究したい。農業を持続可能なものとしていくには、データやIoT機器の活用が欠かせず、農業分野のデジタル人材の育成が重要である。富山はものづくりが基盤であり豊富な人材や技術がある。農業DXでの人材・技術連携が進められるよう取り組みたい。</p> <p>視察2 博多湾は湾口部が狭く閉鎖性が高いため、下水処理施設から流入する富栄養化、とくにリン成分が海洋にもたらす影響が大きい。また、処理施設の配管内に付着堆積してしまうMAPの除去は、設備の維持や長寿命化の上でも課題であった。これらの目的において除去されるリンは言わば副産物であったが、輸入に頼っている現状や、肥料の高騰の背景もあり、あらためて注目されている。また、国においては、令和4年度第2次補正予算では、国交省においては下水汚泥からのリンの回収に向けた実証実験事業を含めた肥料利用拡大に対して29億円余りが計上され、農水省では、その施設整備支援策として99億円を計上しており、下水汚泥の活用が進められている。本市の浜黒崎浄化センターでは、下水汚泥から発生した消化ガス（メタンガス）を燃料とする発電設備が稼働中であり、年間発電量は1800世帯の使用量にあたる約640万kwhが発電し、売電により年間1億円程度の収入を見込んでいる。下水汚泥は、枯渇することなく生み出される資源である。この消化ガス発電施設との連携も含めリンの回収について、国の施策の後押しの中で、今後本市における事業導入に向けてさらに研究を深めたい。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。</p> <p>政務活動のみの内容か。 政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。</p> <p>政務活動費を支出できる内容か。 (全額、1/2、支出不可)</p>
<p>その他 及び 政務活動以外で 取り扱った内容</p>		

項目		内容			留意点
旅費	支出金額	65,380円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 按分率適用の分母は適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 (混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
	支出先	織田議員立替え 立替先:(有)西部トラベル			
	支出内容及び積算根拠	富山→姫路→博多 JR運賃23,030円・宿泊費9,500円 福岡空港→羽田空港→富山空港 AIR運賃31,750円 取扱手数料 1,100円			
日当	支出金額	6,000円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先	織田議員立替え			
	支出内容及び積算根拠	11月17日、11月18日 2日間×3,000円=6,000円			
実施経費及び政務活動費支出額	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
6	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
取引規定	<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし				
経費総額	71,380円	按分率 (充当率)	100%・50%		
按分率適用対象経費及び按分理由					
政務活動費支出(充当)額	71,380円				

№0402006

作成日:2022年11月4日

御 請 求 書

富山市議会自由民主党 織田伸一様

富山県知事選出選挙区 第2-169号

西部トラベル EQUIPE

http://www.seibu-travel.co.jp
 〒939-8271 富山市太郎町西町二丁目7-11 ビューラFM1F
 TEL: 076-422-6333 FAX: 076-422-6350
 責任者: 総客旅行業務取扱管理
 担当者:

コース名	姫路・福岡視察行程		
期 間	2022年11月17日(木)～2022年11月18日(金) 1泊2日		
人 数	大人 1名	小人 0名	合計 1名

項目	単価	数量	金額	備考
J R 運賃	23,030	1	23,030	高山-姫路・姫路-博多間
A I R 運賃	31,750	1	31,750	福岡-富山間
リッチモンドホテル姫路	9,500	1	9,500	シングル朝食付き
取扱手数料	1,100	1	1,100	

お一人様	65,380 円	旅行代金総合計	65,380 円
------	----------	---------	----------

備 考	
--------	--

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄
 (A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

領収証

富山市議会自由市民会 織田伸一様

No. 002085

令和 〇 年 〇 月 〇 日
 平成 〇 年 〇 月 〇 日

領収金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
			4	6	5	3	8	0



但し

内 訳	現金		<input checked="" type="checkbox"/>	旅行代金として
	小切手			申込金として
	その他			

有限会社 **西部トラベル**

本社/〒939-8271 富山県富山市太郎丸西町2-7-11
 TEL(076)422-6333 FAX(076)422-6350
 富山県知事登録旅行業 第2-169号



整理番号	0402006-2
------	-----------

振替証明書

会派名 富山市議会自由民主党

金額	71,380	円
----	--------	---


上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

令和4年12月13日

経理責任者

金谷 幸則



氏名	織田 伸一	受領印	
----	-------	-----	---



№0402006¹²

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
104-12-05*		*47,740	普通預金 豊岡議員	*11,383,816
204-12-05*		*3,380	普通預金 高岡里議員	*11,380,436
304-12-07	振込資金	*2,165	インターネット付	*11,378,271
404-12-08*		*3,380	普通預金 高道議員	*11,374,891
504-12-08*		*3,380	普通預金 高原議員	*11,371,511
604-12-08*		*71,380	普通預金 飯山議員	*11,300,131
704-12-12*		*320,000	冬期賞与	*10,980,131
804-12-13*		*71,380	普通預金 織田議員	*10,908,751
904-12-13*		*46,040	普通預金 飯山議員	*10,862,711
10				
11				
12				

13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)
 1. 前記のご振出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 証券類をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。
 クラウド
 トリダテ

お支払いできる日
 お支払いできる期間は、前述の
 不渡日の前日となります。

12

普通預金通帳

店番号 口座番号

富山市議会自由民主党様

北陸銀行

未来の農業を創る学生、全国から募集



テクノロジー×イノベーションで新しい農業を切り拓け！

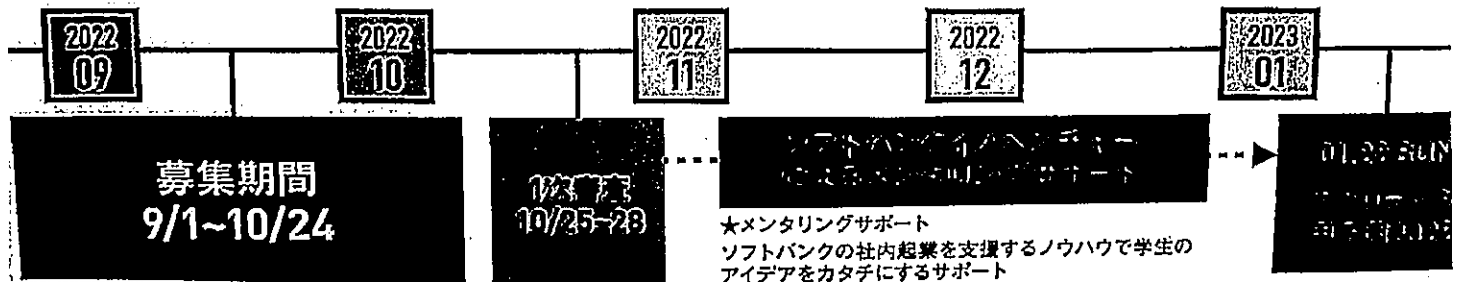
アグリテック甲子園 2022

2023
1/2
開催

一次審査通過
最大 **10** 組

アイデアをブラッシュアップするサポートが受けられる！

- ソフトバンクのベンチャー育成プログラムを体験できる！
- 専門家からの評価や事業化のチャンスを得られる！



※一次審査結果は11月上旬に発表

オンライン説明会	第一回目 2022年9月26日(月) 15:30~16:30	イベント概要	日程	2023年1月22日(日) 13:00~18:00
	第三回目 2022年10月3日(月) 15:30~16:30		開催形式	現地とオンラインのハイブリット
			会場	アクリエひめじ 展示場C

対象者
国内の高等学校
大学、大学院生

企業版ふるさと納税のマッチング会で使用したスライド (1/2)

姫路市・スマート市民農園事業

背景

- ・2030年までに農産物需要は1.5倍に増加の予想
- ・地球温暖化をはじめとする、地球環境問題の深刻化

現状の課題

スマートIoT機器を活用した農業の重要性

- ・農業分野のICT人材不足
- ・農業を意識したプログラミング教育がない

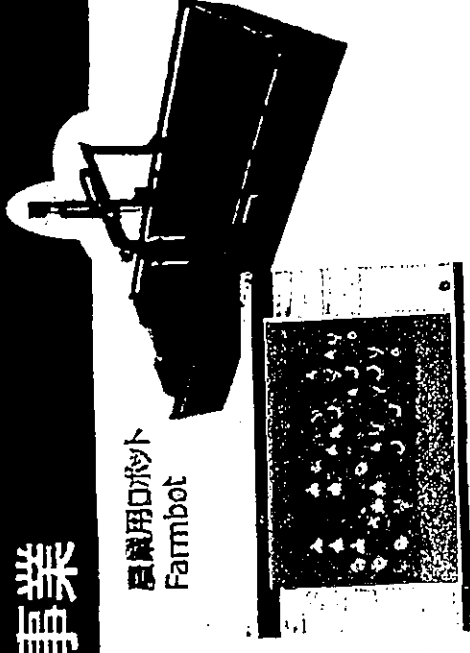
事業の目的

農業分野におけるデジタル人材の育成

これまでの取組

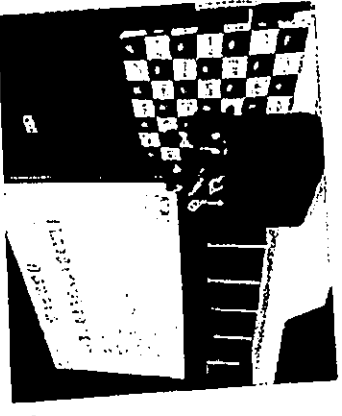
- ・農業用ロボット『Farmbot』を書写養護学校に設置
→ 中学部生徒へ農業版STEAM教育を提供 (実証事業)
- ・アグリテック甲子園2021イベント (講演会・アイデアソン) を、令和3年8月21日に完全オンラインで実施
- ・アグリテック甲子園2021を令和4年1月30日にハイブリッド方式で実施
→ 全国から高校生・大学生の6チームが参加し、「テクノロジーを駆使し、農業にイノベーションをもたらすアイデアを！」をテーマにアイデアを発表。
- ・企業版ふるさと納税をいただいた企業のイベントへの参加 (会場での展示・審査員・企業賞の提供等)

農業用ロボット Farmbot



- ・PCから遠隔操作可能
- ・ハード&OS共オープンソース

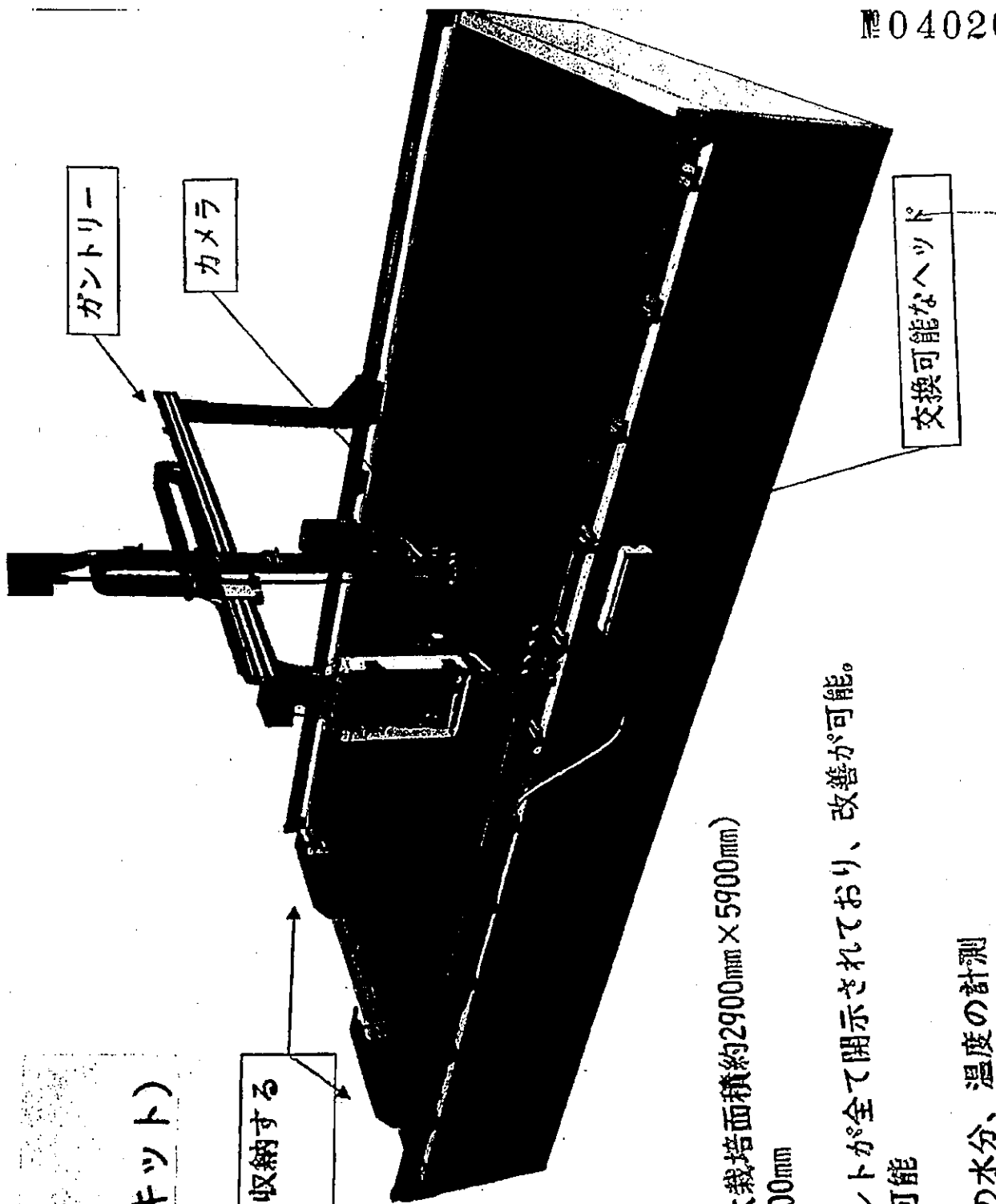
書写養護学校に設置のFarmbot → 遠隔操作による水やりの様子



0402006

アグリテック甲子園2021 ← 発表する学生の様子
2022.1.30開催

精密農業ロボット
FarmBot Genesis XL
(CNC家庭菜園 組立キット)



各種ヘッドを収納する
ベース

ガントリー

カメラ

交換可能なヘッド

1. サイズ：カスタム可能 (最大栽培面積約2900mm×5900mm)

2. 育成可能な植物の高さ：約500mm

3. オープンソース回路図、部品表、ドキュメントが全て開示されており、改善が可能。

4. 家族4人分の野菜の育成が可能

5. 主な機能

- ① 土壌センサーによる地中の水分、温度の計測
- ② カメラによる育成記録
- ③ カメラと雑草除去ツールによる雑草の除去

スマート市民農園事業の概要

大目録 農業分野におけるデジタル人材の育成

事業	対象	概要	2020	2021	2022	2023	2024
スマート市民農園	障害児・者等 農作業が困難な人	農業用ロボットを使用し、障害児・者等あらゆる人が遠隔で操作可能な市民農園サービスを構築する。	研究・開発	実証的実施	実証的実施	拡充・普及	拡充・普及
アグリテック甲子園	大学生・高校生等	農業用ロボットを改善・改良。ビジネス化するコンテナスト。企業とのマッチングやベンチャー創出を図る。	準備	スキーム構築	開催	開催	開催
農業版STEAM	小学校高学年の親子等	小学校高学年の親子等を対象に農業版STEAM教育を行う。 ※STEAM教育とは、科学・技術・工学・アート・数学の5つの領域に創造性を	研究・準備	実証的実施	開催	開催	拡充・普及

インターナショナル甲子園のインターナショナル生募集!

アグリテック甲子園の企画・運営に

参加しませんか

アグリテック甲子園 の企画会議に参加

月2回程度、平日昼間の
オンライン会議に参加して
若者の率直な意見を!

アグリテック甲子園 の広報の協力

広報のためにラジオやテレビ
などのメディア出演をお願い
することがあります。

イベント当日に スタッフとして参加

来場者受付や誘導など、
スタッフの一員として参加し
イベントの裏側も見る!

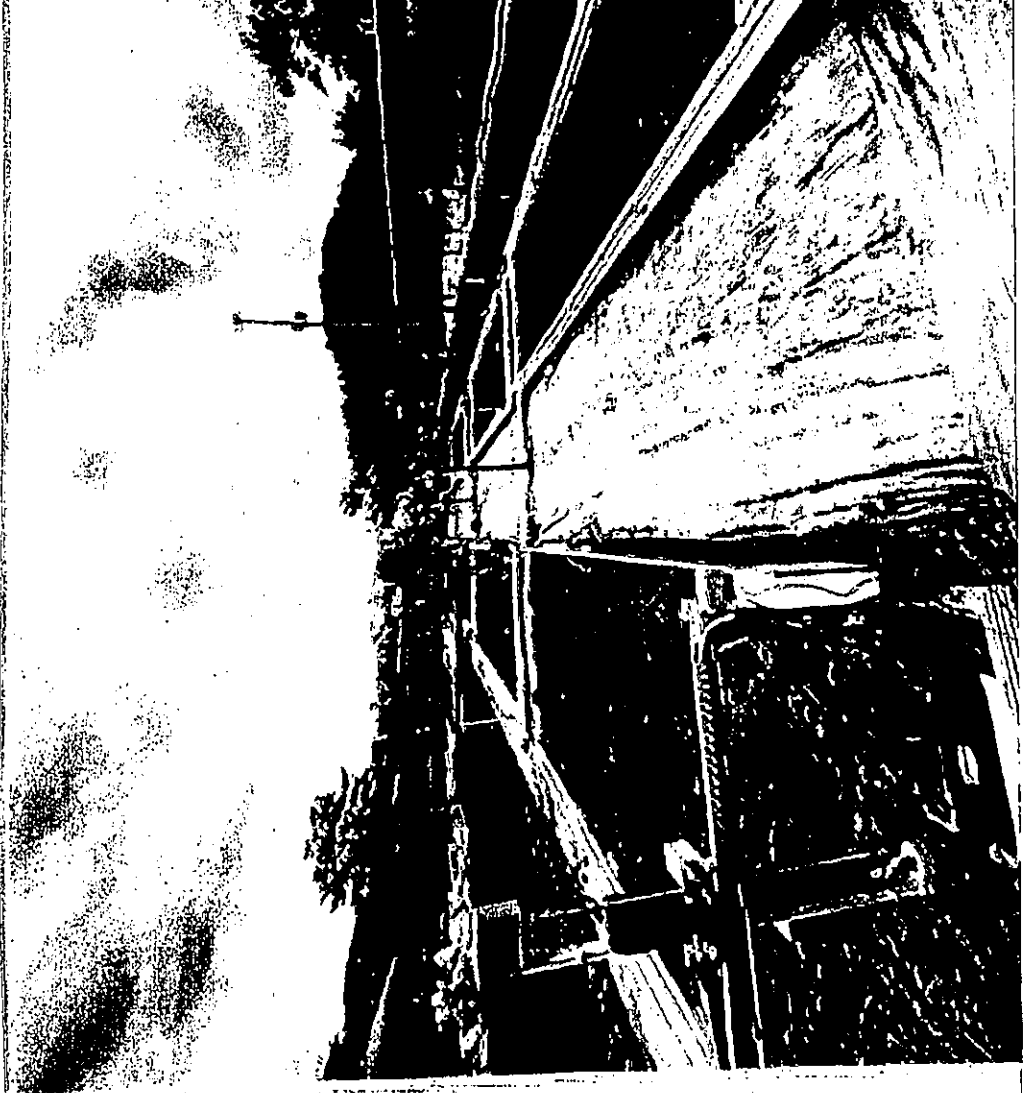
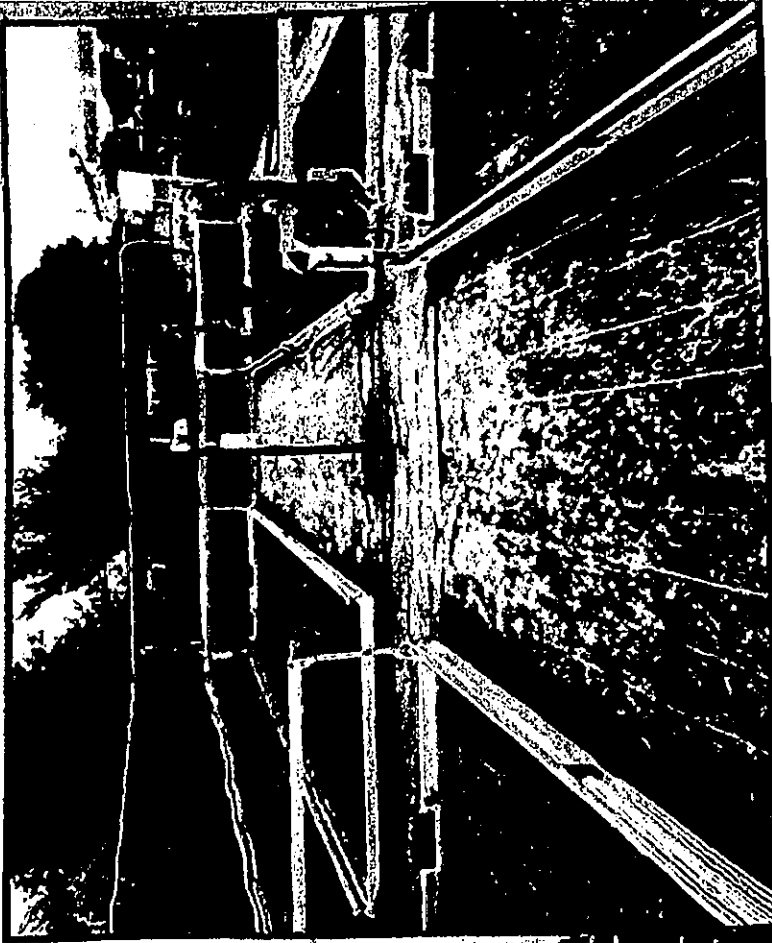
№0402006



今すぐ応募!

あなたの企画力や情報発信力の インターナショナル生募集!

姫路市民農園「仁色ふるさと農園」に設置しているソーラームポット



令和4年7月26日

報道各位

全国農業協同組合連合会（JA全農）

福岡市の回収リン酸を活用した肥料の開発について

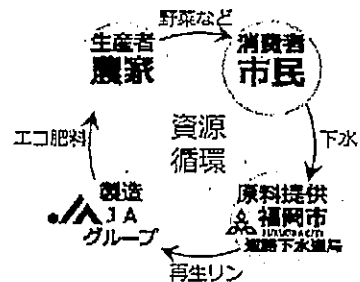
全国農業協同組合連合会 福岡県本部（JA全農ふくれん）は、福岡市と連携し、国内未利用資源を活用した肥料の開発・販売を開始します。

現在、輸入に依存している肥料原料のリンについて、福岡市和白水処理センターで回収した再生リンを肥料原料として使用します。加えて、JAグループの堆肥を使用することで、循環型社会の構築を目指します。

【概要】

(1) 「再生リン」とは

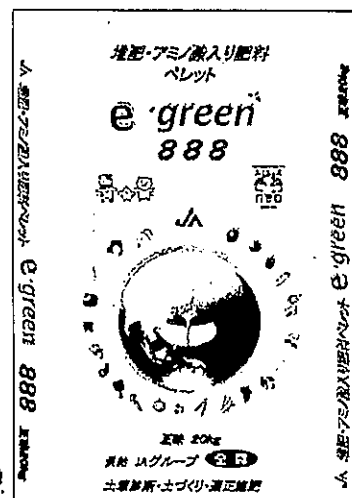
福岡市道路下水道局和白水処理センターにおいて、博多湾の環境保全を目的として、高度処理を行っています。その過程でリンを回収し、「再生リン」として肥料原料に活用します。



再生リンの資源循環イメージ

(2) 「みどりの食料システム戦略」の推進

輸入に依存している肥料原料を、福岡市の都市資源である再生リンとJAグループの堆肥を使用することで、環境負荷軽減、持続的な産業基盤の構築を行い、豊かな食生活につなげます。



(3) 「e·green」シリーズの販売銘柄

「8・8・8」 「7・7・7」 「14・5・5」

(4) 肥料販売について

福岡県内のJAでお買い求めいただけます。
（8月下旬ごろ販売開始予定）

粒状タイプ
(イメージ)



※包材は変更になることがあります。

【お問い合わせ先】
JA全農ふくれん [Redacted]
TEL:092-762-4710 FAX:092-781-4231

★MAP法処理設備導入の目的

①高度処理：博多湾の環境保全

博多湾の富栄養化の原因であるリンの処理

②資源回収：MAP回収（リン資源）

水処理センターから「肥料原料」
 $Mg(NH_4)PO_4 \cdot 6H_2O$ として回収可能



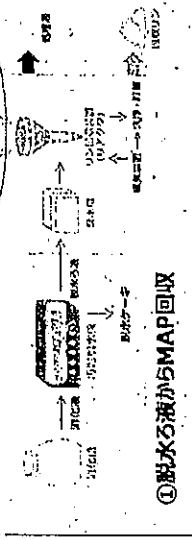
③維持管理：MAPによる配管閉塞抑制

MAPによる汚泥処理のトラブル防止

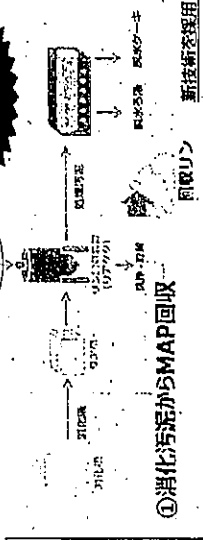
★新旧MAP法の比較

①回収原料 ②使用薬品 ③回収物性状 が違う。

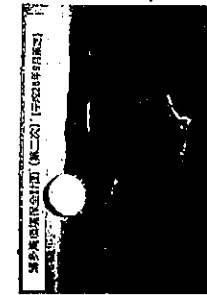
更新前



更新後



※下水道革新技術系認証事業 Breakthrough by Dynamic Approach in Sewage High Technology Project



▲福岡HP.20



▲MAP回収設備



▲MAP回収設備



和白水処理センター 高度処理施設

MAP法処理設備



Project Team

0402006

福岡市 道路下水道局 和白水処理センター

〒811-0203 福岡市東区塩浜2500番地 TEL:092-607-7001



福岡市 道路下水道局

印刷：令和4年9月21日

下水道の果たす役割

環境が改善し、まちが清潔に

家庭や工場などから出された雑排水が、側溝や水路に流れると、悪臭や蚊、ハエの発生原因となります。下水道ができて、これらの水は直接、下水管に流れるため、まちが清潔に保たれます。また、トイレを水洗化することができ、衛生的で快適な生活ができるようになります。

川や海の水質を保つ

汚水が直接、川や海に流れないように、下水管で集め、水処理センターで処理・浄化します。これにより、川や海の水質が保たれ、豊かな自然環境が守られます。

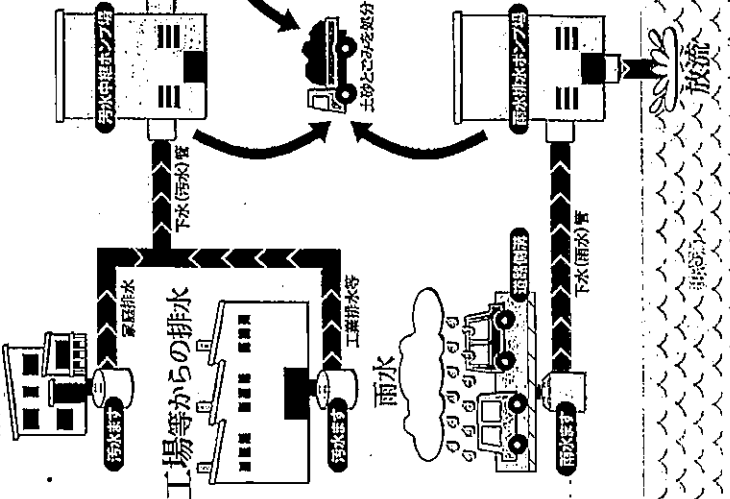
下水道のしくみ

汚水

家庭や工場などから出された汚水は、下水(汚水)管や汚水中継ポンプ場を経て、水処理センターできれいな水に処理され、川や海に流されます。

家庭からの排水

トイレ、洗面、キッチン



浸水を防ぐ

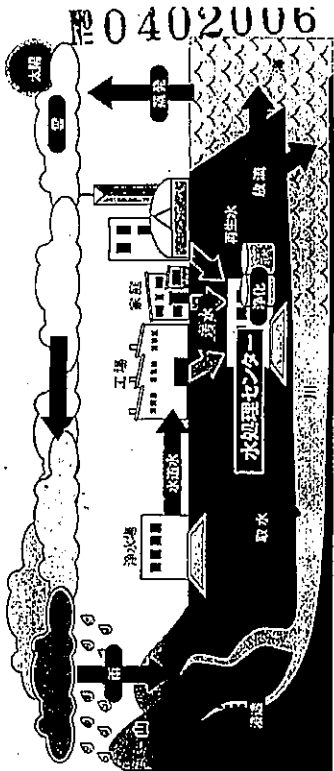
下水道は、汚水だけでなく、雨水も排除します。雨が降っても下水管を通して川や海に排水し、住宅や建物の浸水が起らないようにまちを守っています。

循環型都市づくり

処理した水を再生水として利用したり、下水汚泥の有効利用を図るなど、循環型都市づくりを進めます。

水の循環における下水道

「水は、主に海から蒸発し雲となり、気流に乗って移動し、雨や雪となって地上に降り、そして川から海へと流れ、そして川から海へと流れる」というように、地球上を常に循環しています。私たちはこの「水の循環」の中で、水を利用しながら生活しています。ここで下水道は、「私たちが使用した後の汚れた水をきれいに処理して自然にもどす」といった重要な役割を担っています。

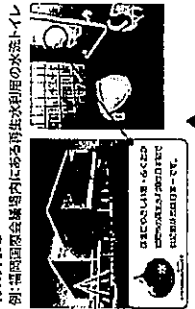


微生物

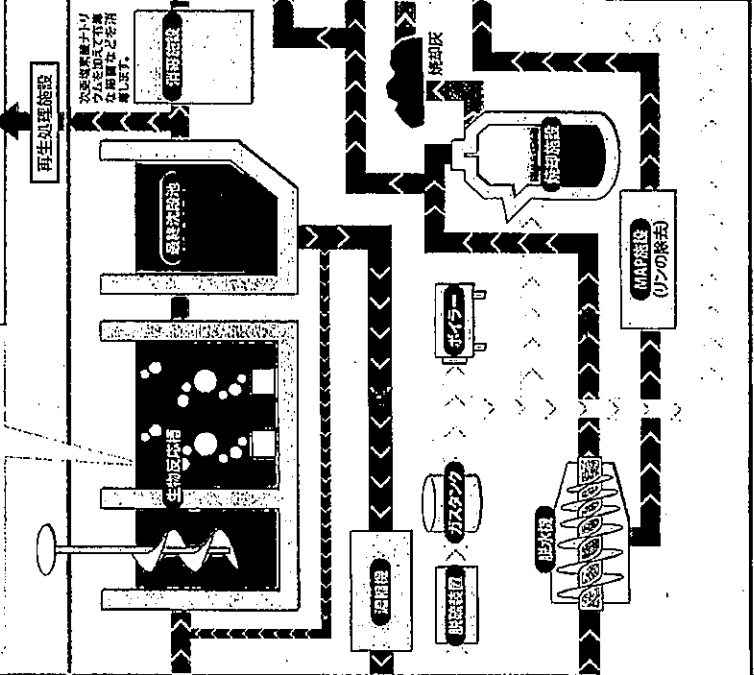


汚水は微生物の働きできれいになります。汚水中に酸素を供給すると微生物の活性(生き生きとした状態)が汚れを取り除きやすくなります。特別・大気性汚泥を分離することにより、汚水の浄化が行われます。また、沈降した汚泥(活性汚泥の一部)を生物反応槽に再び戻すことにより、連続的に汚水を浄化しています。

主に水洗トイレの洗浄用水として有効利用



下水汚泥固形燃料化施設の供用開始(令和3年2月)ハイオックス環境である下水汚泥から固形燃料を製造し、カーボンプリーンの石炭(燃料)として有効利用することで、CO₂を年約1万1千トン削減し脱炭素社会へ貢献します。



固形燃料化し石炭代替燃料として有効利用
土質安定材セメント原料等に有効利用
化学肥料(ふくまっぷ21)として有効活用
下水バイオガス発電の燃料として有効利用
水素エネルギーとして有効利用

0402006